

能代市人口ビジョン改訂及び次期能代市総合戦略に向けた  
人口の将来展望に関するアンケート調査報告書

2024 年 5 月

株式会社あきぎんリサーチ&コンサルティング

# 目 次

|     |               |    |
|-----|---------------|----|
| 1   | 調査概要          | 1  |
| 1-1 | 調査の目的         | 1  |
| 1-2 | 調査の対象と方法      | 1  |
| 1-3 | 配布回収状況        | 1  |
| 1-4 | 備考            | 1  |
| 2   | 一般アンケート       | 2  |
| 2-1 | 属性について        | 2  |
| 2-2 | 暮らしについて       | 4  |
| 2-3 | 結婚について        | 13 |
| 2-4 | 出産・子育てについて    | 19 |
| 2-5 | 雇用・就業について     | 25 |
| 2-6 | 職場・労働環境について   | 28 |
| 3   | 高校生アンケート      | 39 |
| 3-1 | 属性について        | 39 |
| 3-2 | 卒業後の進路について    | 40 |
| 3-3 | 仕事・職業について     | 47 |
| 3-4 | 居住について        | 49 |
| 3-5 | 結婚・出産・子育てについて | 53 |
| 4   | 転入者アンケート      | 58 |
| 4-1 | 属性について        | 58 |
| 4-2 | 能代市への転入について   | 61 |
| 4-3 | 暮らしについて       | 66 |
| 5   | 転出者アンケート      | 75 |
| 5-1 | 属性について        | 75 |
| 5-2 | 能代市からの転出について  | 78 |
| 5-3 | 暮らしについて       | 81 |

# 1 調査の概要

## 1-1 調査の目的

本調査は、地域特性を踏まえた能代市人口ビジョンの改訂及び次期能代市総合戦略を策定するにあたって、人口の安定的な推移による持続可能な地域を確立するための基礎調査として実施した。

## 1-2 調査対象等

### ①調査対象

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 一般  | 能代市内在住者           |
|     | 18歳以上69歳以下の男女     |
| 高校生 | 能代市内の高校に在籍する高校2年生 |
| 転入者 | 過去3年以内の転入者        |
|     | 18歳以上69歳以下の男女     |
| 転出者 | 過去3年以内の転出者        |
|     | 18歳以上39歳以下の女性     |

### ②調査方法

一般・転入者・転出者：郵送にて配布、郵送にて回収またはWebにて回答  
高校生：高校経由で配布、回収

### ③調査期間

令和6年3月1日（金）～3月15日（金）

## 1-3 配布回収状況

|            | 市内居住者 | 高校2年生 | 転入者  | 転出者  |
|------------|-------|-------|------|------|
| 配布数（件）     | 2,000 | 543   | 300  | 300  |
| 回収数（件）     | 657   | 477   | 86   | 71   |
| うちWeb回収（件） | 165   | —     | 31   | 42   |
| 回収率（%）     | 32.9  | 87.8  | 28.7 | 23.7 |

## 1-4 備考

- ①集計結果の合計値は、四捨五入により100%とならないことがある。
- ②調査票の回答選択肢が長いものについては、グラフの項目表記では省略している場合がある。

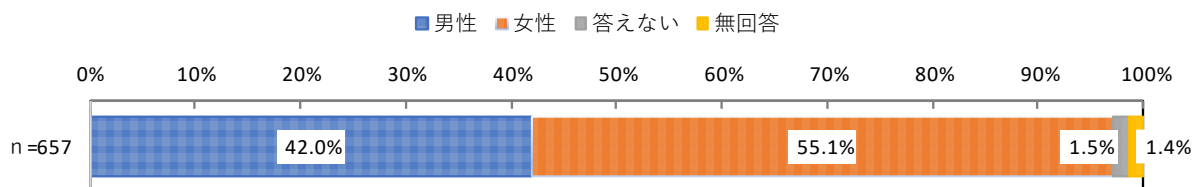
## 2 一般アンケート

### 2-1 属性について

#### 問1 あなたの性別をお尋ねします。

回答者の性別は、「男性」が42.0%、「女性」が55.1%、「答えない」が1.5%である。

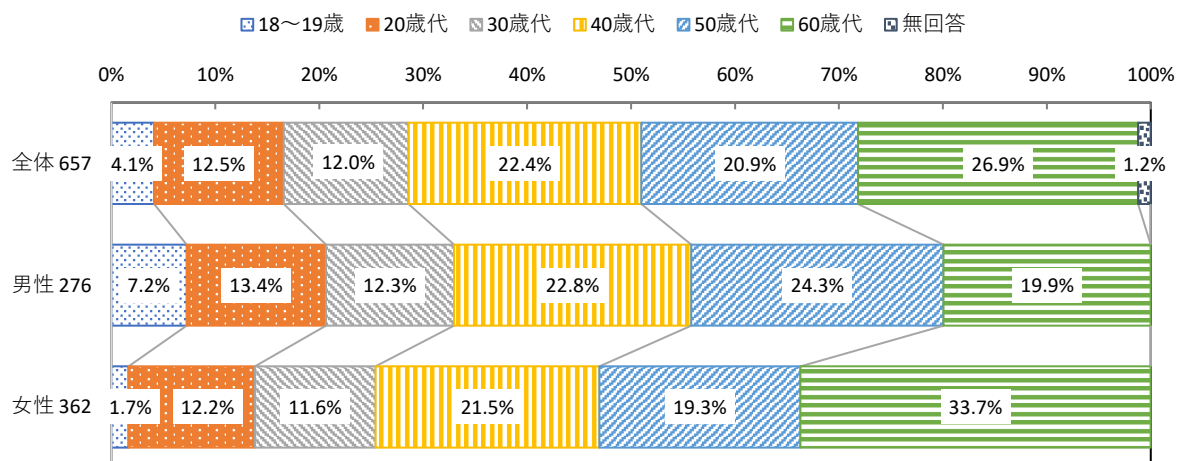
問1 性別



#### 問2 あなたの年齢をお尋ねします。

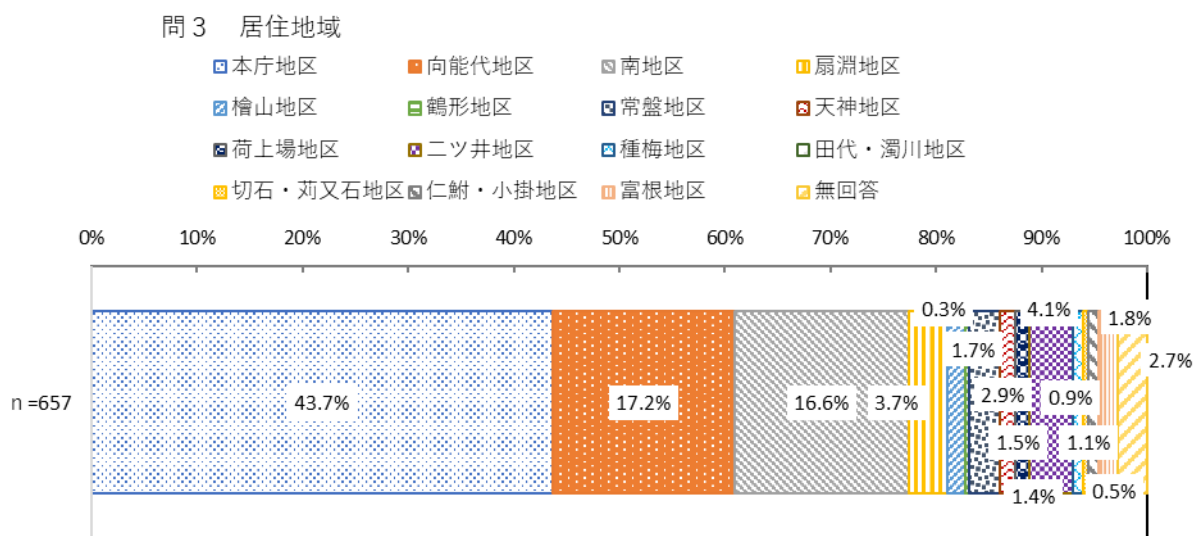
年代別の回答率は、60歳代が26.9%、40歳代が22.4%と続いている。

問2 年齢



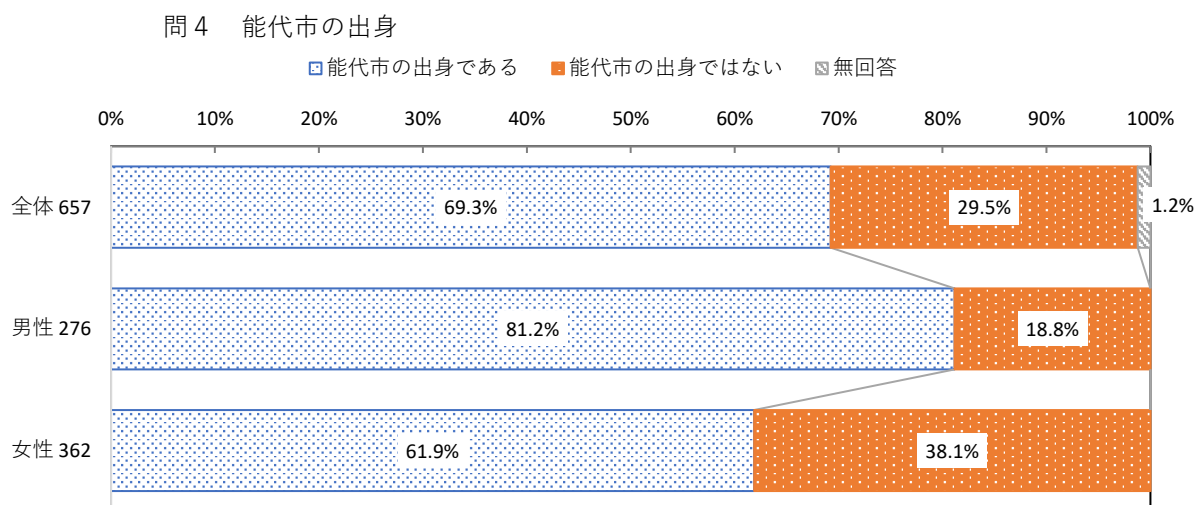
### 問3 お住まいの地域をお尋ねします。

居住地区は、「本庁地区」が 43.7%、「向能代地区」が 17.2%、「南地区」が 16.6%と続いており、上位3地区で 77.5%を占めている。



### 問4 あなたは能代市出身（主に育った地域）ですか。

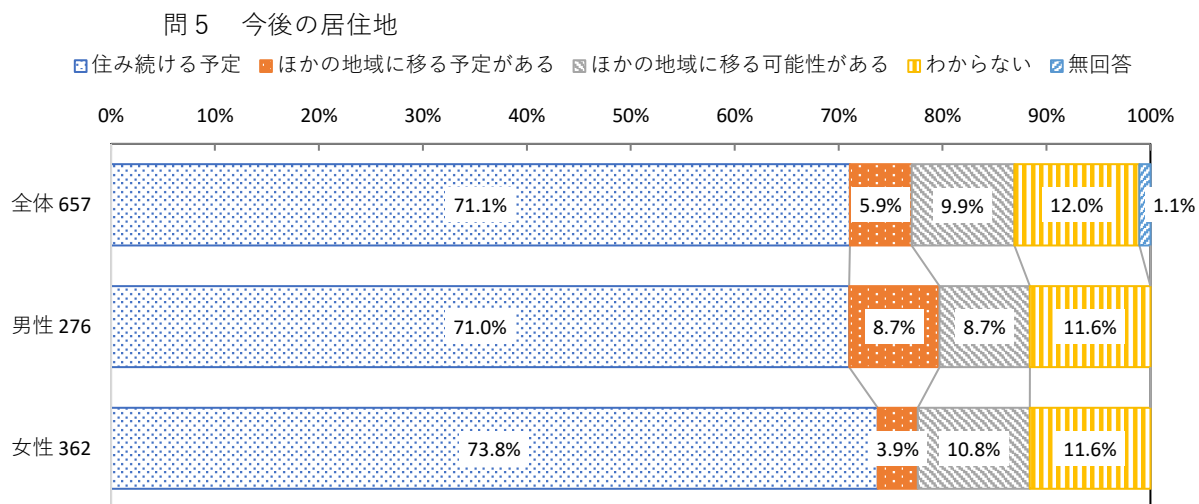
回答者の出身は、能代市が 69.3%、能代市以外が 29.5%である。



## 2-2 暮らしについて

### 問5 今後も能代市に住み続ける予定ですか。

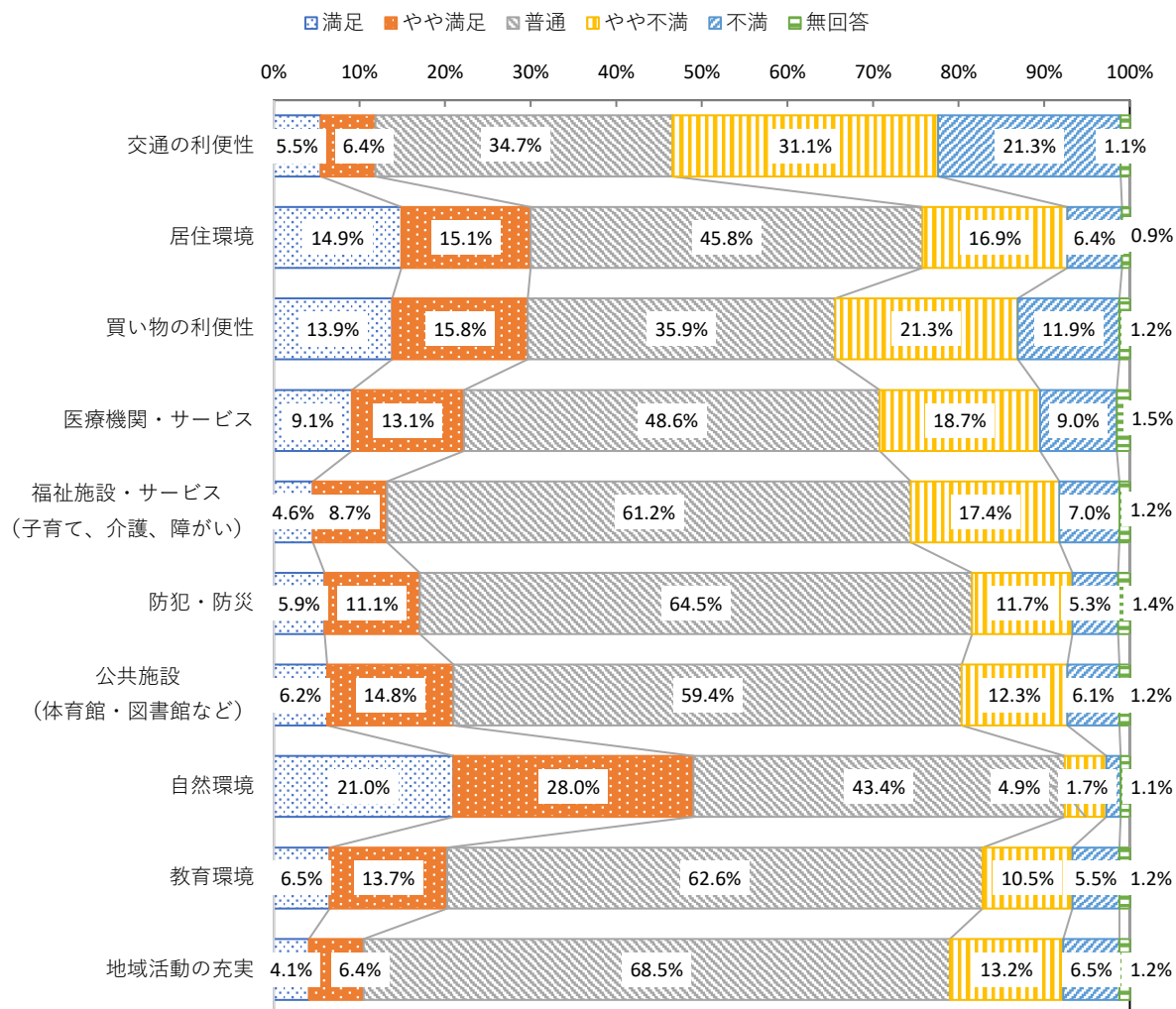
「住み続ける予定」が71.1%、「ほかの地域に移る予定がある」が5.9%、「ほかの地域に移る可能性がある」が9.9%である。



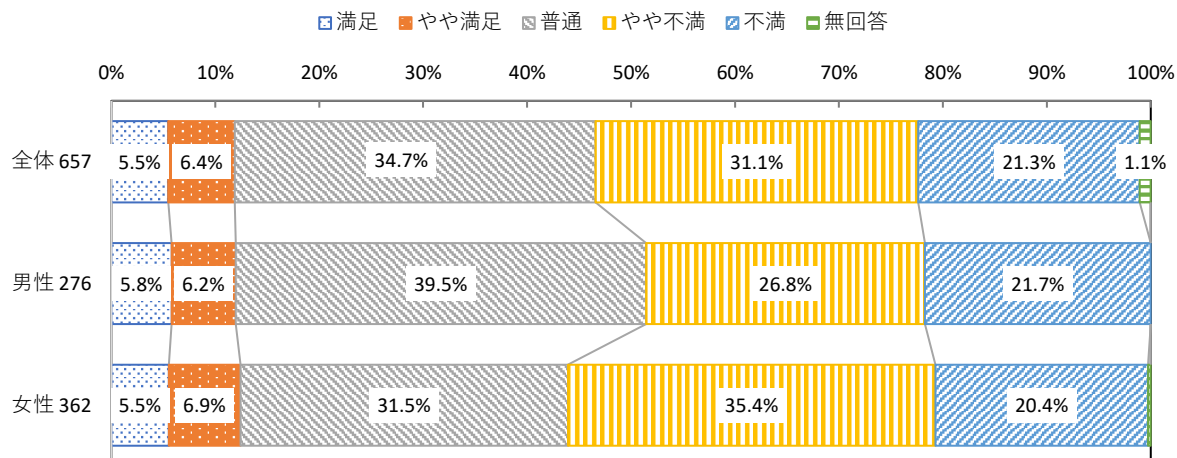
# 問6 次の項目について、能代市での暮らしの満足度はどうですか。

「満足」「やや満足」の合計が高い順では、「自然環境」49.0%、「居住環境」30.0%、「買い物の利便性」29.7%と続いている。一方、「やや不満」「不満」の合計が高い順では、「交通の利便性」52.4%、「買い物の利便性」33.2%、「医療・サービス」27.7%と続いている。

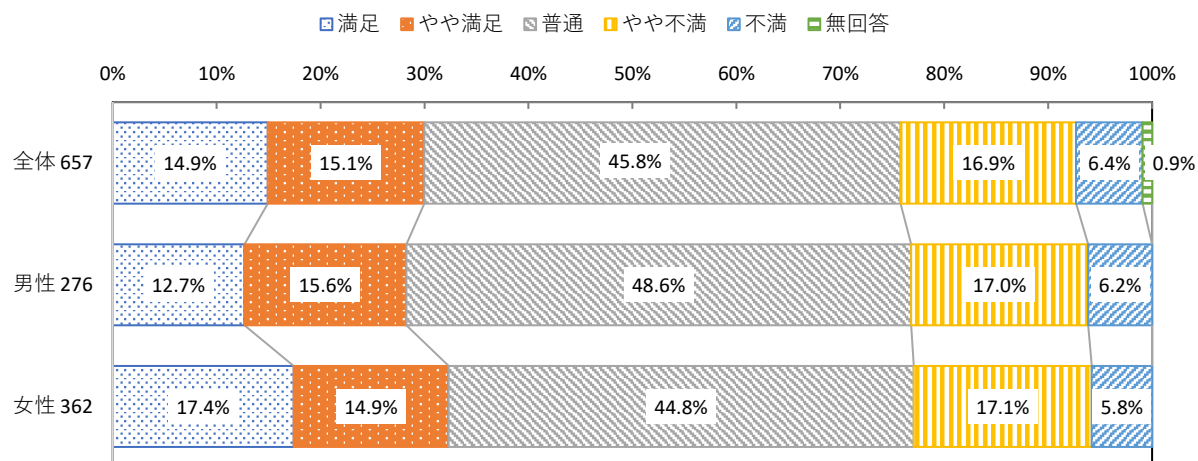
問6 能代市での暮らしの満足度



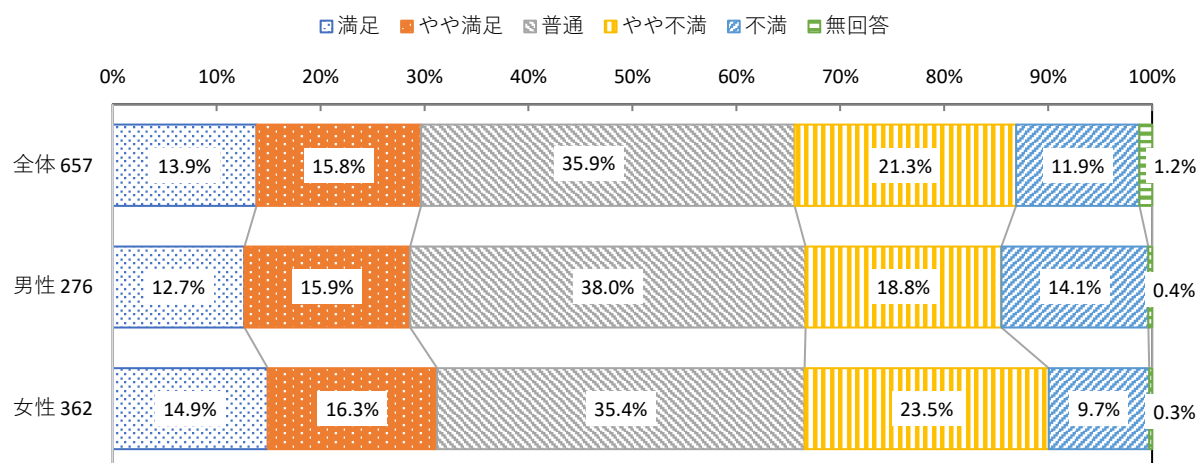
問 6 (1) 交通の利便性



問 6 (2) 居住環境

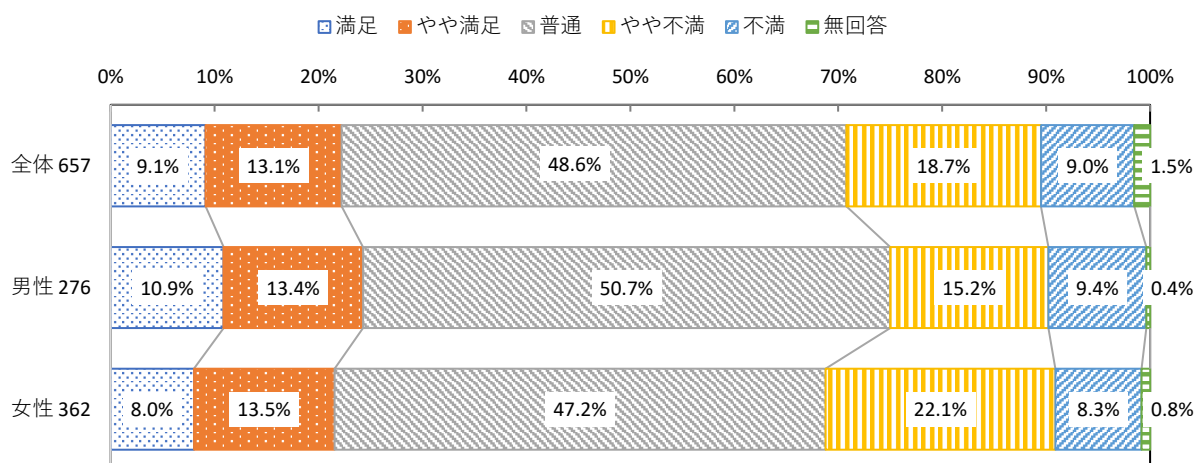


問 6 (3) 買い物の利便性

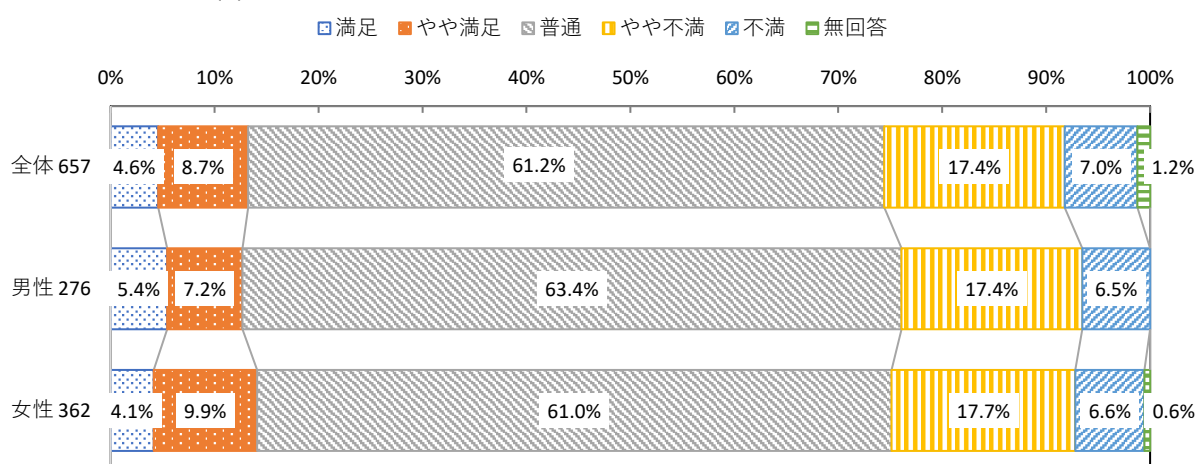




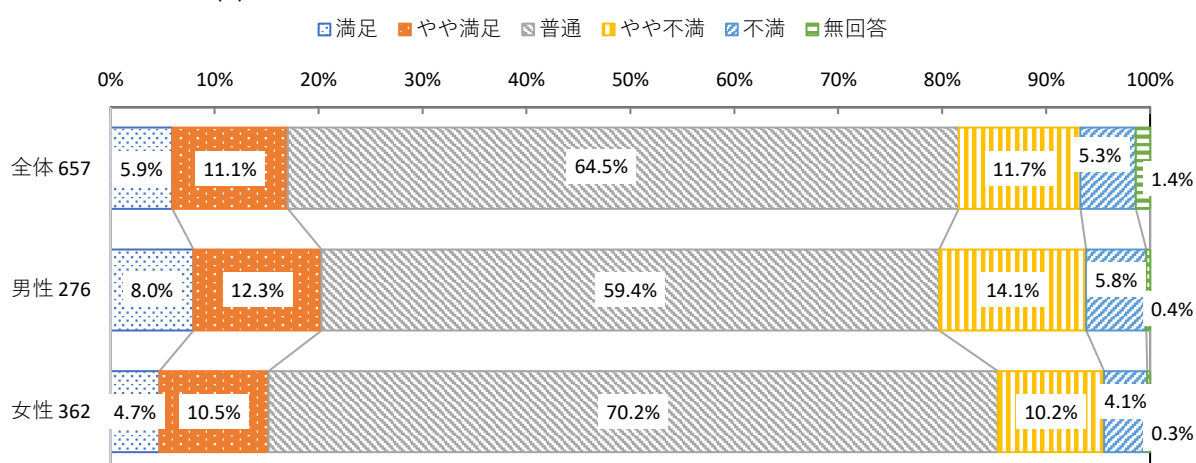
## 問 6 (4) 医療機関・サービス



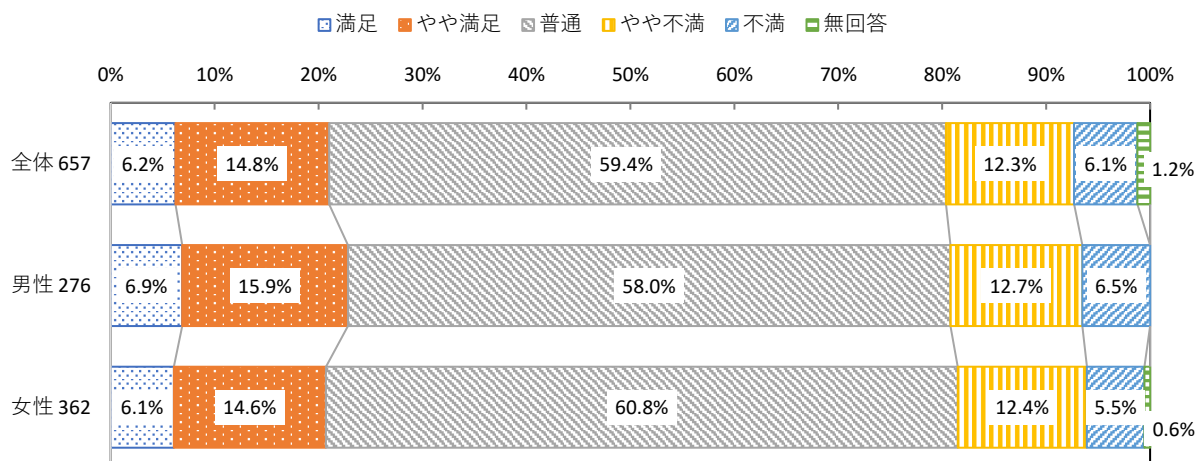
## 問 6 (5) 福祉施設・サービス



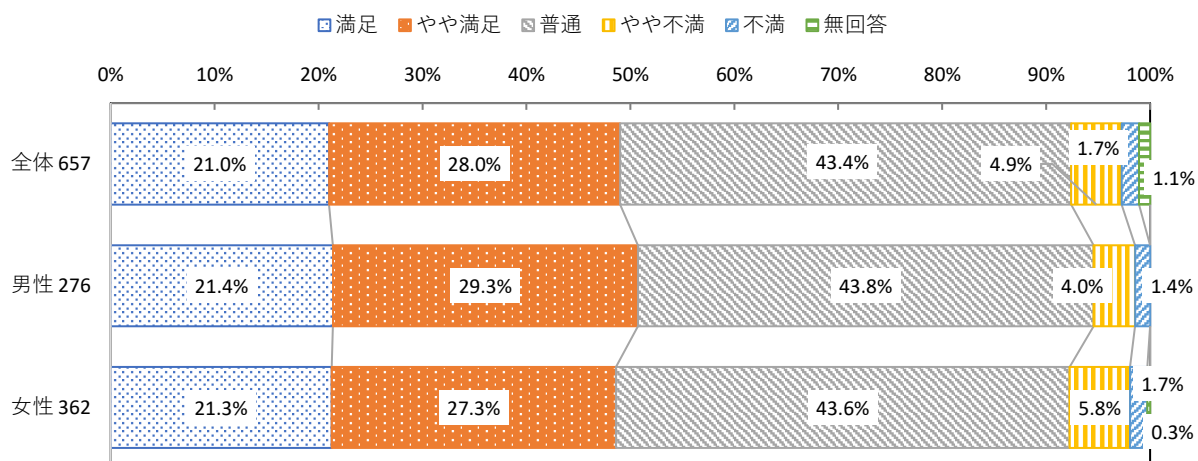
## 問 6 (6) 防犯・防災



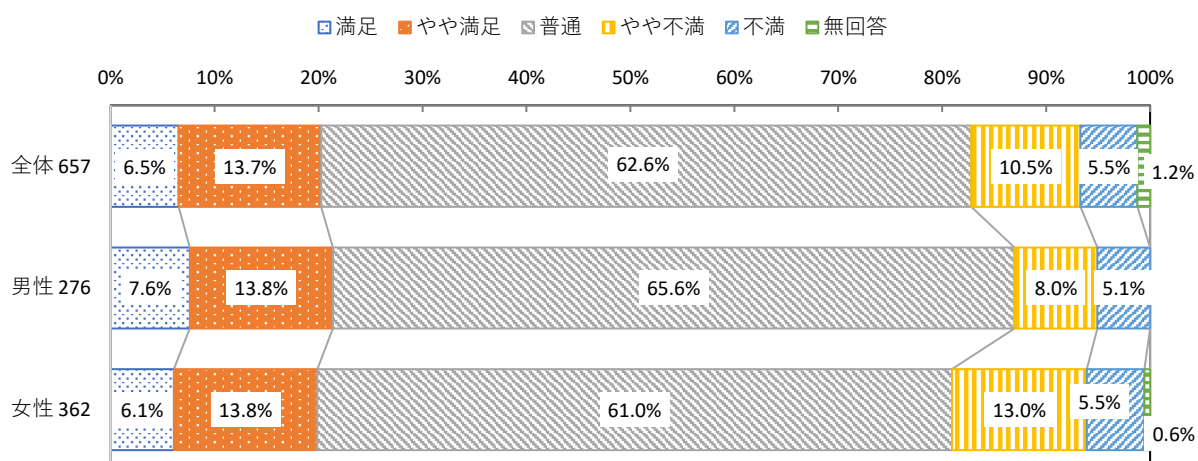
問 6 (7) 公共施設



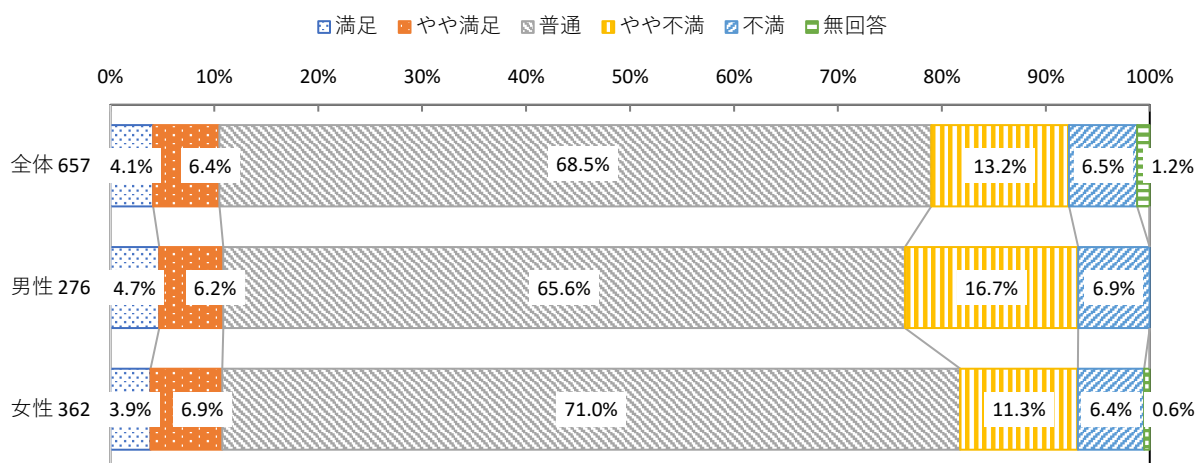
問 6 (8) 自然環境



問 6 (9) 教育環境



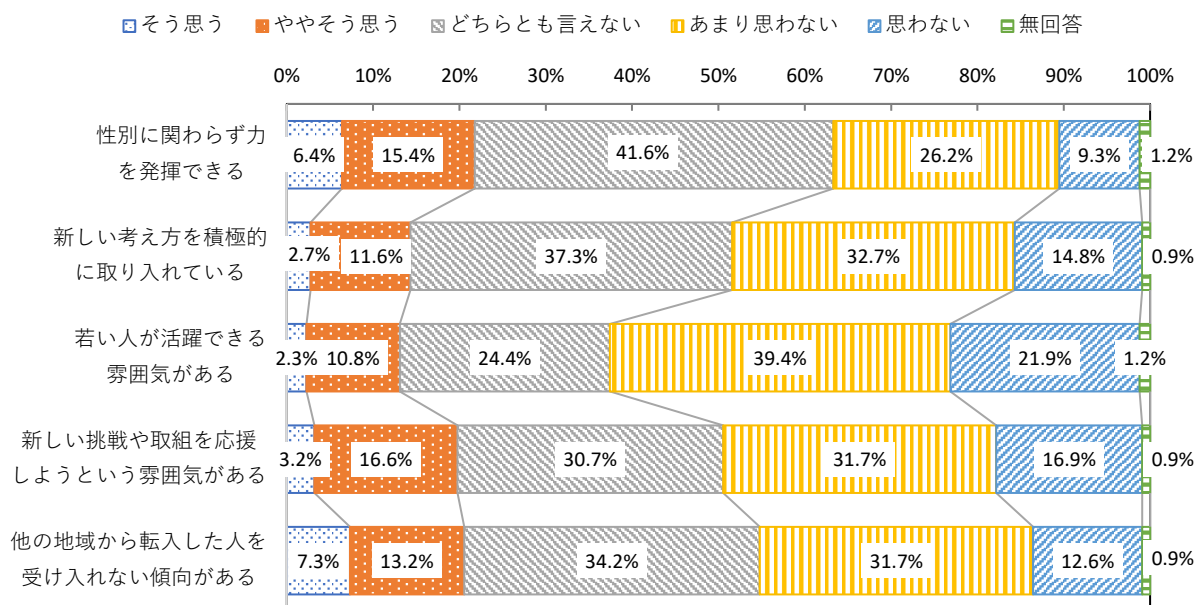
問 6 (10) 地域活動の充実



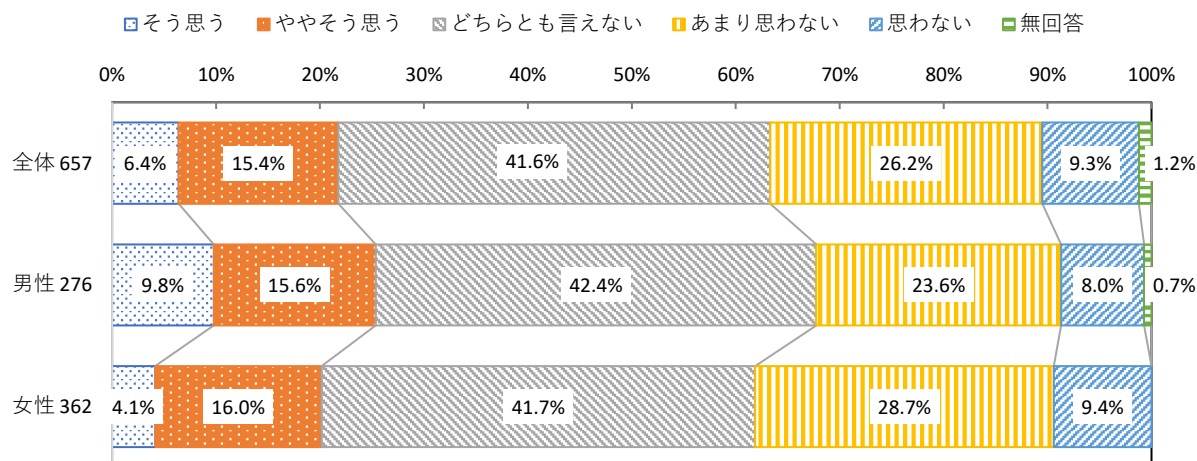
## 問7 能代市の地域社会についてお尋ねします。

「そう思う」「ややそう思う」の多い順では、「性別に関わらず力を発揮できる」21.8%、「他の地域から転入した人を受け入れない傾向がある」20.5%、「新しい挑戦や取組を応援しようという雰囲気がある」19.8%と続いている。「あまり思わない」「思わない」の多い順では、「若い人が活躍できる雰囲気がある」61.3%、「新しい挑戦や取組を応援しようという雰囲気がある」48.6%、「新しい考え方を積極的に取り入れている」47.5%と続いている。

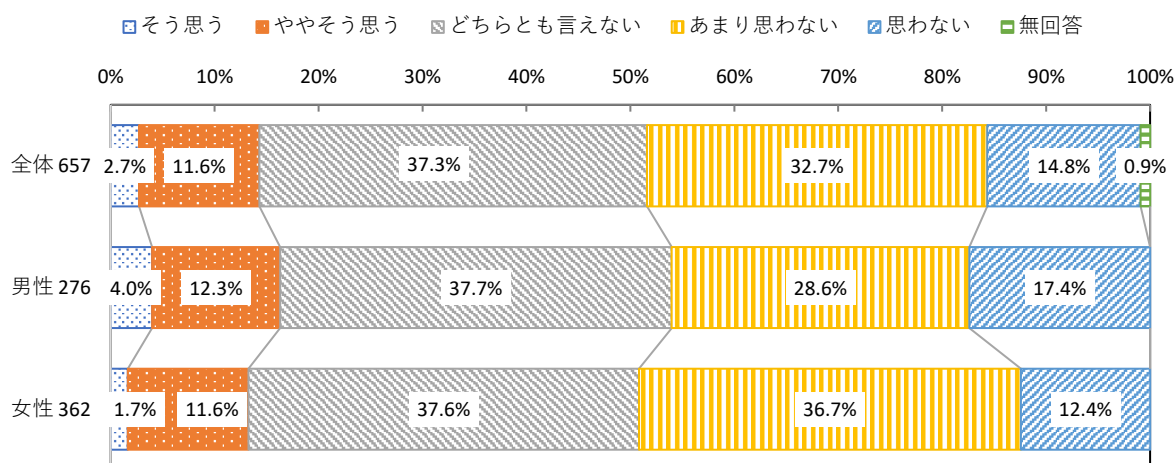
問7 能代市の地域社会について



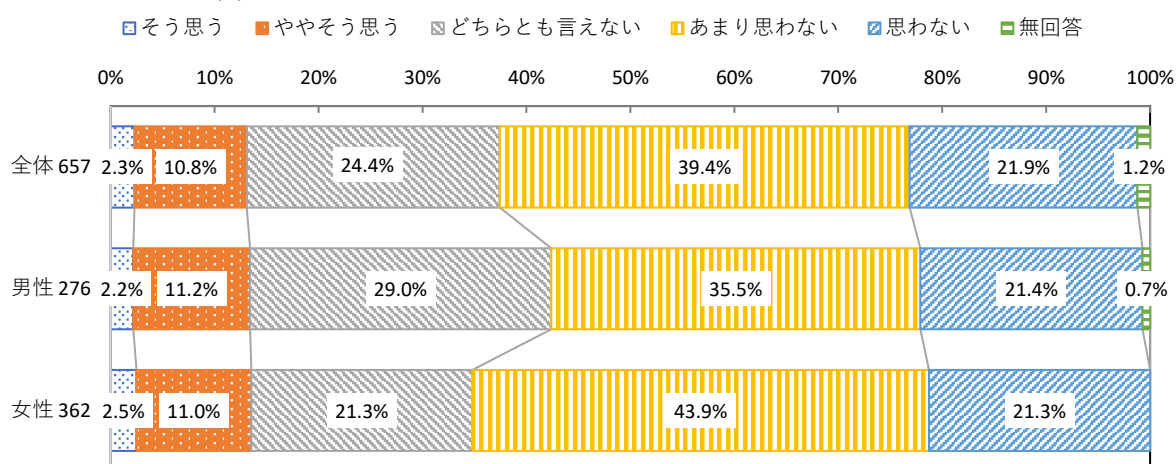
問7(1) 性別に関わらず力を発揮できる



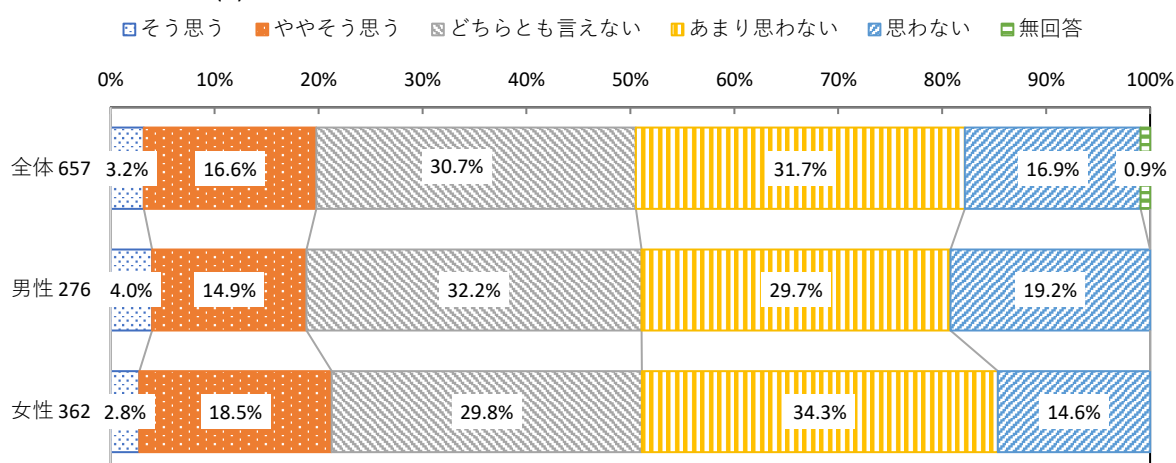
問 7 (2) 新しい考え方を積極的に取り入れている



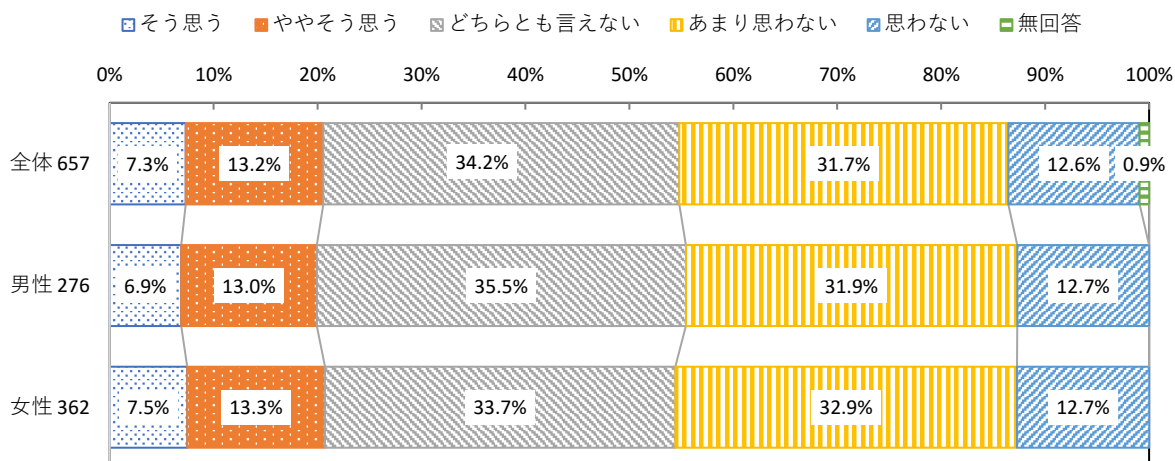
問 7 (3) 若い人が活躍できる雰囲気がある



問 7 (4) 新しい挑戦や取組を応援しようという雰囲気がある



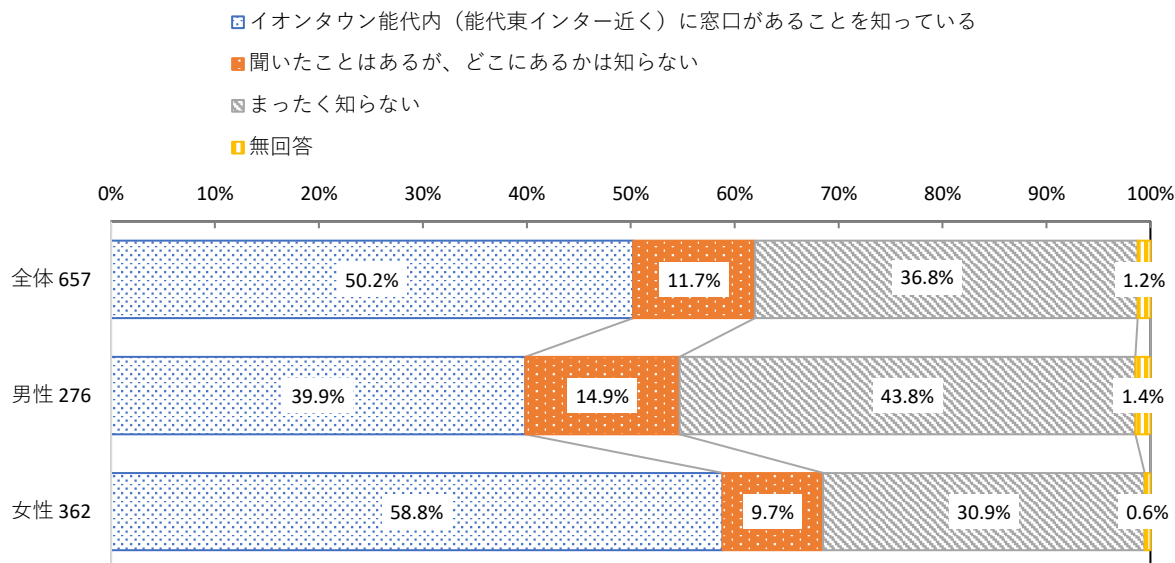
## 問 7 (5) 他の地域から転入した人を受け入れない傾向がある



## 問 8 能代市移住定住相談窓口「のしろ暮らす」を知っていますか。

能代市移住定住相談窓口「のしろ暮らす」について、「イオンタウン能代内（能代東インター近く）に窓口があることを知っている」が 50.2%、「聞いたことはあるが、どこにあるかは知らない」が 11.7%、「まったく知らない」が 36.8%と続いている。性別で比較すると、男性の認知度が低い傾向にある。

## 問 8 「のしろ暮らす」の認知度

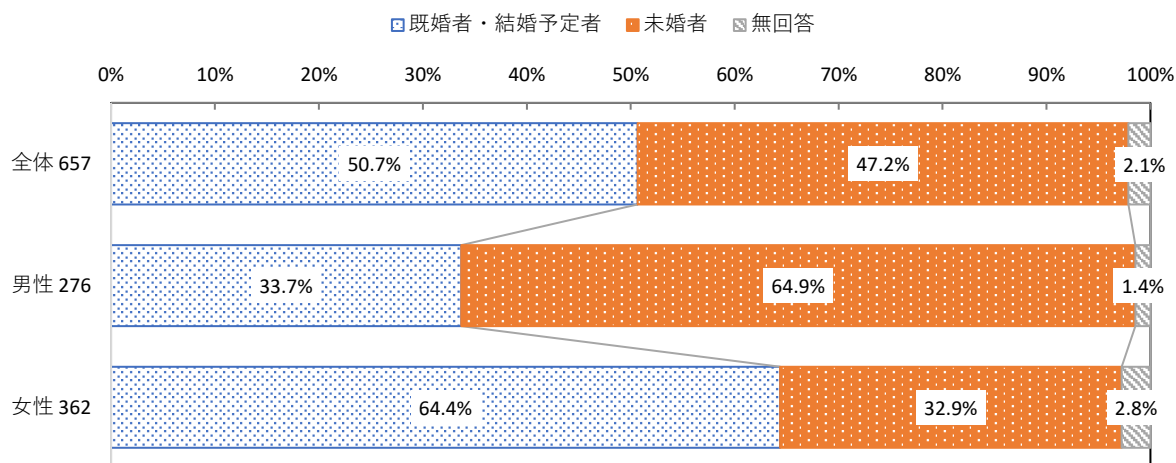


## 2-3 結婚について

### 問9 結婚についてお尋ねします。

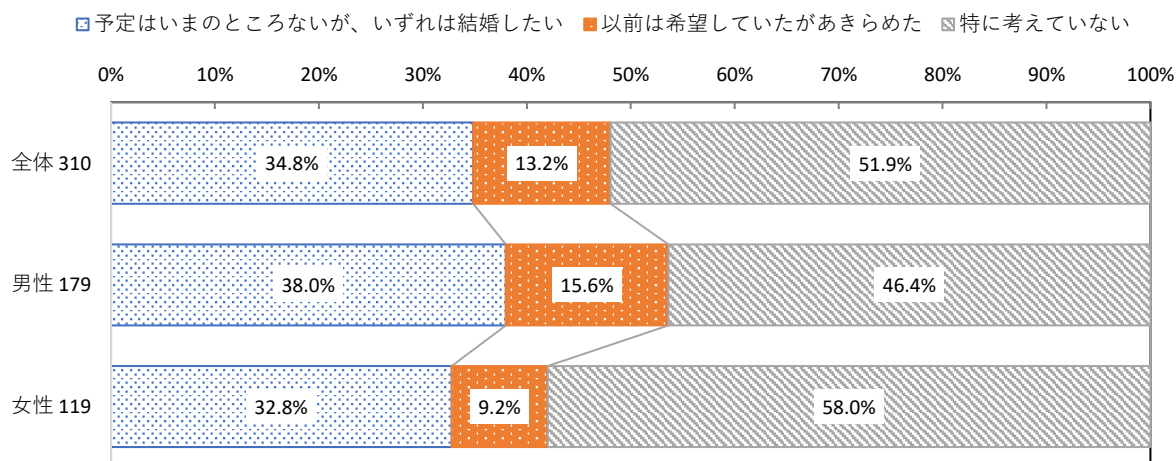
「既婚者・結婚予定者」が 50.7%、「未婚者」が 47.2%である。性別で比較すると、「既婚者・結婚予定者」について、男性が女性を 30.7P 下回っている。

問9(1) 結婚について



未婚者について、「特に考えてない」が 51.9%と最も高く、「予定は今のところないが、いずれは結婚したい」が 34.8%、「以前は希望していたがあきらめた」が 13.2%と続いている。

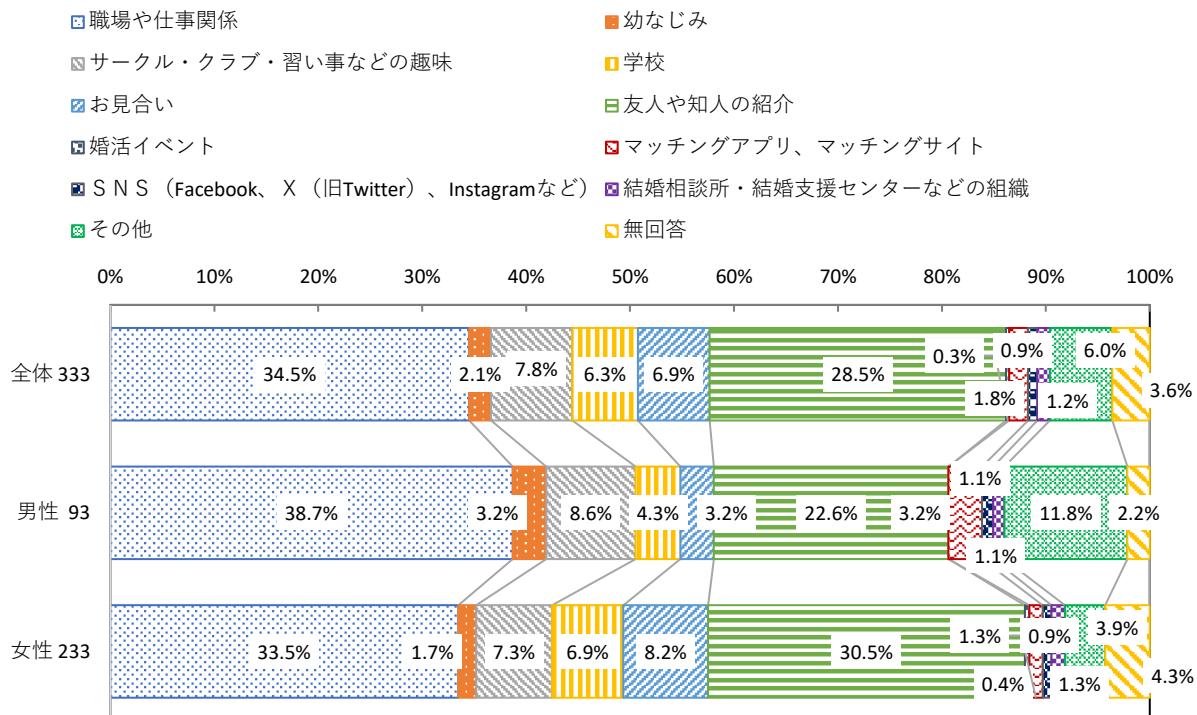
問9(2) 結婚について



問 10 問9で「結婚している」または「近い将来、結婚する予定がある」と答えた方にお尋ねします。結婚相手とはどこで知り合いましたか。

「職場や仕事関係」が 34.5%と最も高く、「友人や知人の紹介」が 28.5%、「サークル・クラブ・習い事などの趣味」が 7.8%と続いている。性別で比較すると、「友人や知人の紹介」について、女性が男性を 7.9P 上回っている。

問10 結婚相手との出会い

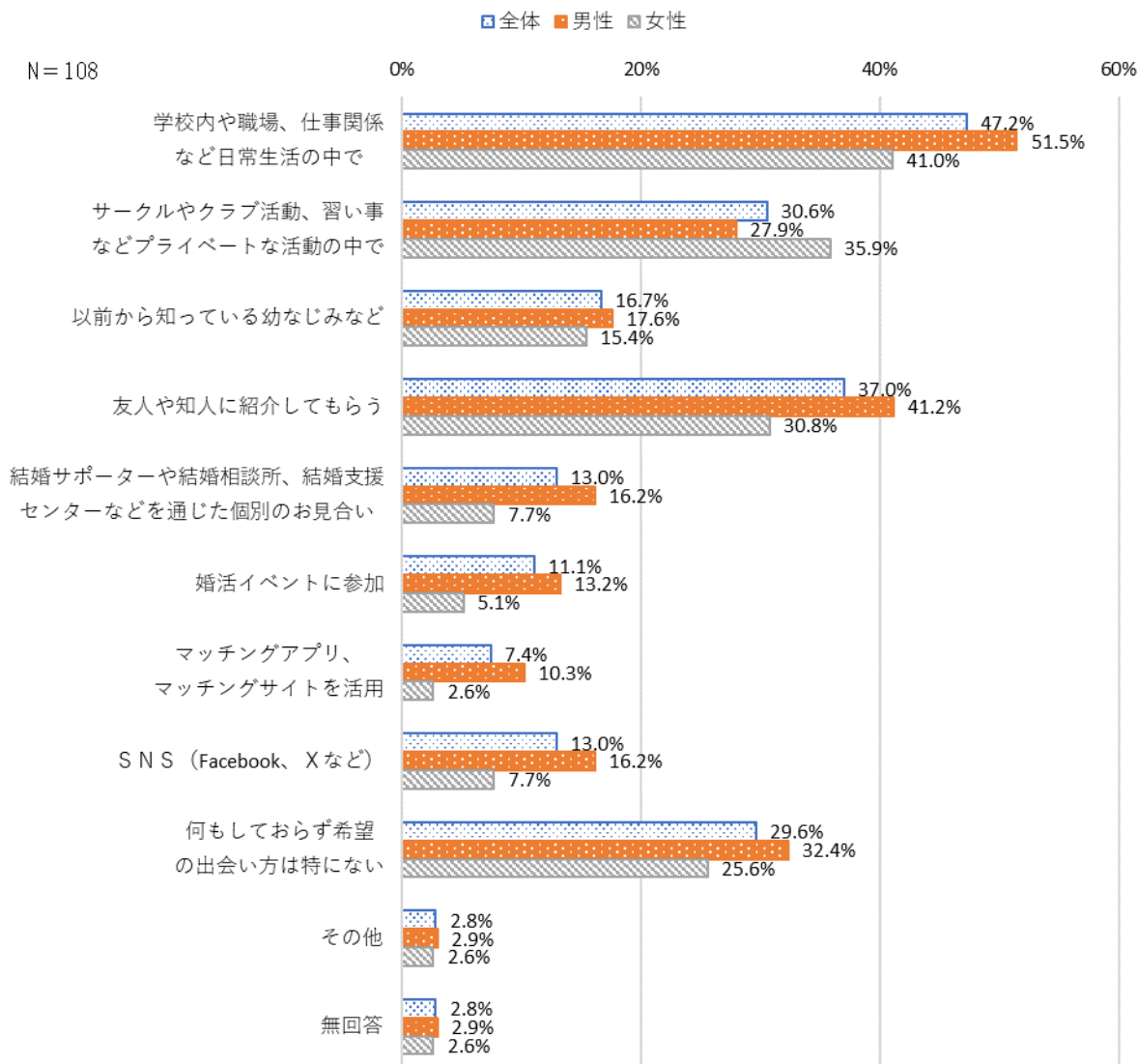




問11 問9で「結婚する予定は今のところないが、いずれはしたい」と答えた方にお尋ねします。どのような出会い方を希望もしくは実践していますか。

「学校内や職場、仕事関係など日常生活の中で」が47.2%と最も高く、「友人や知人に紹介してもらう」37.0%、「サークルやクラブ活動、習い事などプライベートな活動の中で」30.6%と続いている。

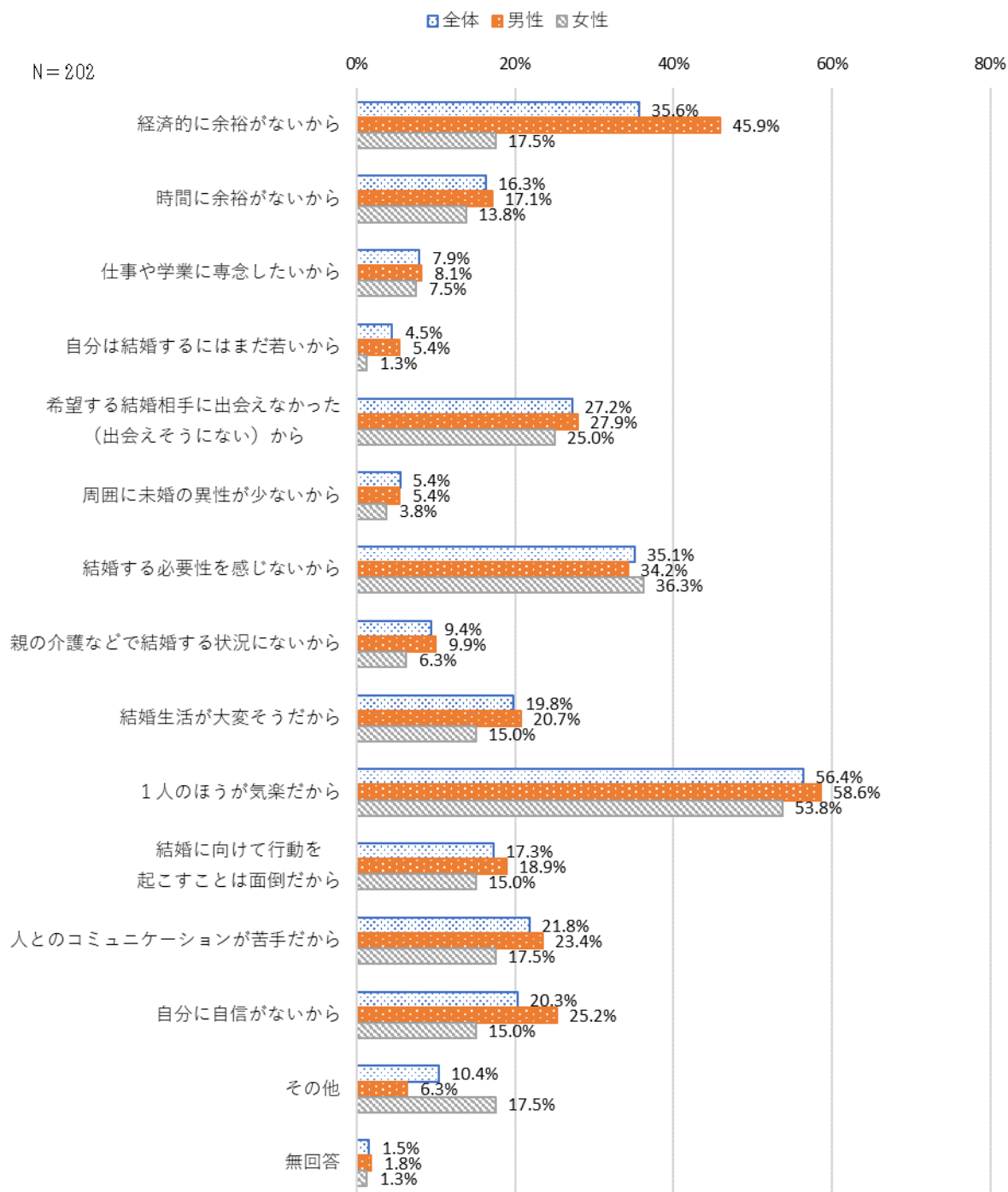
問11 出会い方の希望〔複数回答〕



問 12 問9で「以前は結婚を希望していたがあきらめた」または「結婚は特に考えていない」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。

「1人のほうが気楽だから」が56.4%と最も高く、「経済的に余裕がないから」35.6%、「結婚する必要性を感じないから」35.1%と続いている。

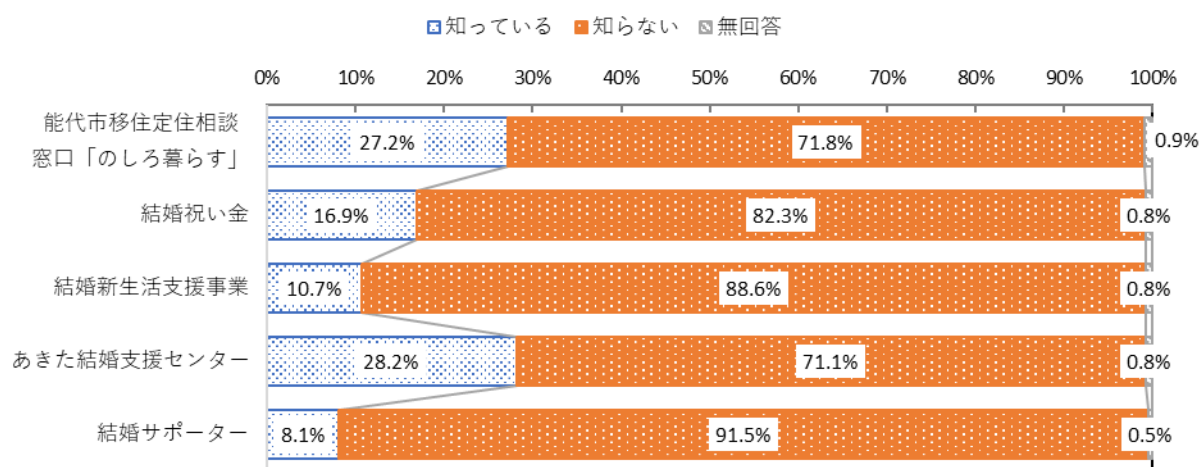
問12 結婚をあきらめた又は考えていない理由〔複数回答〕



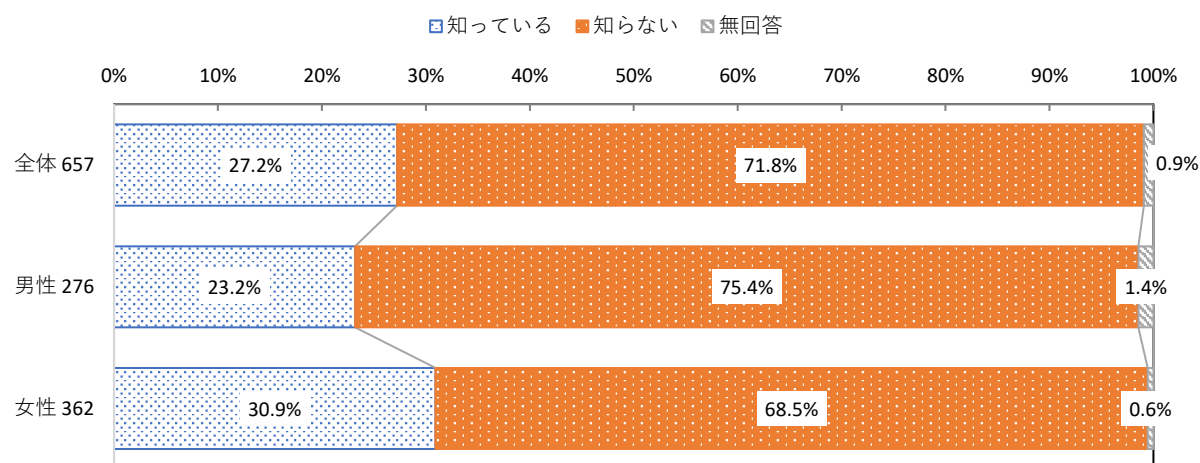
問 13 すべての方がお答えください。能代市で行っている次の制度や事業を知っていますか。

「あきた結婚支援センター」が 28.2%と最も高く、「のしろ暮らす」27.2%、「結婚祝い金」16.9%と続いている。性別で比較すると、男性の認知度が低い傾向にある。

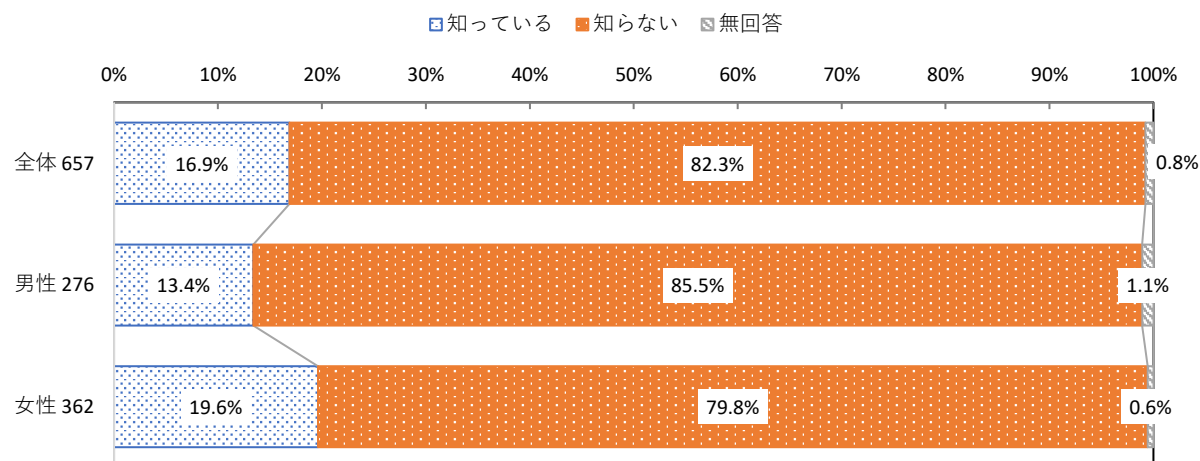
問13 制度や事業の認知度



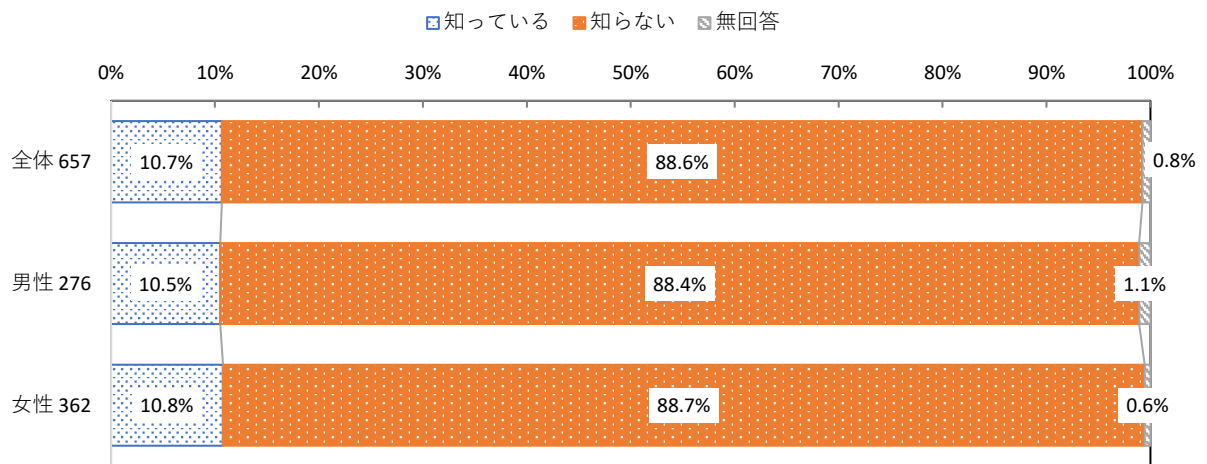
問13(1) 「のしろ暮らす」で出会いや結婚支援の取組



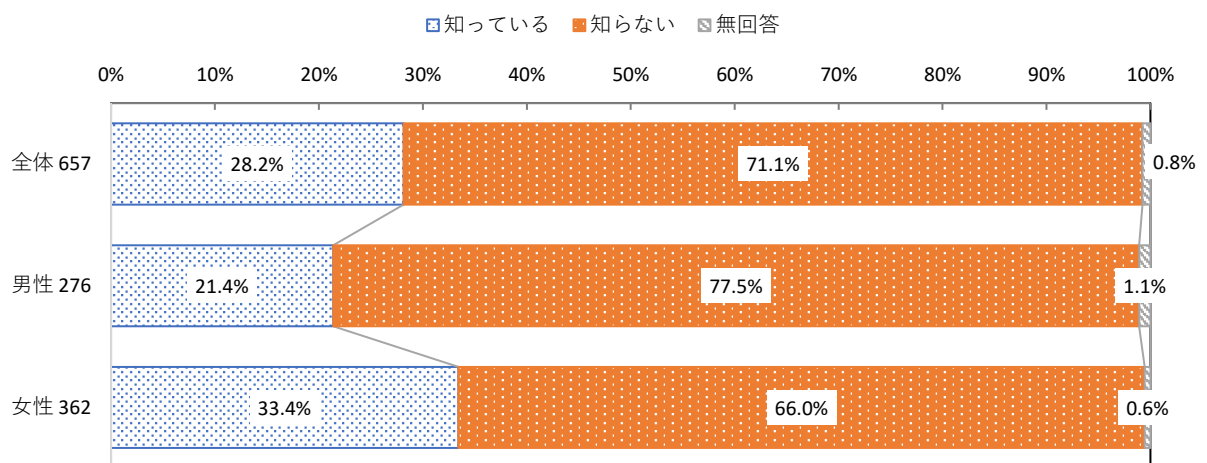
問13(2) 結婚祝い金



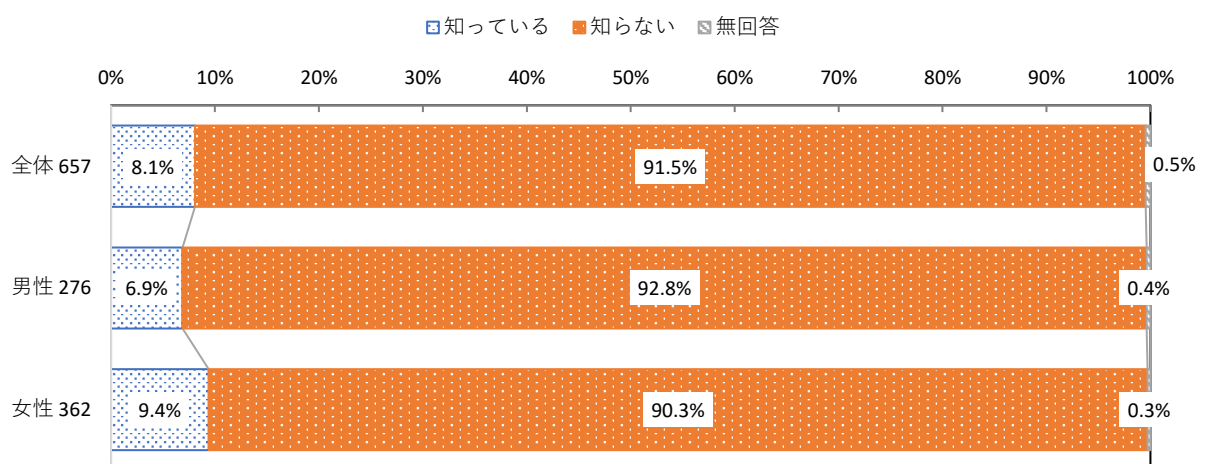
問13(3) 結婚新生活支援事業



問13(4) あきた結婚支援センター



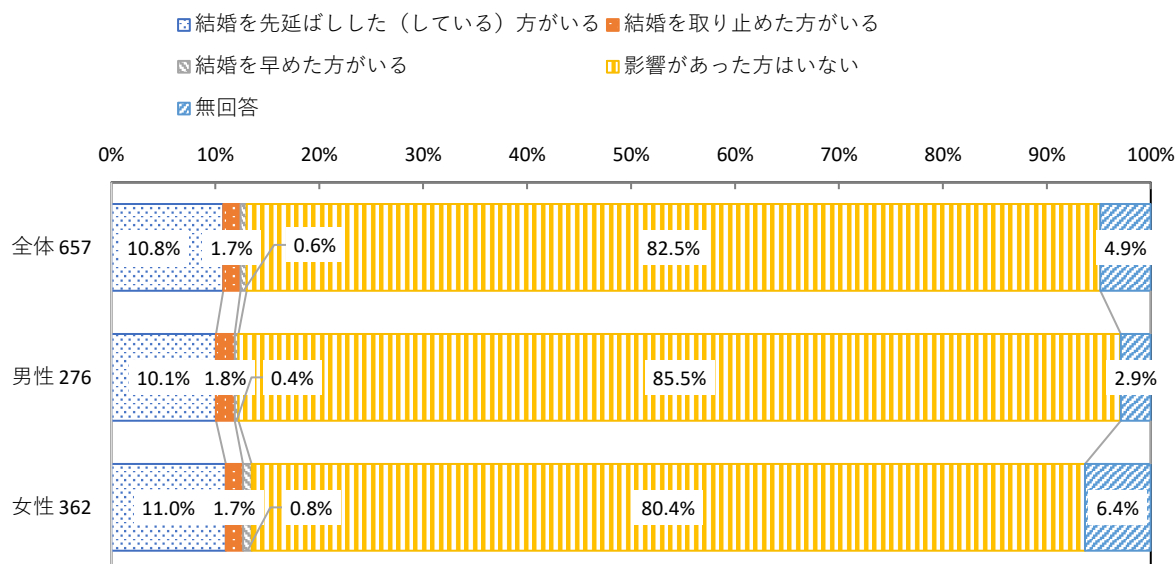
問13(5) 結婚サポーター



## 問 14 新型コロナウイルス感染症の拡大により、あなた本人や親族、知人に結婚への影響があった方はいますか。

「結婚を先延ばしした（している）方がいる」が 10.8%、「結婚を取り止めた方がいる」が 1.7%だった一方、「影響があった方はいない」が 82.5%である。

問14 新型コロナウイルスの拡大と結婚への影響

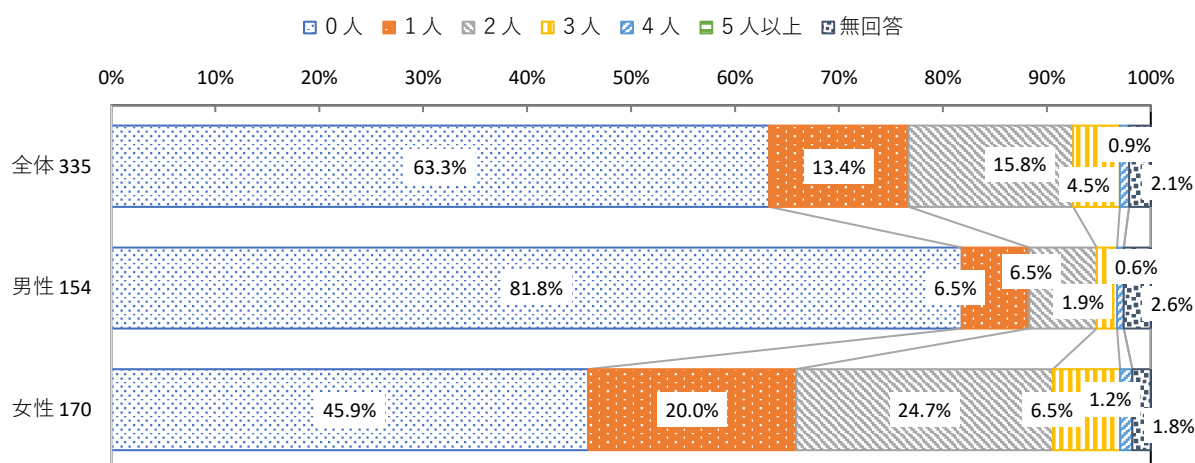


## 2-4 出産・子育てについて（回答者：年齢18～49歳）

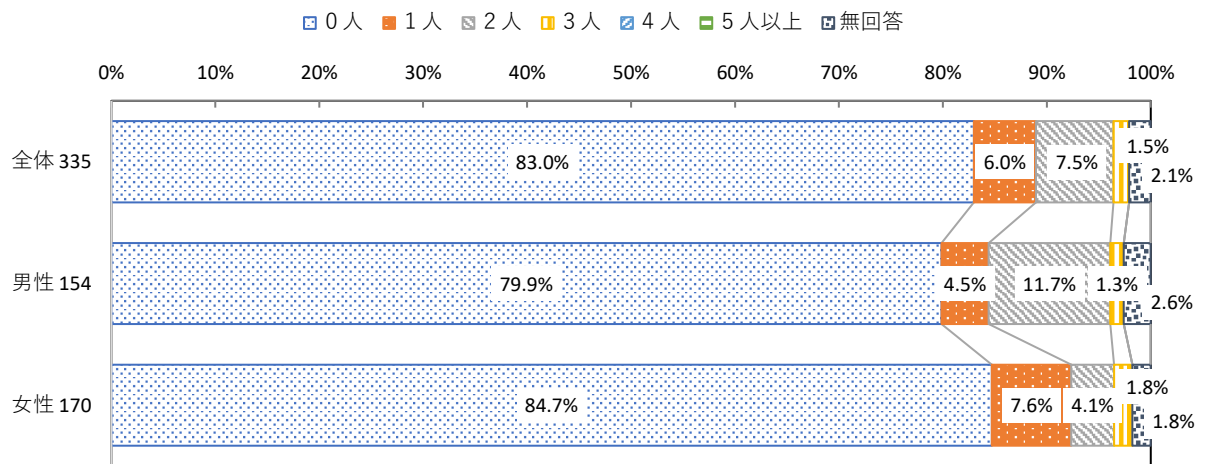
### 問 15 現在、何人の子供がいますか。また、今後何人の子供をもつ予定ですか。

現在の子どもの数と今後もつ予定の子どもの数の合計について、「0人」が 51.6%と最も高く、「2人」25.4%、「1人」13.4%続いている。一方、理想とする子供の数（問 16）は、「2人」が 48.7%と最も高く、「子供は欲しくない」が 18.8%、「3人」が 18.2%と続き、実態と理想に乖離が生じている。

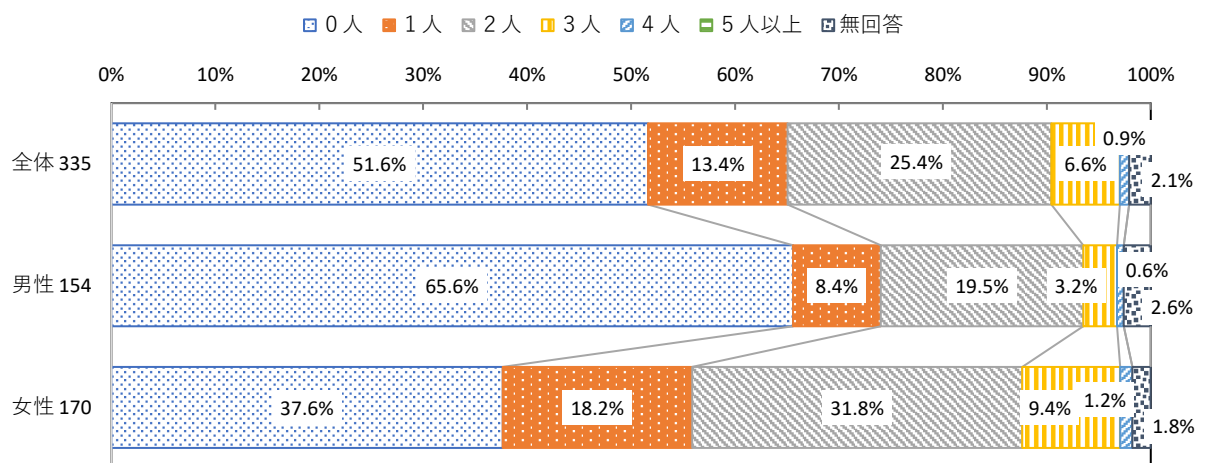
問15(1) 現在の子どもの数



問15(2) 今後もつ予定の子どもの数

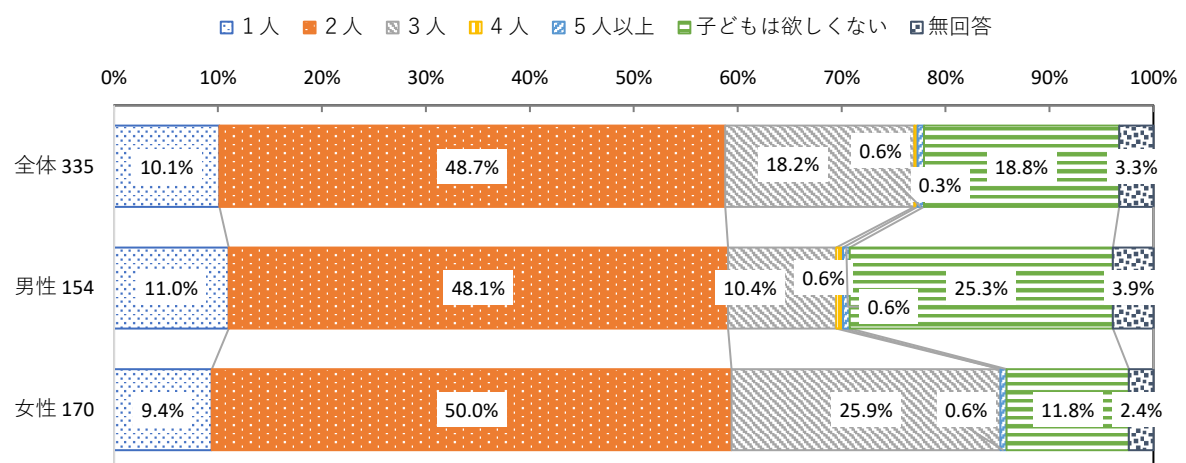


問15(3) 合計人数

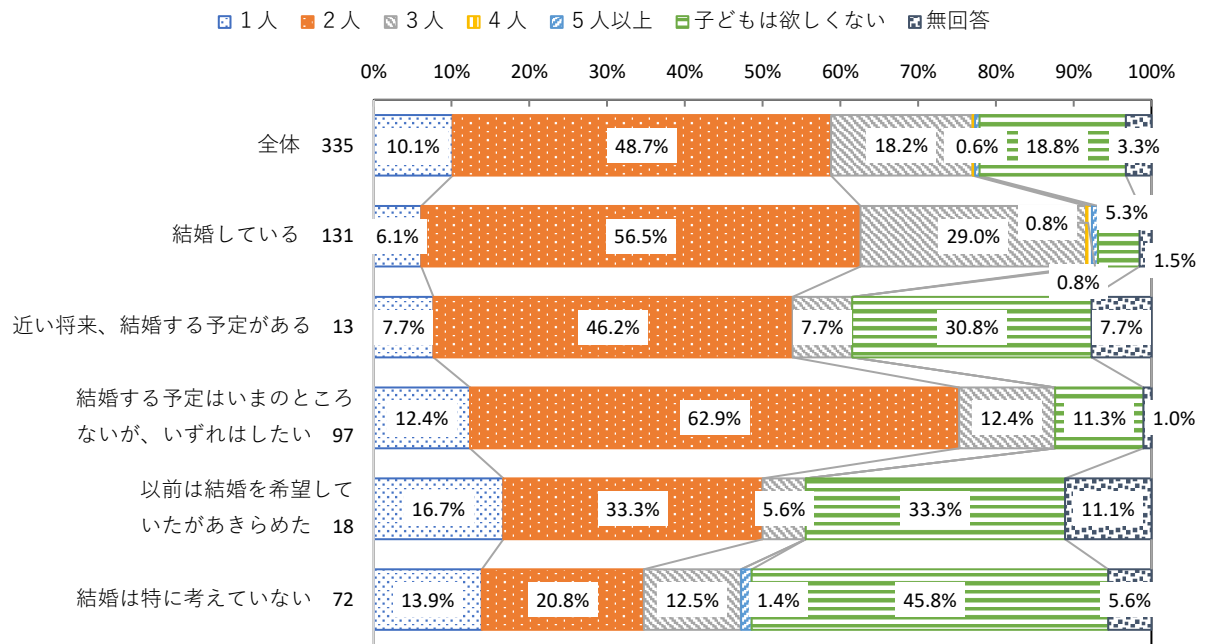


問 16 希望（理想）とする子どもの数は何人ですか（何人でしたか）。

問16 希望（理想）の子どもの人数



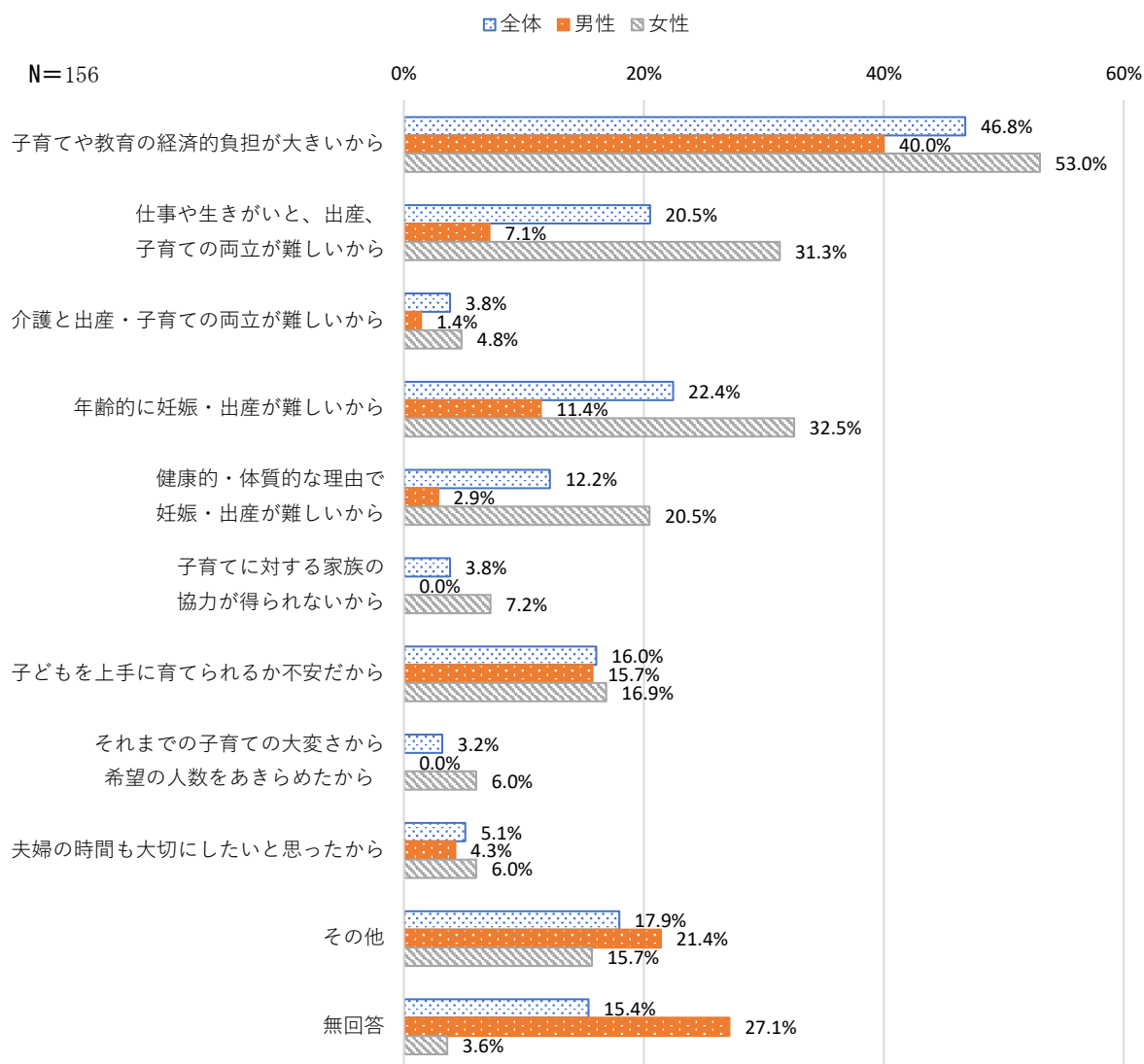
問16 希望（理想）の子ども的人数（問9とのクロス集計）



問17 問15の答え（現在の子どもの数と予定する子どもの人数の合計）が、問16の答え（希望する子どもの人数）を下回った方にお尋ねします。下回った理由は何ですか。

「子育てや教育の経済的負担が大きいから」が46.8%と最も高く、「年齢的に妊娠・出産が難しいから」が22.4%、「仕事や生きがいと、出産、子育ての両立が難しいから」が20.5%と続いている。

問17 実際の子どもの人数が希望する人数を下回った理由〔複数回答〕

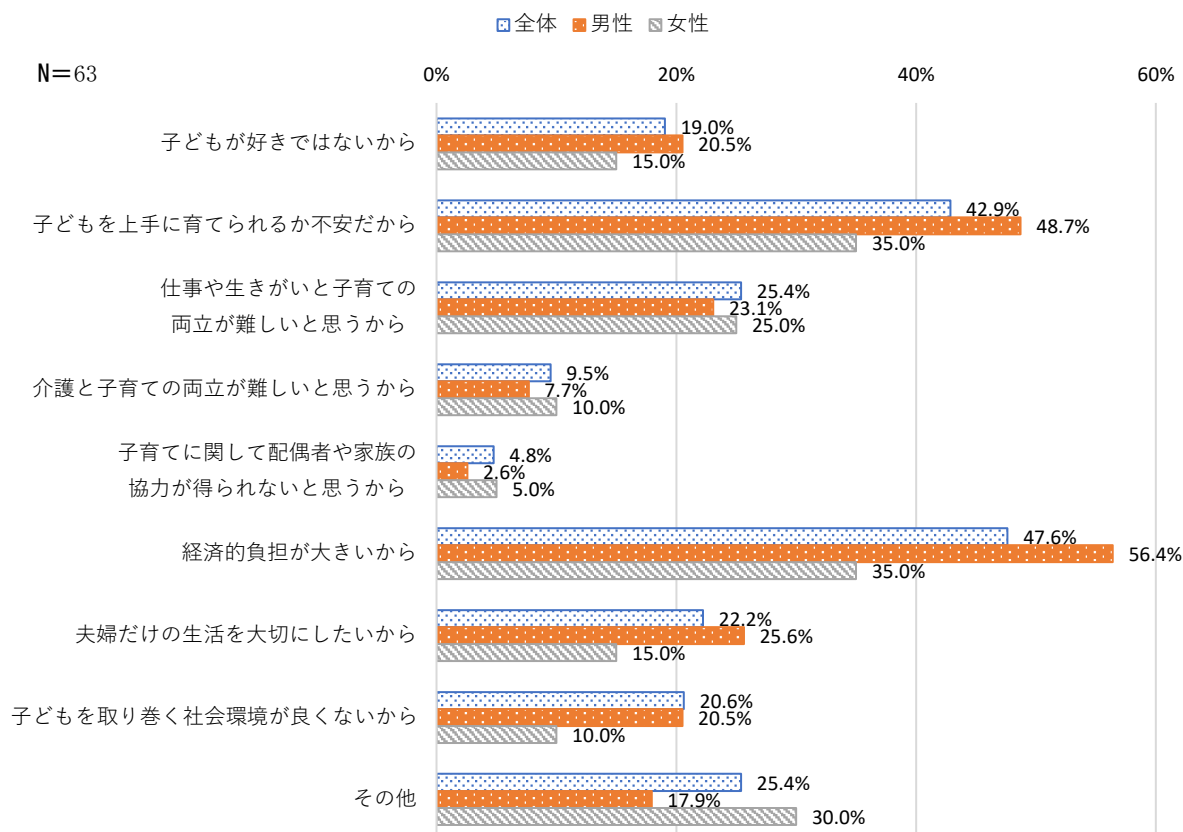




問 18 問 16 で「子どもは欲しくない」と答えた方にお尋ねします。そう思う理由は何ですか。

「経済的負担が大きいから」が 47.6%と最も高く、「子どもを上手に育てられるか不安だから」が 42.9%、「仕事や生きがいと子育ての両立が難しいと思うから」および「その他」が 25.4%と続いている。

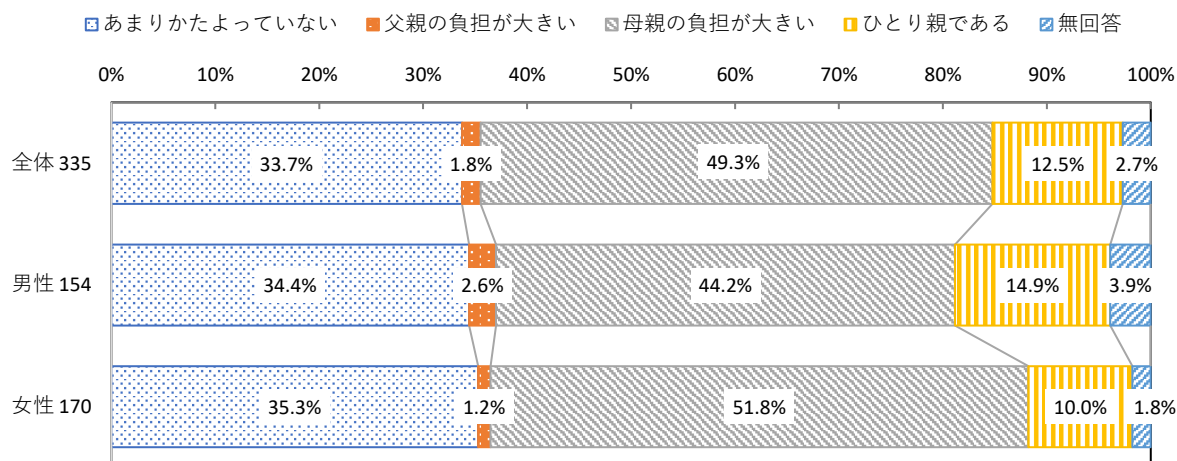
問18 「子どもは欲しくない」理由〔複数回答〕



問 19 すべての方がお答えください。あなたの家庭についてお尋ねします。子育ての負担が父親または母親にかたよっている（いた）と感じますか。

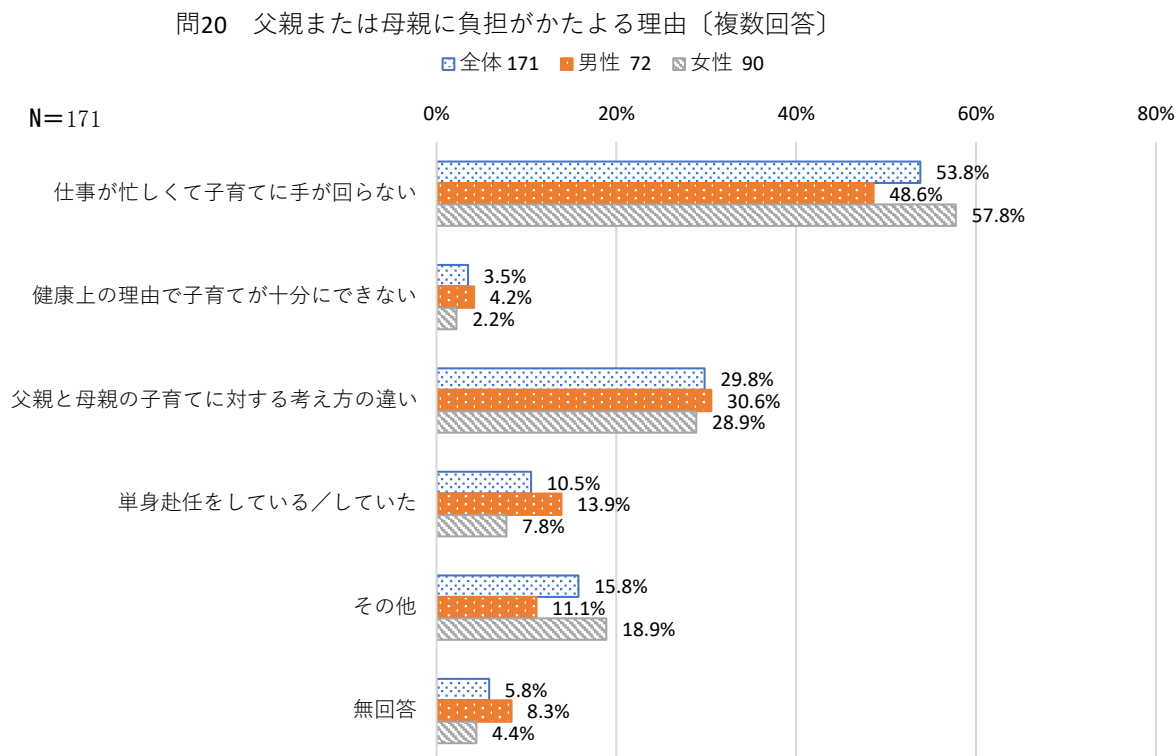
「母親の負担が大きい」が 49.3%と最も高い。

問19 子育ての負担のかたより



問 20 問 19 で「父親の負担が大きい」または「母親の負担が大きい」と答えた方にお尋ねします。負担がかたよっている理由は何ですか。

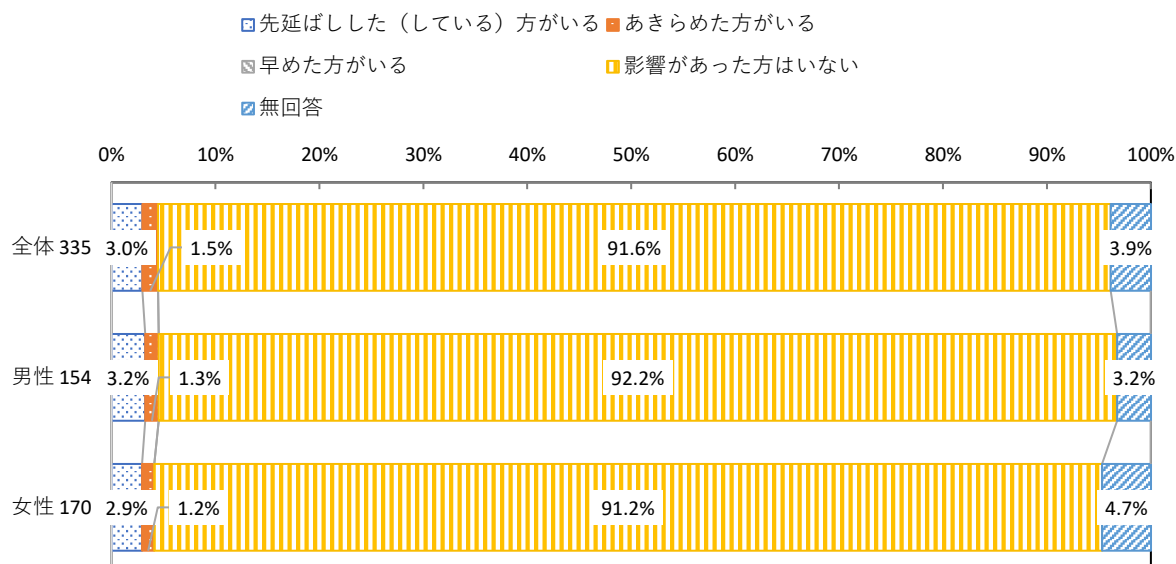
「仕事が忙しくて子育てに手が回らない」が53.8%と最も高く、次いで「父親と母親の子育てに関する考え方の違い」が29.8%である。



## 問 21 新型コロナウイルス感染症の拡大により、あなた本人や親族、知人に妊娠・出産への影響があった方はいますか。

「影響があった方はいない」が 91.6%と最も高い。一方、「先延ばしした（している）方がいる」が 3.0%、「あきらめた方がいる」が 1.5%であった。

問21 新型コロナウイルスの拡大と妊娠・出産への影響

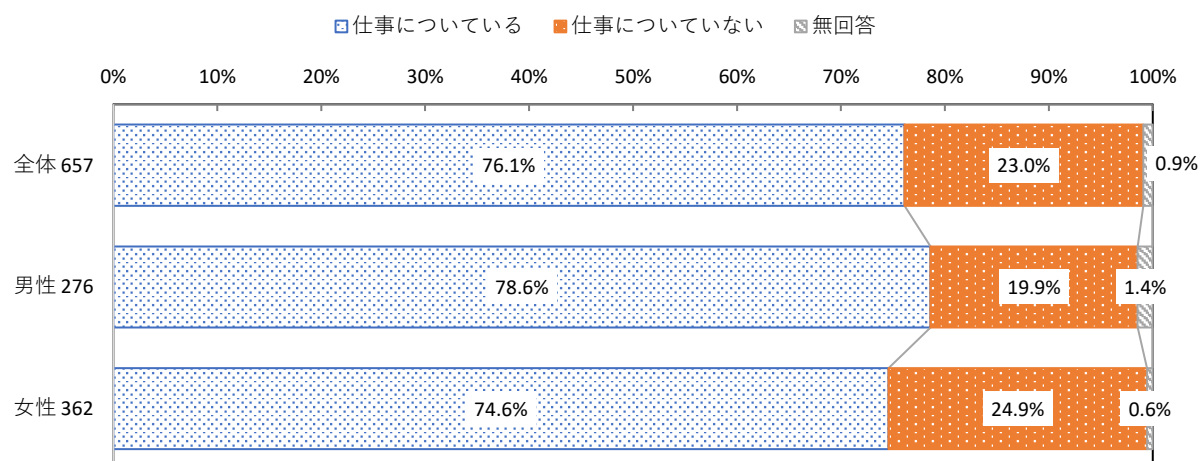


## 2-5 雇用・就業について

### 問 22 すべての方がお答えください。現在、仕事についていますか。

「仕事についている」が 76.1%であり、性別を比較すると、男性が 4 P 上回っている。

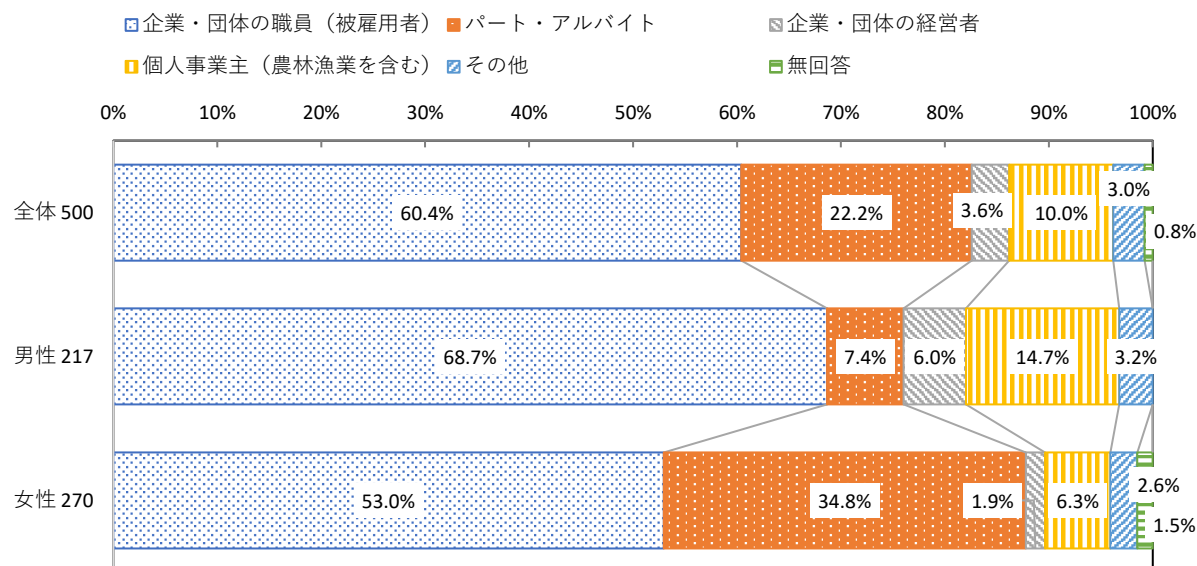
問22 仕事



問 23 問 22 で「仕事についている」と答えた方にお尋ねします。どんな形で仕事をしていますか。

「企業・団体の職員（被雇用者）」が 60.4%と最も高く、「パート・アルバイト」が 22.2%、「個人事業主（農林漁業を含む）」が 10.0%と続いている。性別で比較すると、「パート・アルバイト」について、女性が男性より 27.4 P 上回っている。

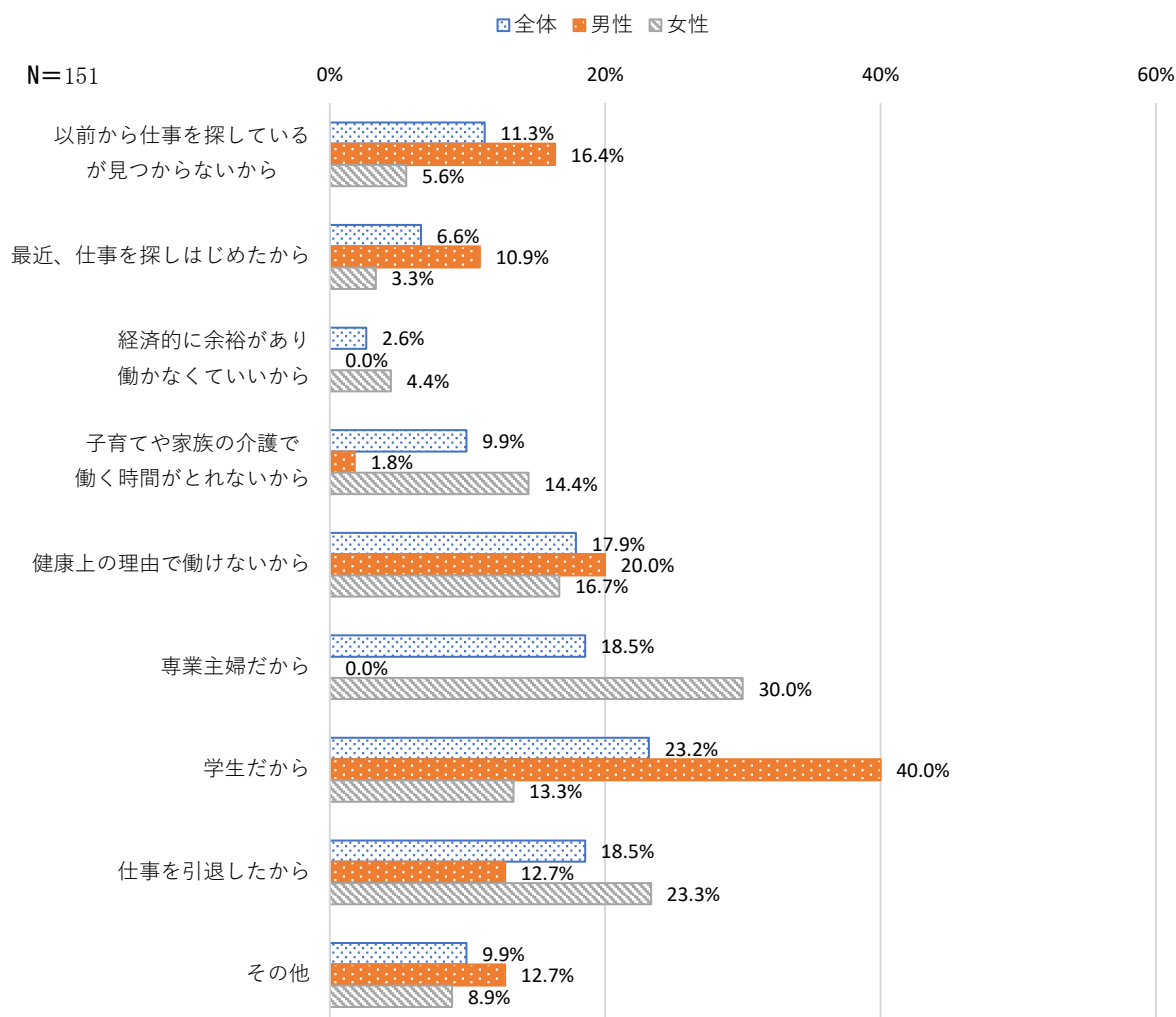
問23 就業形態



問 24 問 22 で「仕事についていない」と答えた方にお尋ねします。仕事についていない理由は何ですか。

「学生だから」が 23.2%と最も高く、「専業主婦だから」および「仕事を引退したから」が 18.5%と続いている。

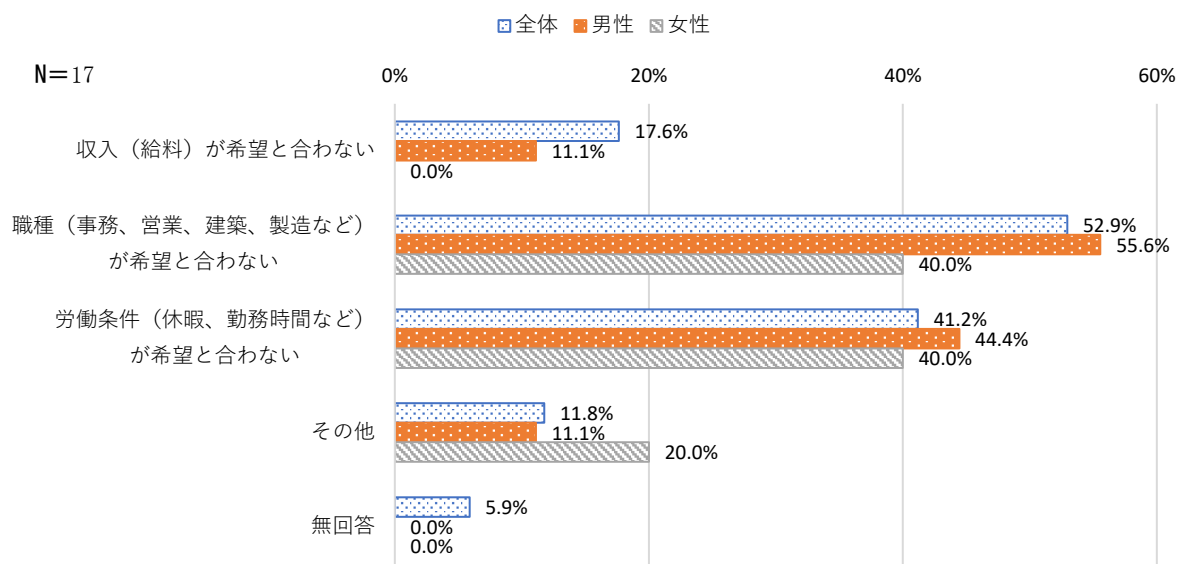
問24 仕事についていない理由〔複数回答〕



問 25 問 24 で「以前から仕事を探しているが見つからないから」と答えた方にお尋ねします。仕事が見つからない要因は何ですか。

「職種（事務、営業、建築、製造など）が希望と合わない」が52.9%と最も高く、「労働条件（休暇、勤務時間など）が希望と合わない」が41.2%、「収入（給料）が希望と合わない」が17.6%と続いている。

問25 仕事が見つからない要因〔複数回答〕

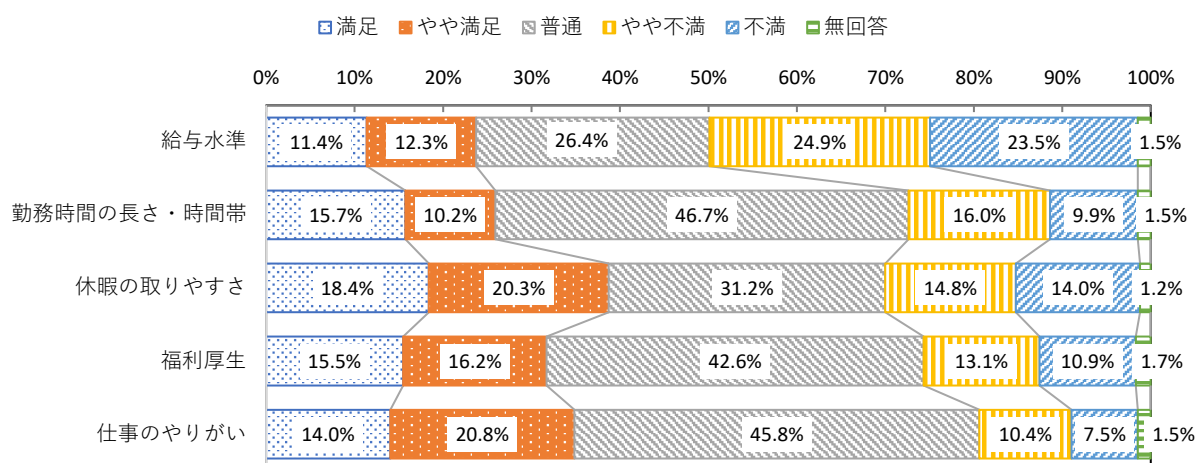


## 2-6 職場・労働環境について

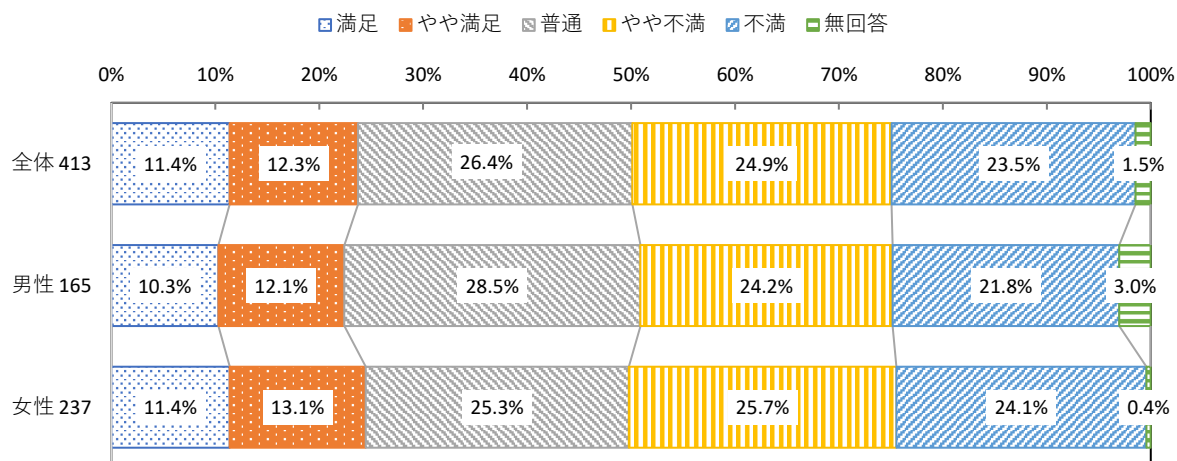
問 26 次の労働条件・職場環境に対する満足度はどうですか。

「満足」「やや満足」の高い順では、「休暇の取りやすさ」38.7%、「仕事のやりがい」34.8%と続いている。「やや不満」「不満」の高い順では、「給与水準」48.4%、「休暇の取りやすさ」28.8%と続いている。いずれの設問においても、男性と比較して女性の満足が高い傾向にある。

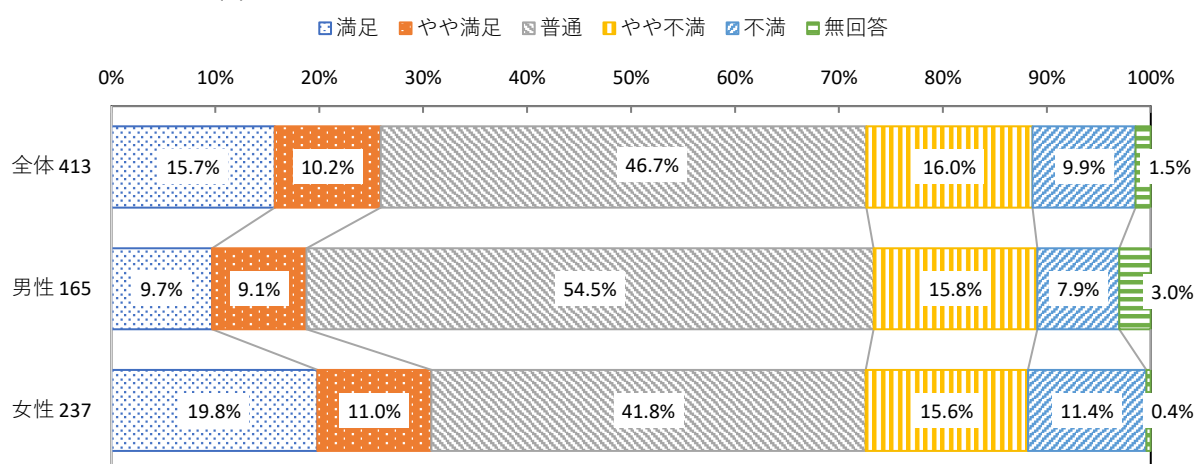
問26 労働条件・職場環境に対する満足度



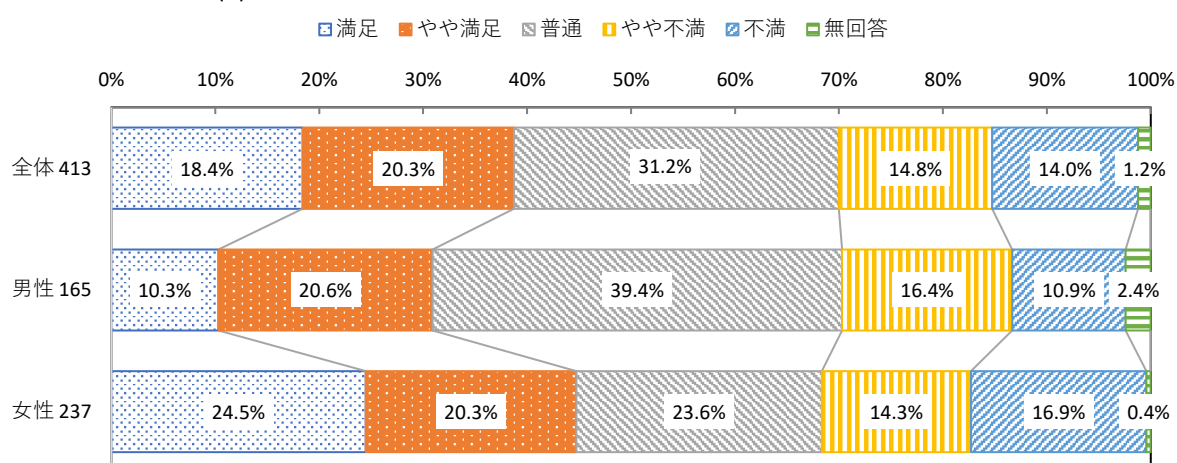
問26(1) 給与水準



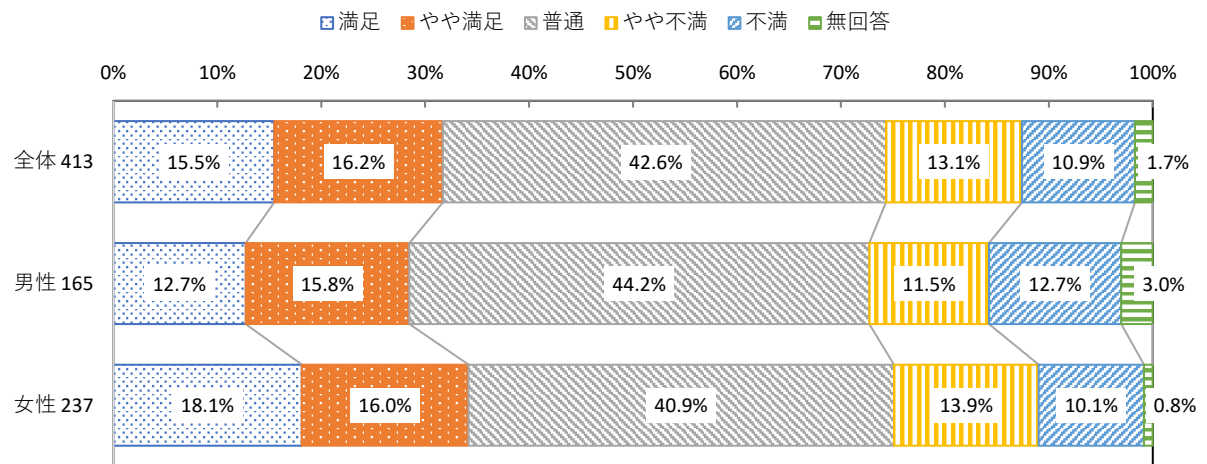
問26(2) 勤務時間の長さ・時間帯



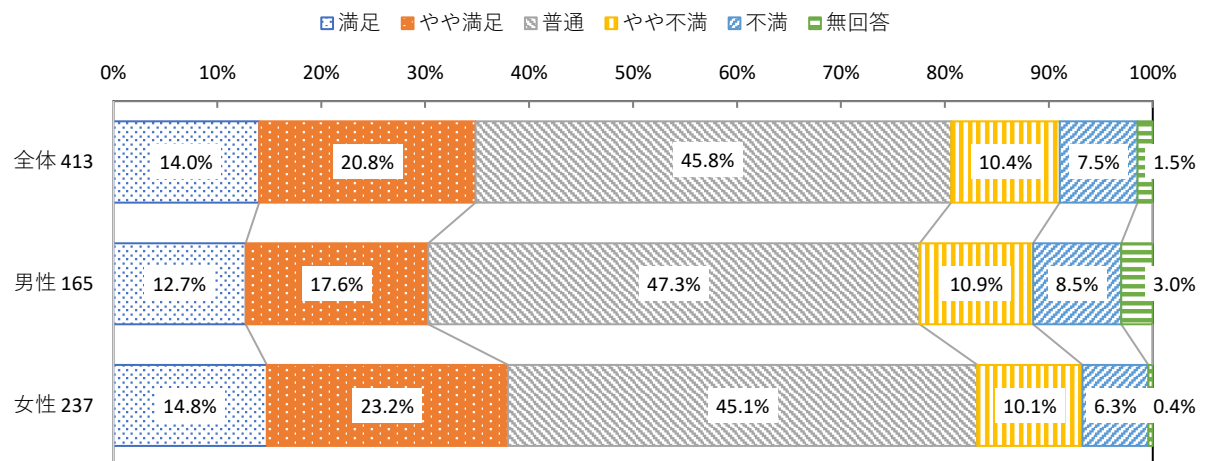
問26(3) 休暇の取りやすさ



問26(4) 福利厚生



問26(5) 仕事のやりがい

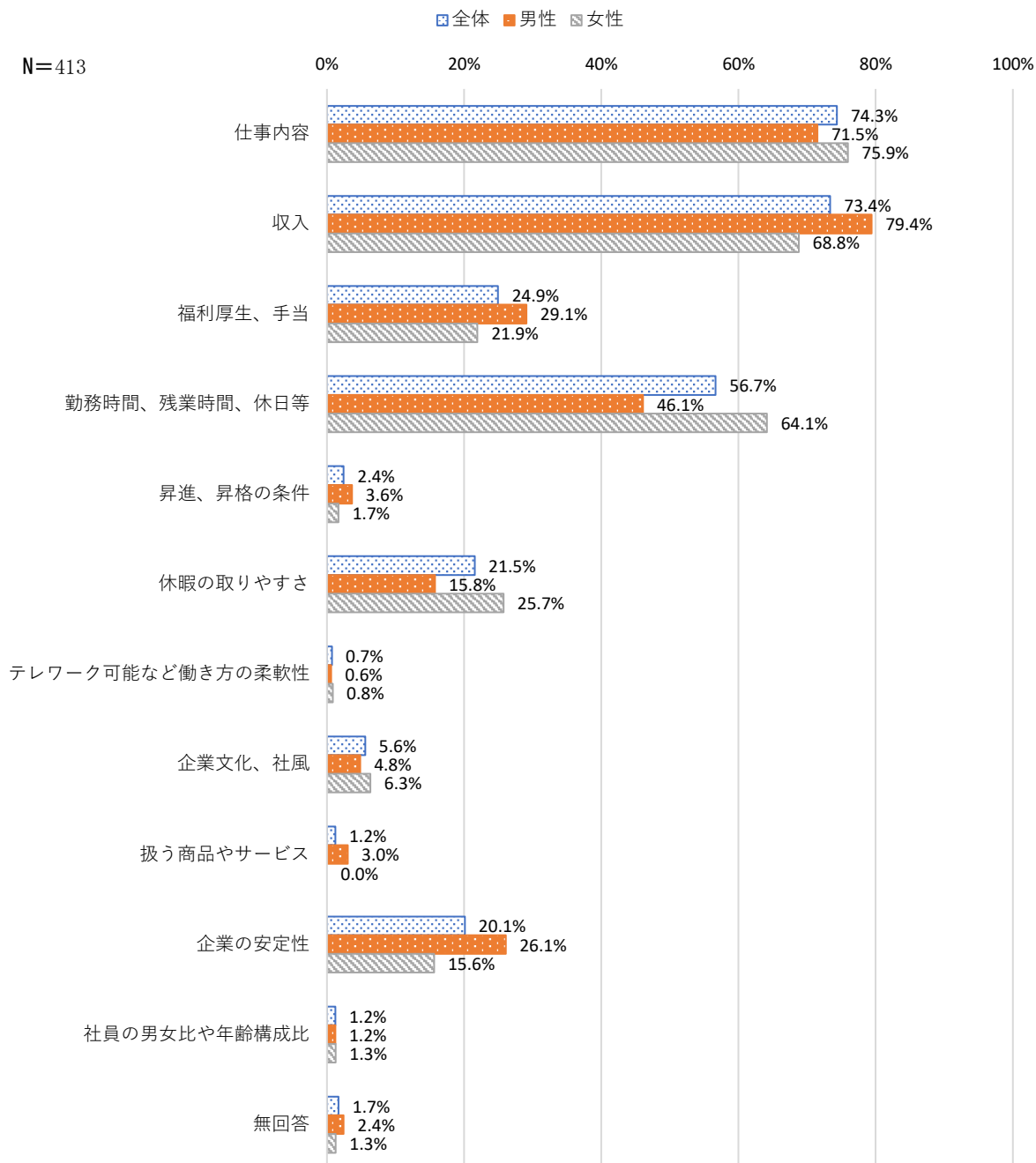




問 27 職業・職場を選ぶ際に何を最も重視しますか（しましたか）。（上位3つ以内を選び回答欄に数字をご記入ください）

「仕事内容」が74.3%と最も高く、次いで「収入」73.4%、「勤務時間、残業時間、休日等」が56.7%と続いている。

問27 職業・職場を選ぶ際に重視すること〔複数回答〕

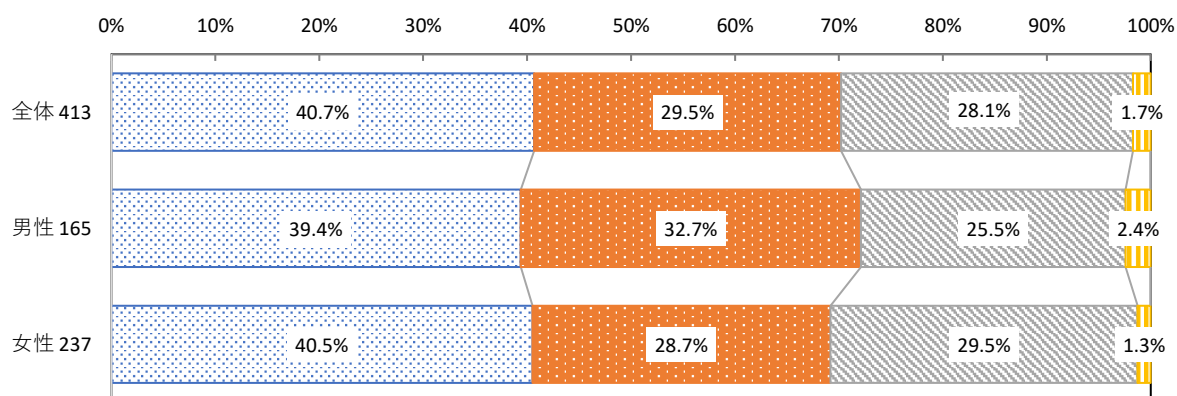


## 問 28 今働いている職場にどんなイメージを持っていますか。

いずれの設問においても、性別での意識の違いは小さい傾向にある。

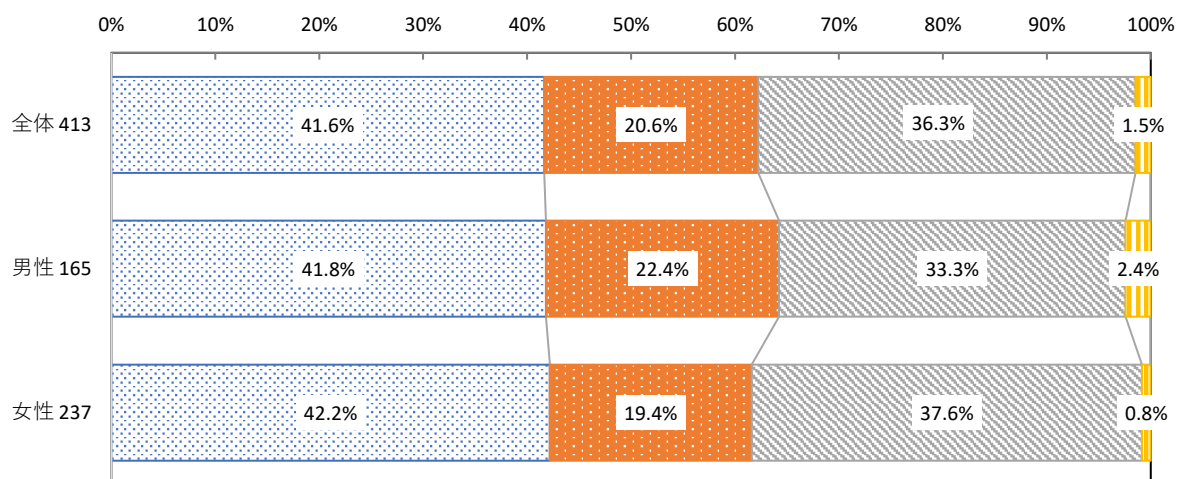
### 問28(1) ルール

- 今の時代に合わない古い慣習やルールが残っている
- 時代の変化に対応して新しいルールが取り入れられている
- どちらでもない、わからない
- 無回答



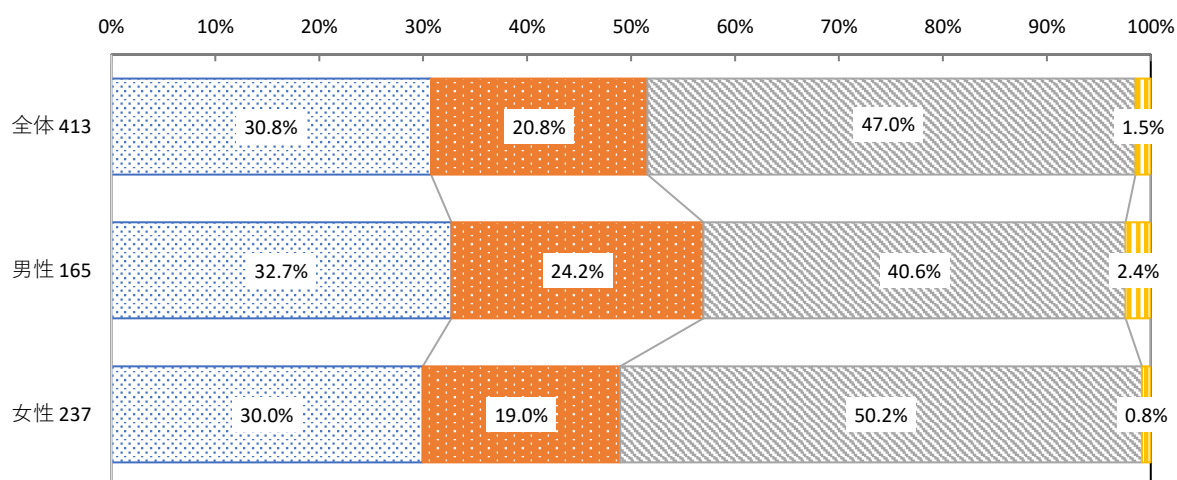
### 問28(2) 上司

- 上司は部下の意見をよく聞いている
- 上司が部下の意見を聞く雰囲気はない
- どちらでもない、わからない
- 無回答



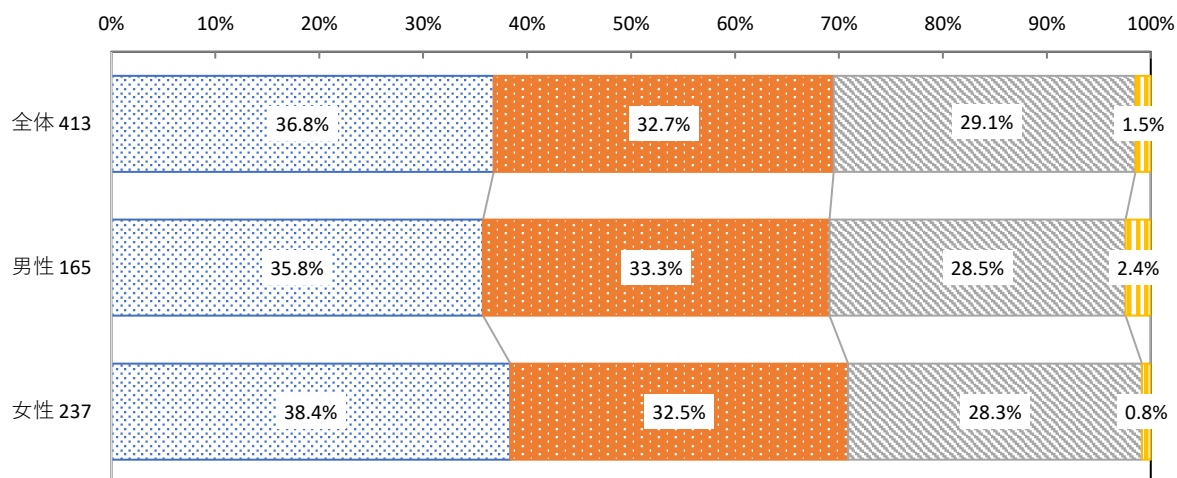
問28(3) 社員の能力

☐ 社員の能力を伸ばすことに積極的だ
 ☐ 社員の能力を伸ばすことに消極的だ  
☐ どちらでもない、わからない
 ☐ 無回答

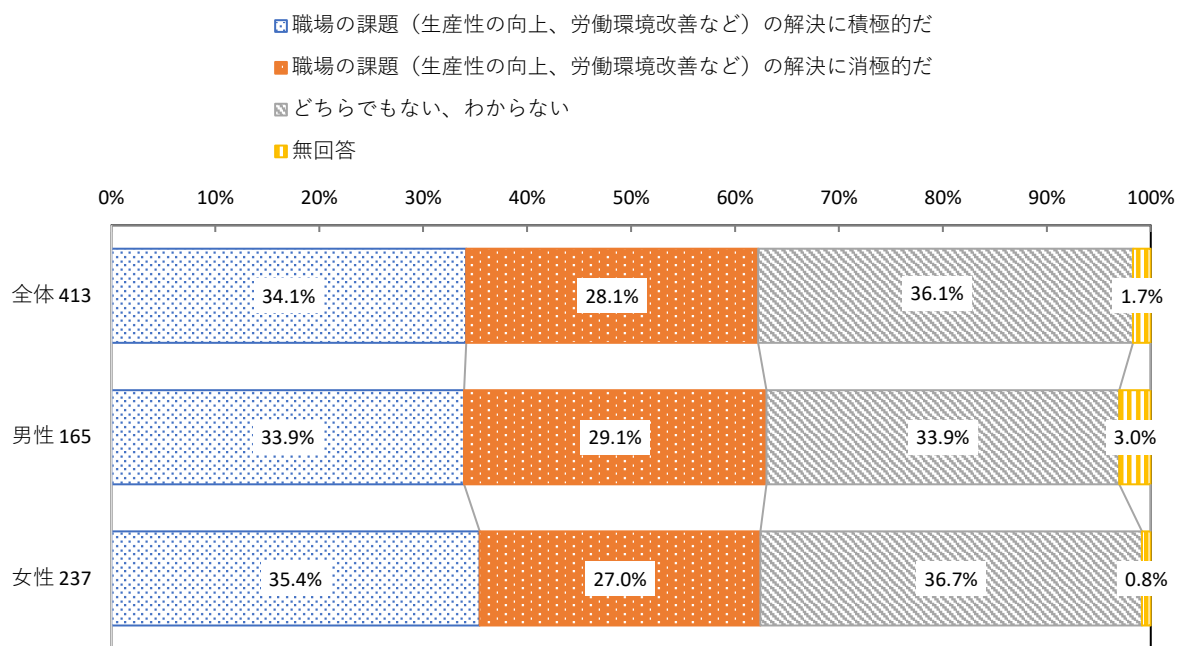


問28(4) 年齢や性別

☐ 年齢や性別に関わらず力を発揮できる
 ☐ 年功序列や性別による役割分担の意識が強い  
☐ どちらでもない、わからない
 ☐ 無回答



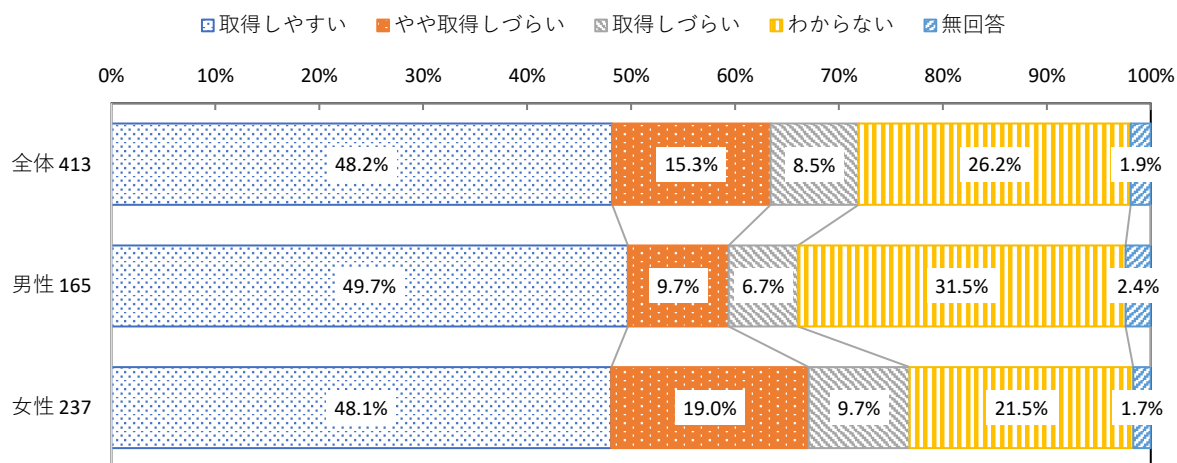
問28(5) 職場の課題



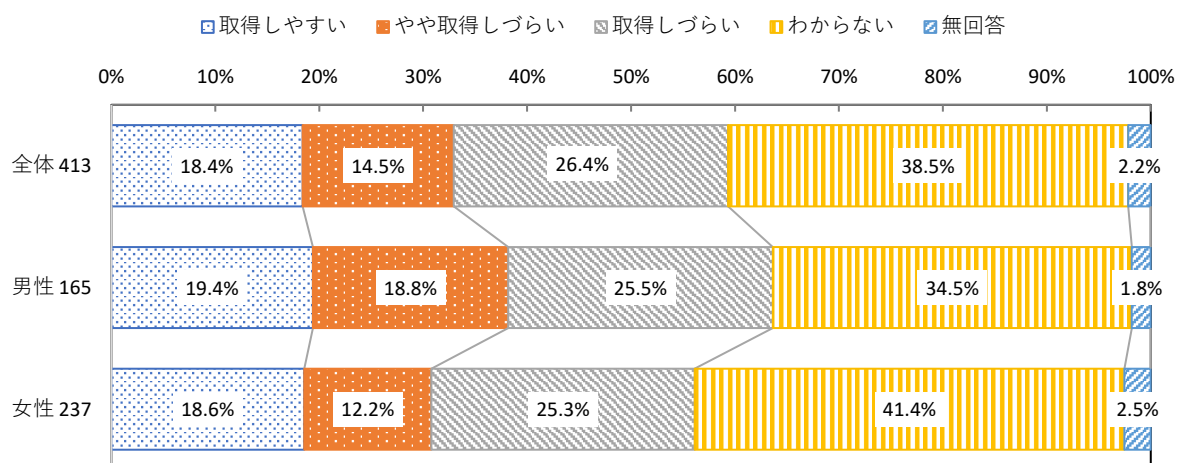
問 29 あなたの性別に関わらず、次のいずれの設問にもお答えください。

女性の産前産後休業・育児休業については、「取得しやすい」が 48.2%、「やや取得しづらい」および「取得しづらい」の合計で 23.8%である。男性の育児休業・産後パパ育休については、「取得しやすい」が 18.4%、「やや取得しづらい」および「取得しづらい」の合計で 40.9%であり、女性の産前産後休業・育児休業と比較して取得しづらい環境にあることが窺われる。

問29(1) 女性の産前産後休業・育児休業



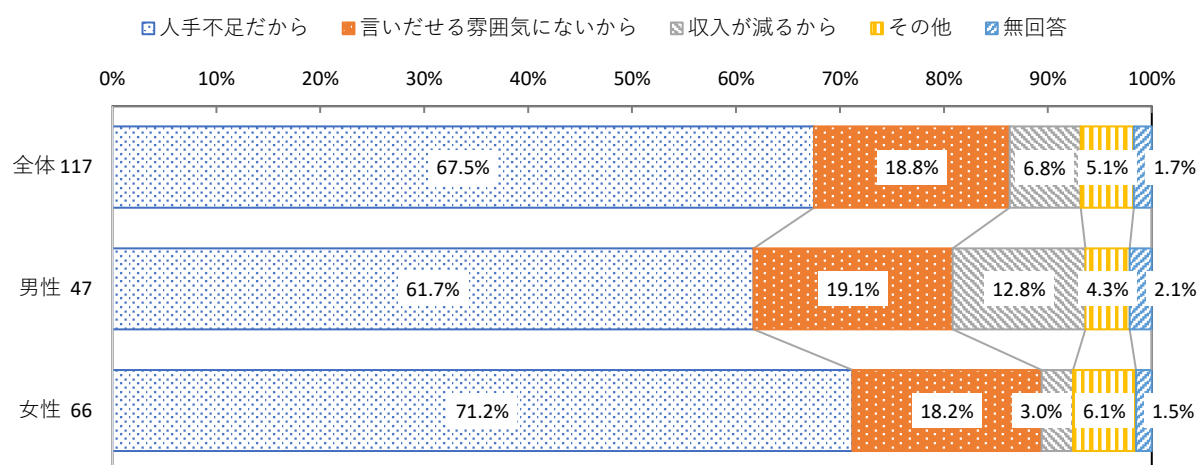
問29(2) 男性の育児休業・産後パパ育休



問 30 問 29 で「やや取得しづらい」または「取得しづらい」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。

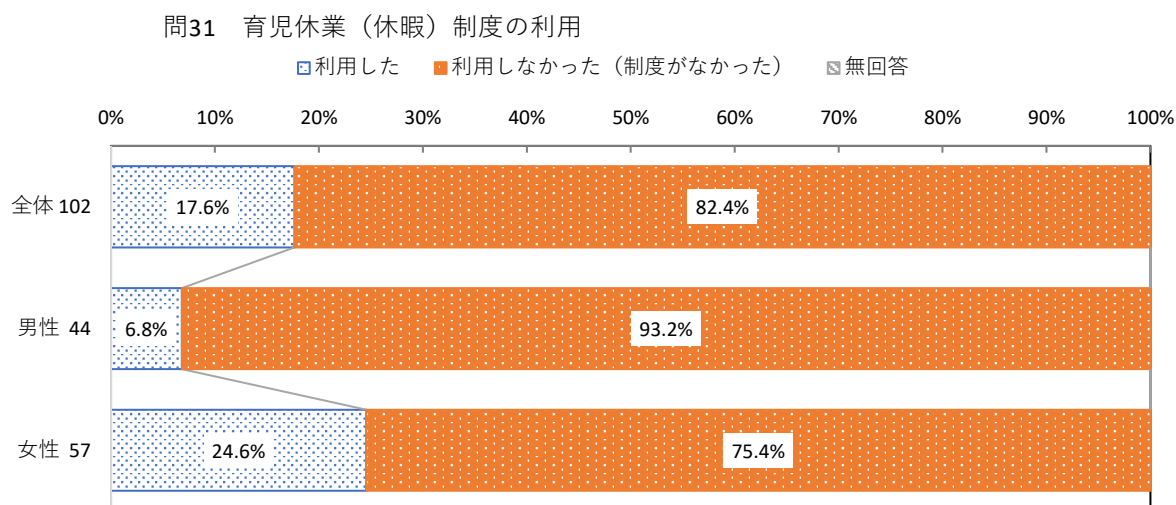
「人手不足だから」が 67.5%と最も高く、「言いだせる雰囲気がないから」が 18.8%、「収入が減るから」が 6.8%と続いている。

問30 取得しづらい理由



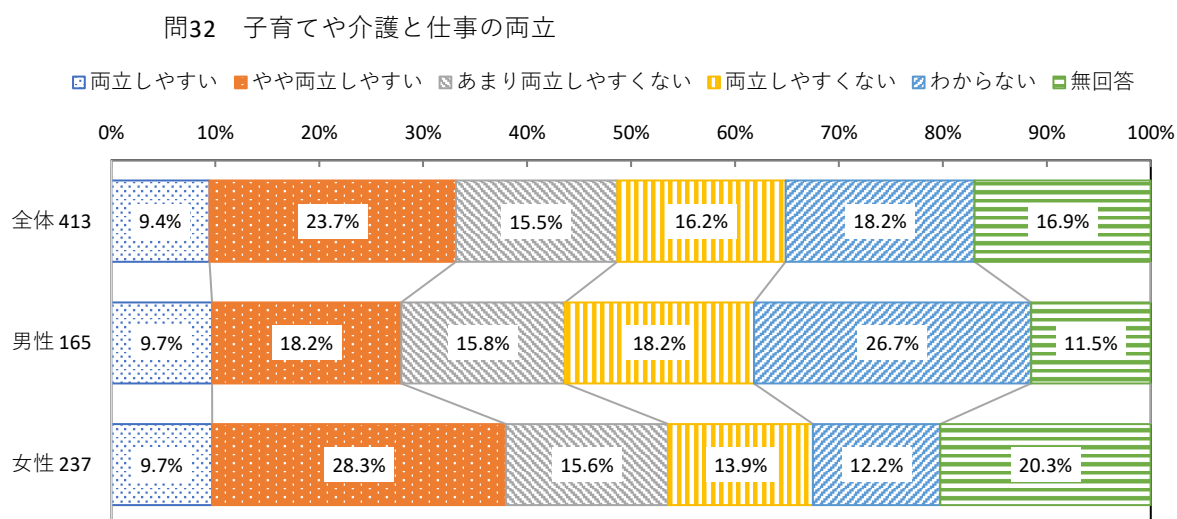
問 31 令和元（2019）年度４月以降に子どもが生まれた方にお尋ねします。育児の際に休業（休暇）制度を利用しましたか。

「利用しなかった（制度がなかった）」が 82.4%を占めた。



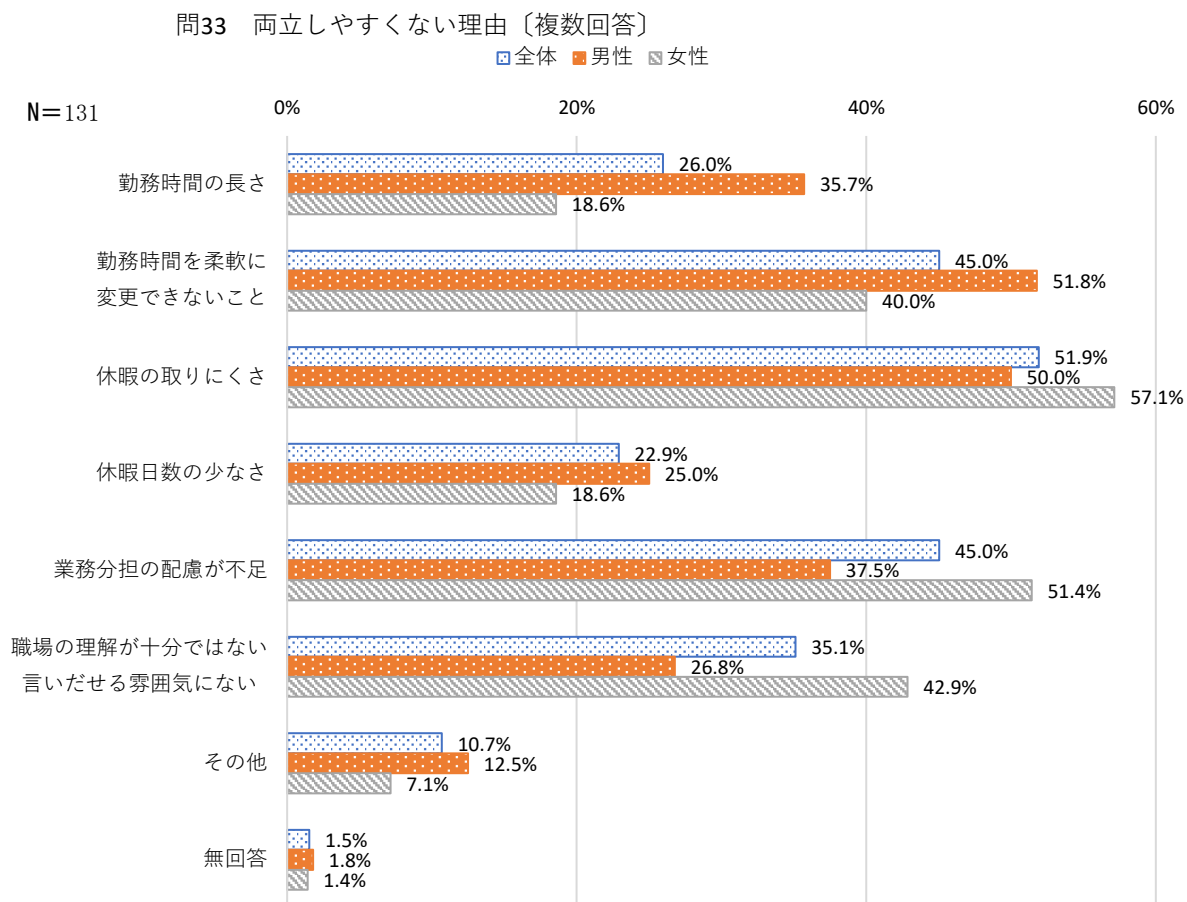
問 32 子育てや介護と仕事を両立しやすい労働環境ですか。

「両立しやすい」「やや両立しやすい」の合計が 33.1%である、「あまり両立しやすすくない」「両立しやすすくない」の合計が 31.7%である。性別で比較すると、「両立しやすい」「やや両立しやすい」の合計では、女性が男性を 10.1 P 上回った。



問 33 問 32 で「あまり両立しやすすくない」または「両立しやすすくない」と答えた方にお尋ねします。両立しやすすくないことの要因は何ですか。

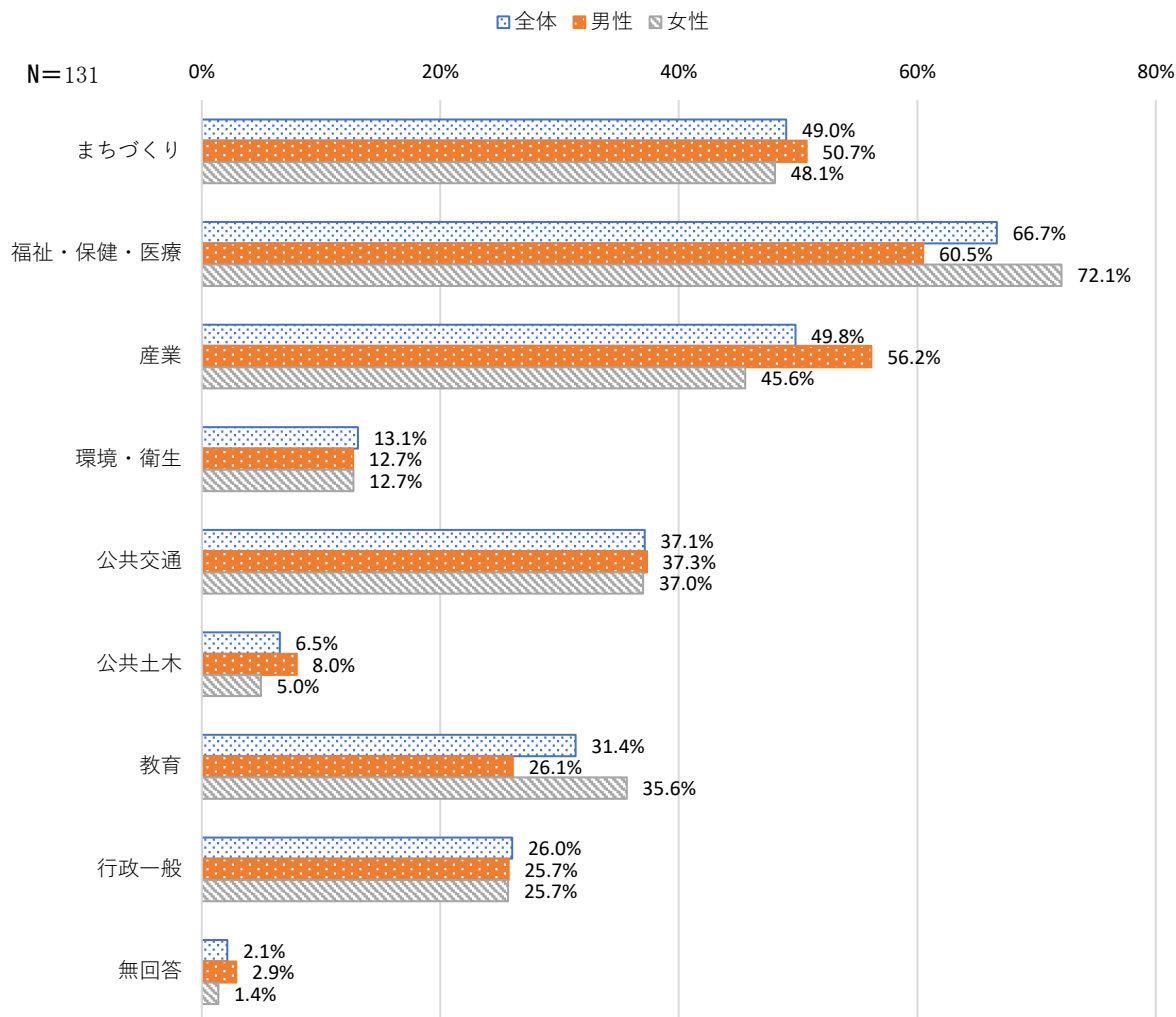
「休暇の取りにくさ」が 51.9%と最も高く、「勤務時間を柔軟に変更できないこと」および「業務分担の配慮が不足」が 45.0%と続いている。



問 34 すべての方がお答えください。最後に、人口減少による地域への影響についてお尋ねします。次のうち、あなたが特に心配な分野はどれですか。（上位3つ以内を選び回答欄に数字をご記入ください）。

「福祉・保健・医療」が66.7%と最も高く、「産業」が49.8%、「まちづくり」が49.0%と続いている。

問34 人口減少による地域への影響について特に心配な分野〔複数回答〕



### 【自由記載欄】

別添資料（記述まとめ）参照。

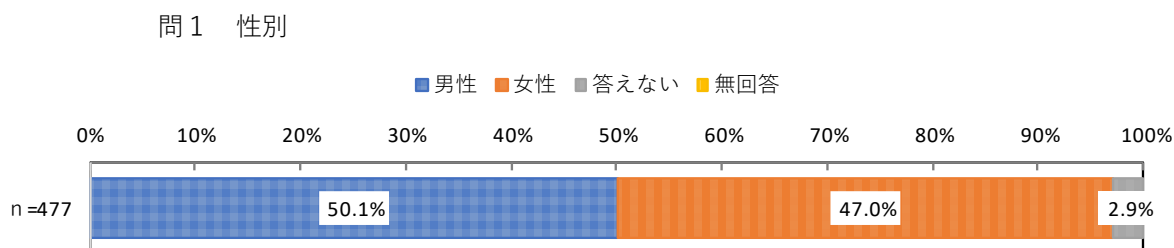


### 3 高校生アンケート

#### 3-1 属性について

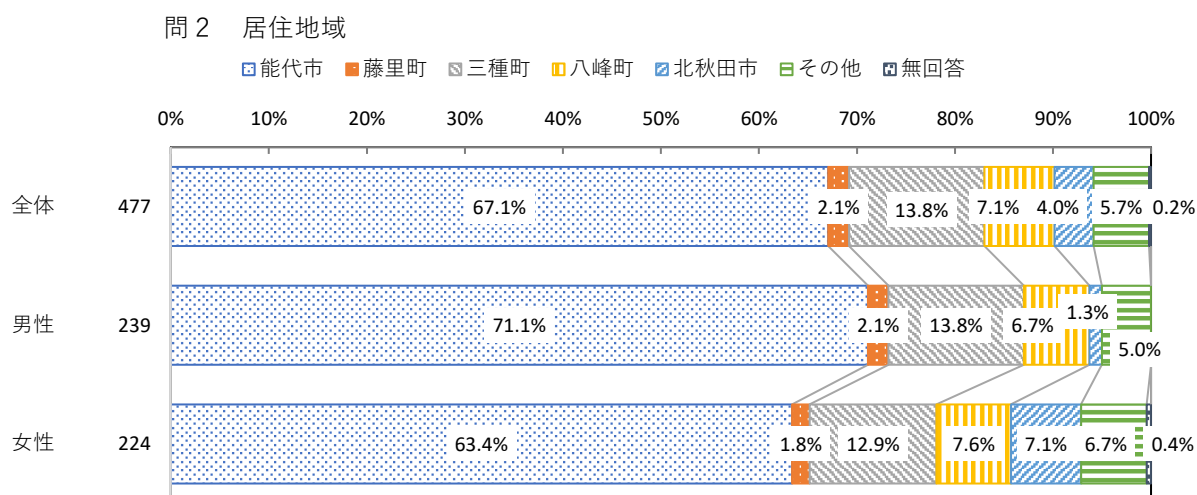
問1 あなたの性別を教えてください。

回答者の性別は、「男性」が50.1%、「女性」が47.0%、「答えない」が2.9%である。



問2 お住まいの地域をお答えください。

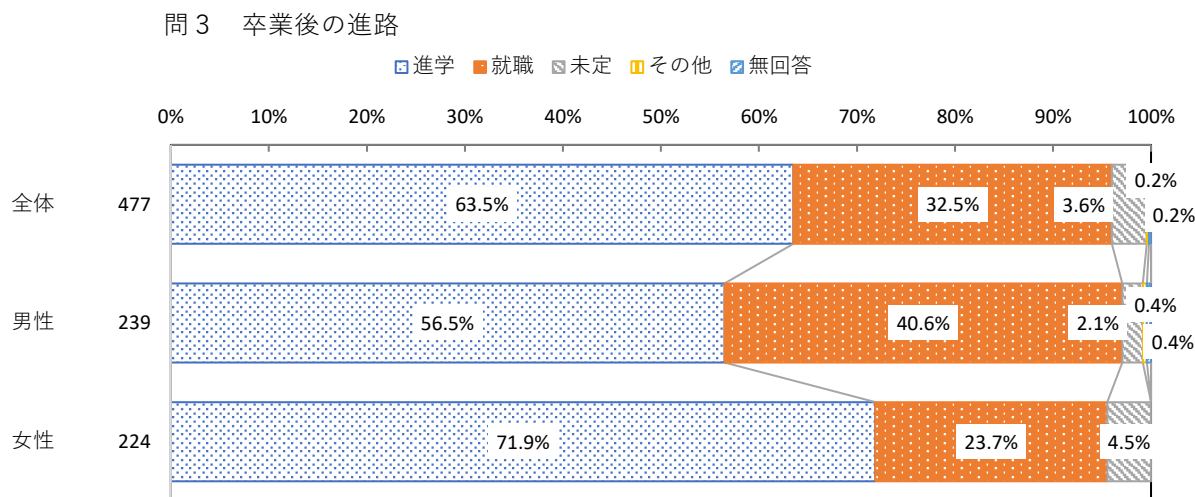
居住地区は、「能代市」が67.1%、「三種町」が13.8%、「八峰町」が7.1%と続いており、上位3地区で88.0%を占めている。



### 3-2 卒業後の進路について

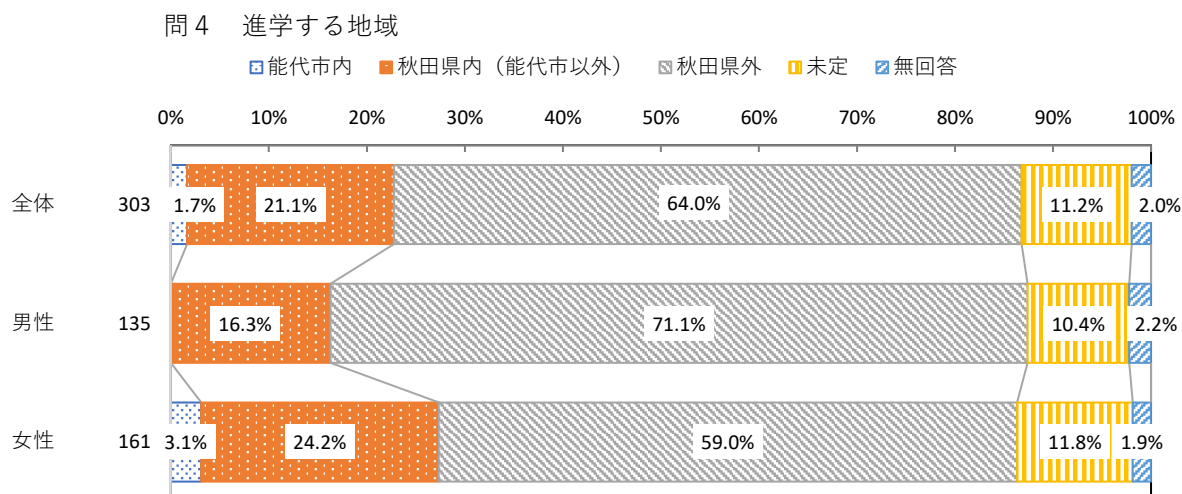
#### 問3 高校卒業後の予定は、進学ですか、就職ですか。

「進学」が 63.5%、「就職」が 32.5%である。性別で比較すると、「進学」について、女性が男性を 15.4P 上回っている。



#### 問4 問3で「進学」と答えた方にお尋ねします。進学する地域はどこを考えていますか。

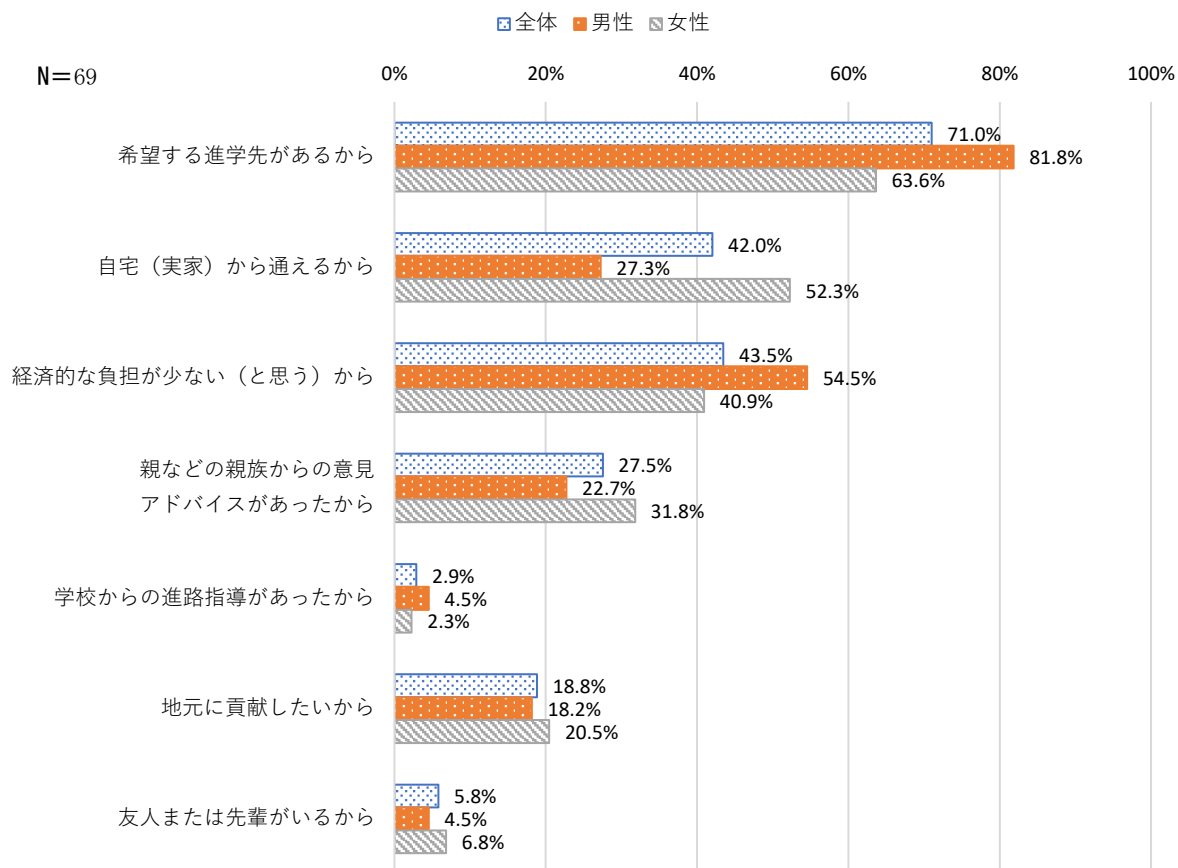
「秋田県外」が 64.0%、「秋田県内（能代市以外）」が 21.1%に対し、「能代市内」は 1.7%である。



問5 問4で「能代市内」または「秋田県内（能代市以外）」を選んだ方にお尋ねします。その地域を選んだ主な理由は何ですか。

「希望する進学先があるから」が71.0%と最も高く、「経済的な負担が少ない（と思う）から」が43.5%、「自宅（実家）から通えるから」が42.0%と続いている。

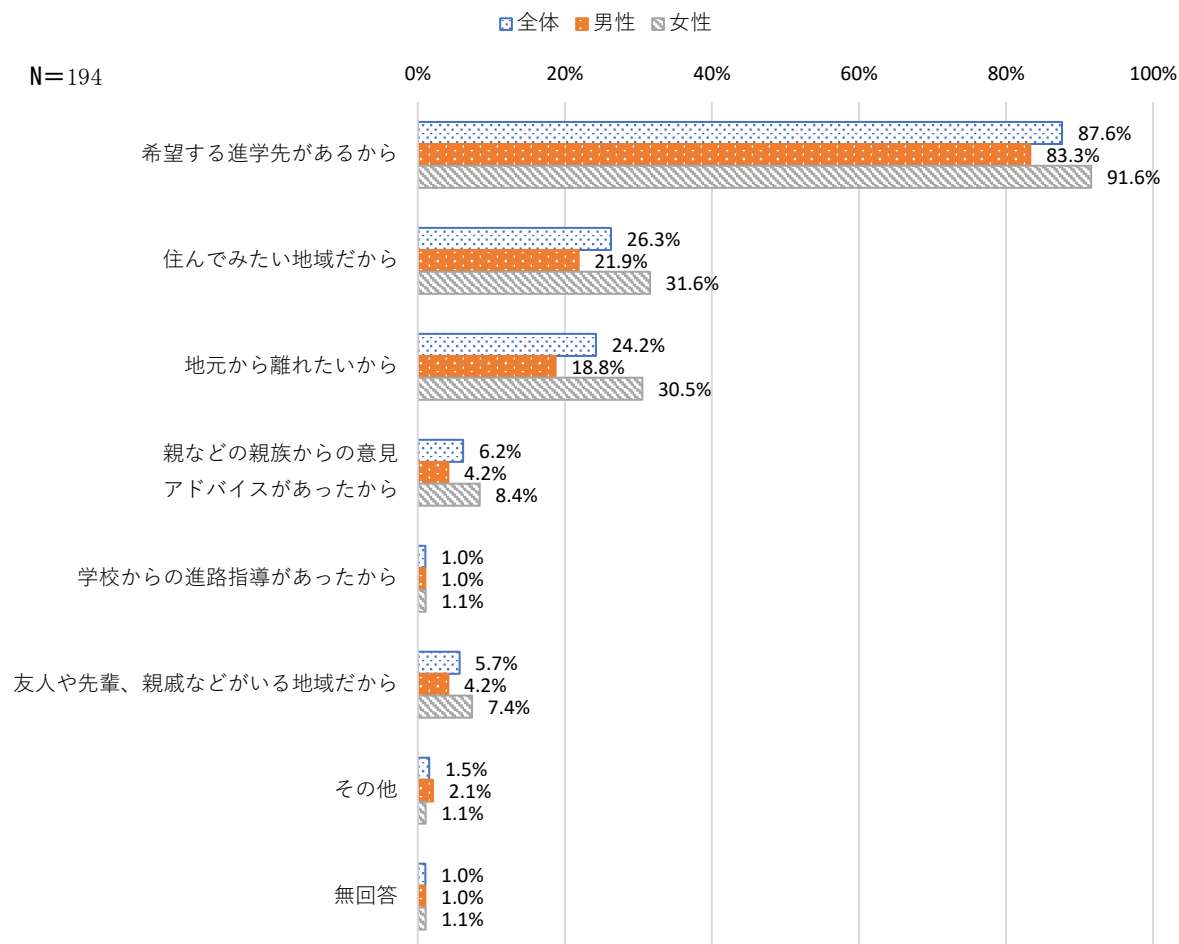
問5 「秋田県内」を選んだ理由



問6 問4で「秋田県外」を選んだ方にお尋ねします。その地域を選んだ主な理由は何ですか。

「希望する進学先があるから」が87.6%で最も高く、「住んでみたい地域だから」が26.3%、「地元から離れたいから」24.2%と続いている。

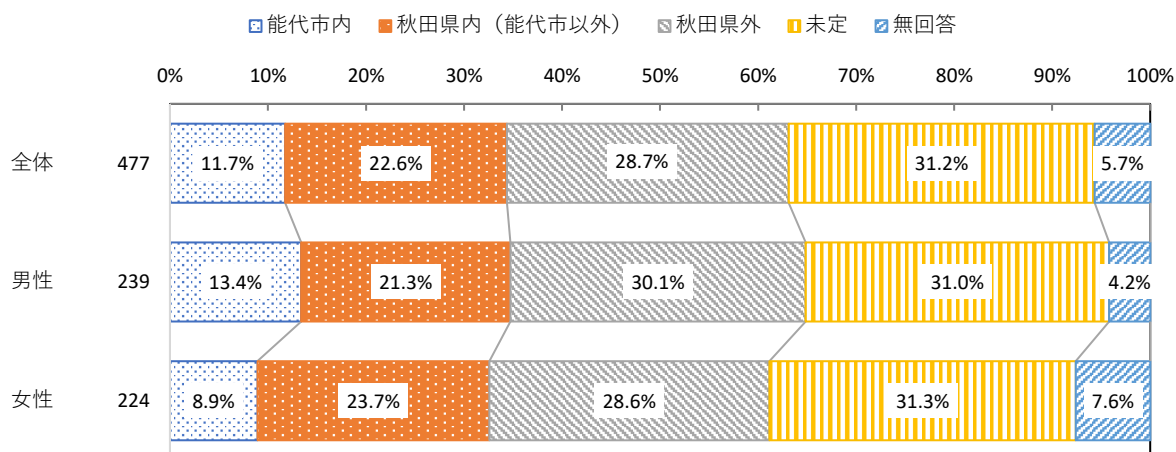
問6 「秋田県外」を選んだ理由



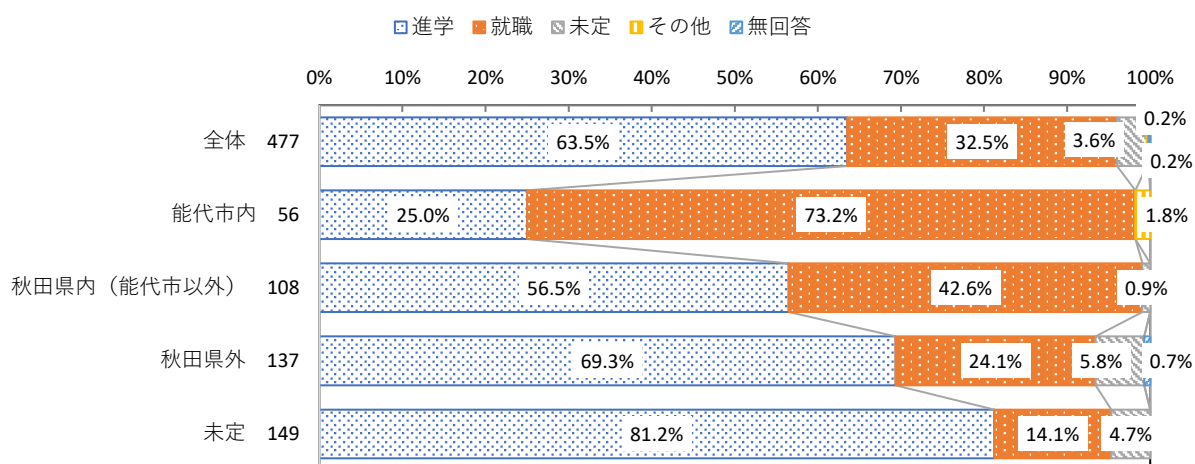
# 問7 高校または進学先の大学等を卒業した後に、就職する地域はどこを考えていますか。

未定を除くと、「秋田県外」が28.7%と最も高く、「秋田県内（能代市以外）」22.6%、「能代市内」11.7%と続いている。

問7 就職する地域



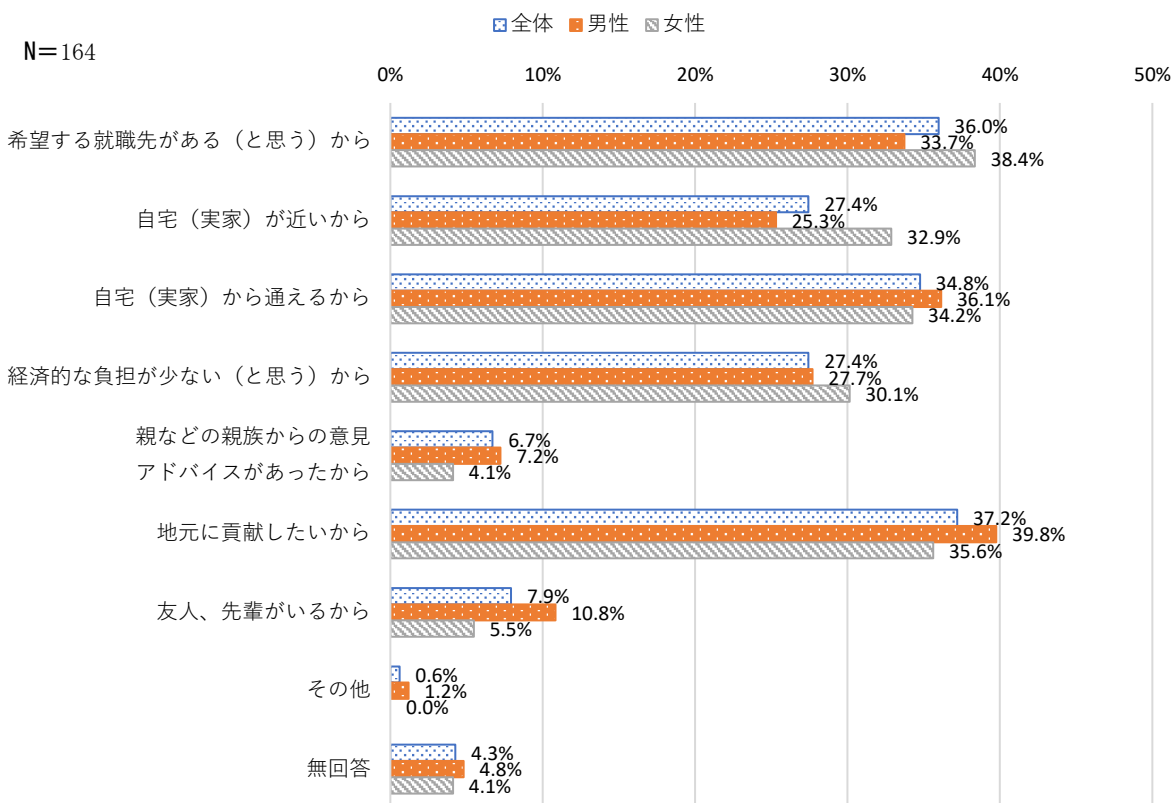
問7 就職する地域（問3とのクロス集計）



問8 問7で「能代市内」または「秋田県内（能代市以外）」を選んだ方にお尋ねします。その地域を選んだ主な理由は何ですか。

「地元で貢献したいから」が37.2%と最も高く、「希望する就職先がある（と思う）から」が36.0%、「自宅（実家）から通えるから」が34.8%と続いている。

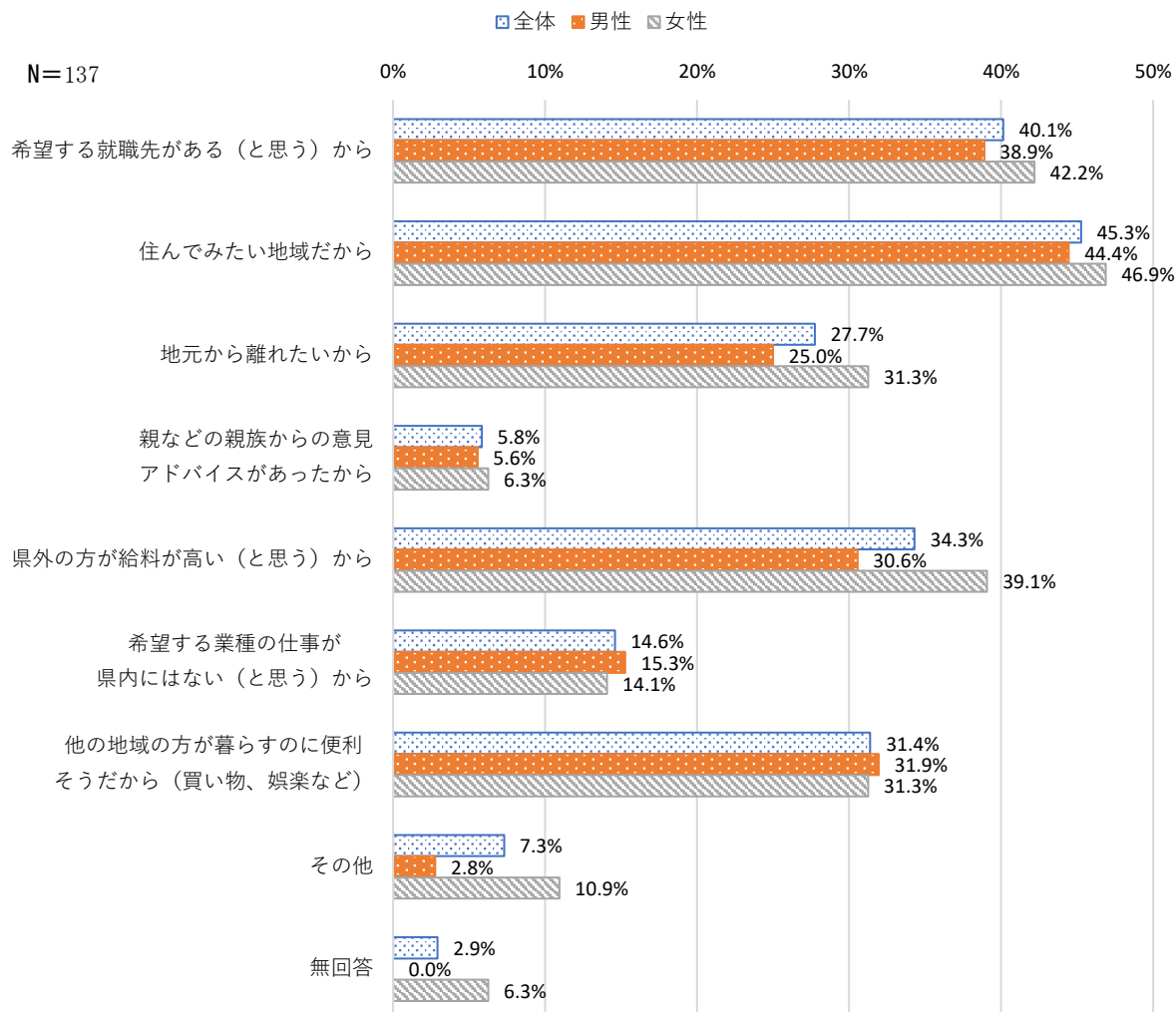
問8 「秋田県内」を選んだ理由



問9 問7で「秋田県外」を選んだ方にお尋ねします。その地域を選んだ主な理由は何ですか。

「住んでみたい地域だから」が45.3%と最も高く、「希望する就職先がある（と思う）から」が40.1%、「県外の方が給料が高い（と思う）から」が34.3%と続いている。

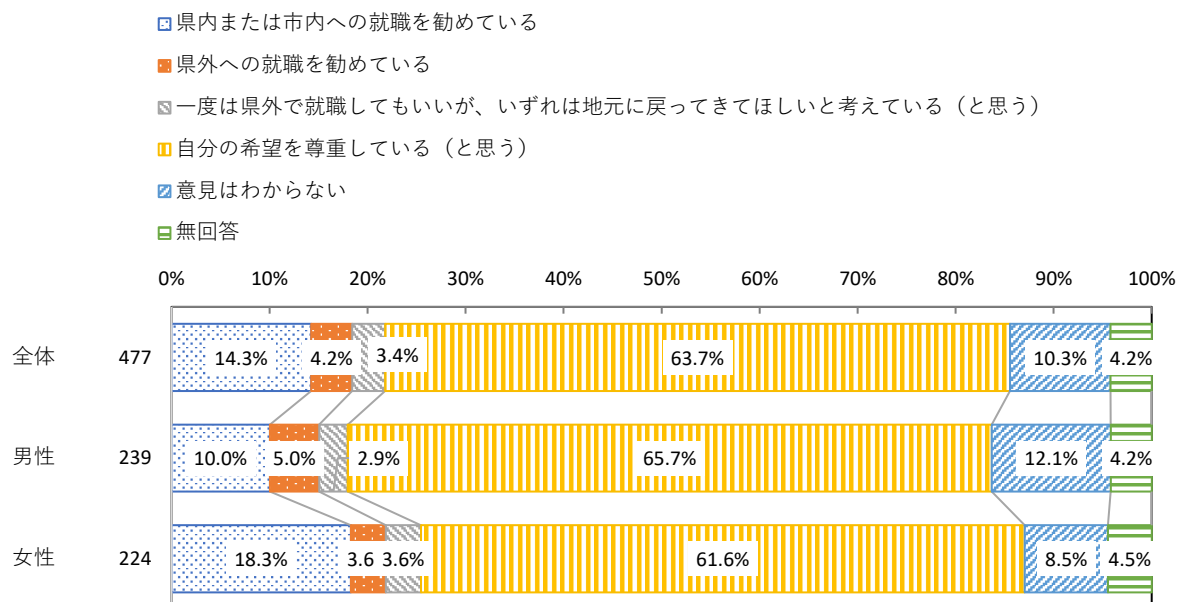
問9 「秋田県外」を選んだ理由



問 10 すべての方がお答えください。あなたの就職（県内外を問わず）に対する家族の希望や意見はどうですか。

「自分の希望を尊重している（と思う）」が 63.7%と最も高く、「県内または市内への就職を勧めている」が 14.3%、「意見はわからない」が 10.3%と続いている。

問10 就職に対する家族の希望や意見

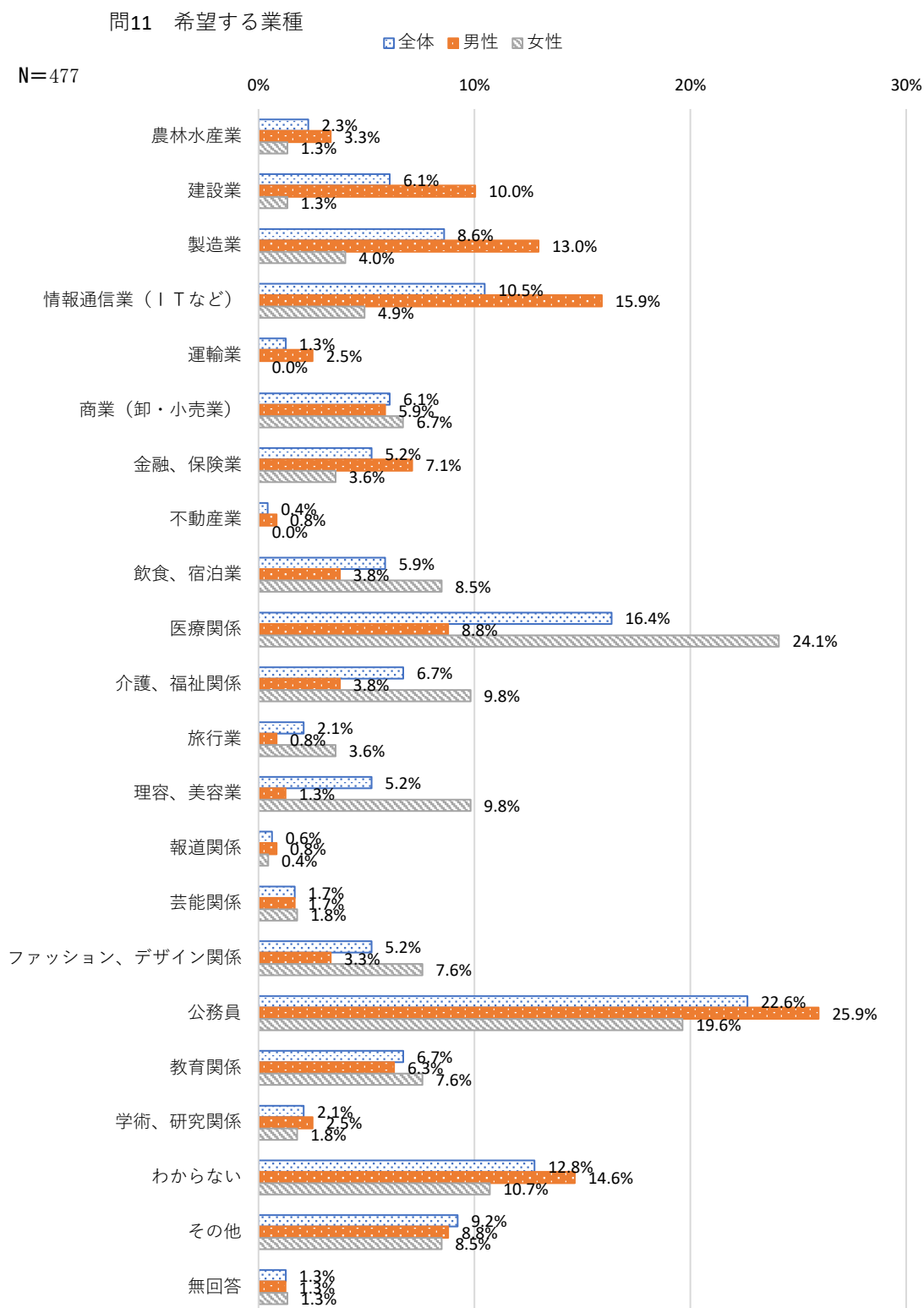




### 3-3 仕事・職業について

問11 高校または進学先の大学等を卒業した後に就職する場合、希望する業種は何ですか。

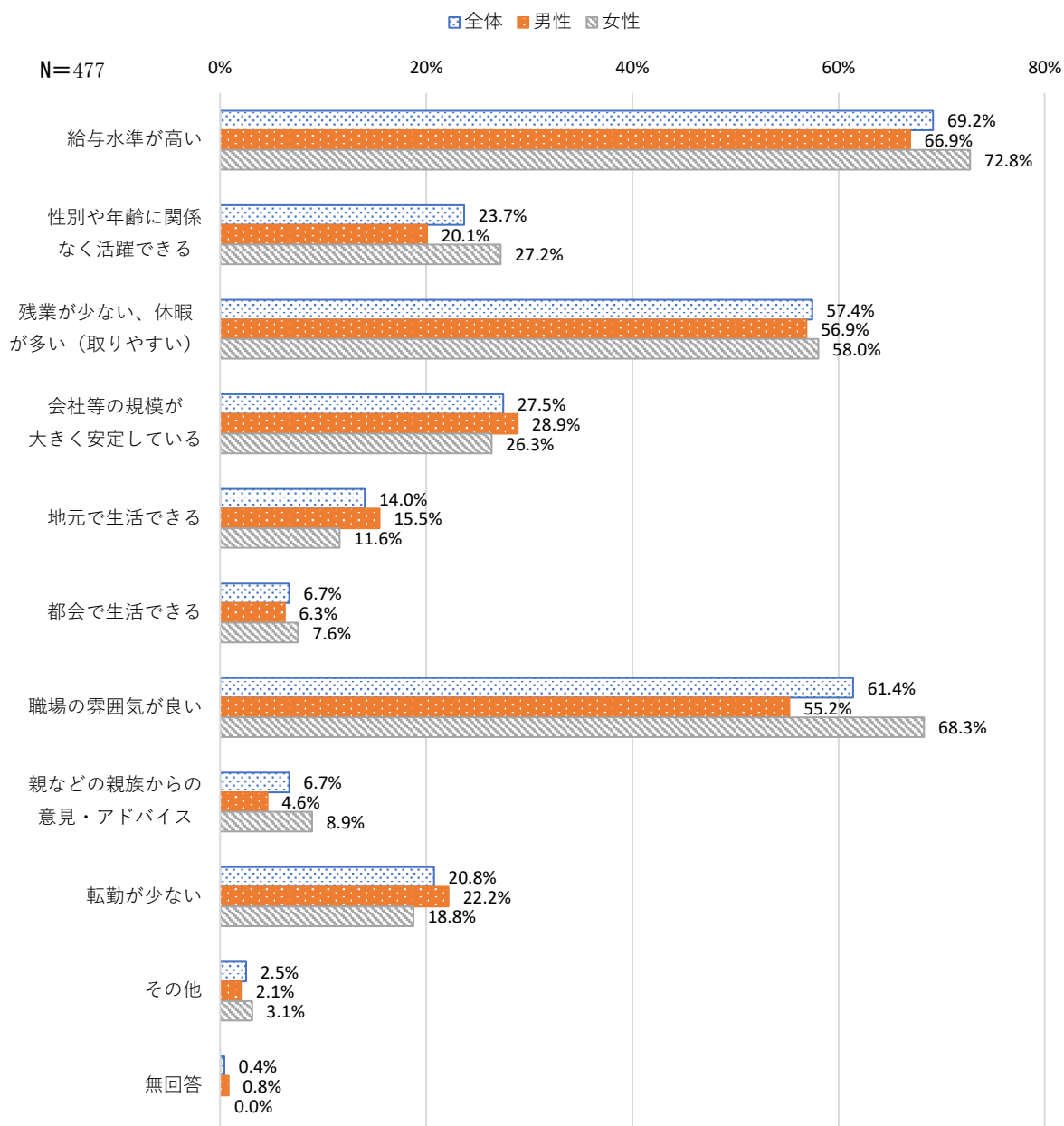
「わからない」を除くと、男性は「公務員」が25.9%と最も高く、「情報通信業（ITなど）」が15.9%、「製造業」が13.0%と続いている。女性は「医療関係」が24.1%と最も高く、「公務員」19.6%、「介護、福祉関係」「理容、美容業」9.8%と続いている。



## 問 12 仕事や就職先を選択する場合、重視する点は何ですか。

「給与水準が高い」が 69.2%と最も高く、「職場の雰囲気が良い」61.4%、「残業が少ない、休暇が多い（取りやすい）」が 57.4%と続いている。

問12 仕事や就職先の重視する点

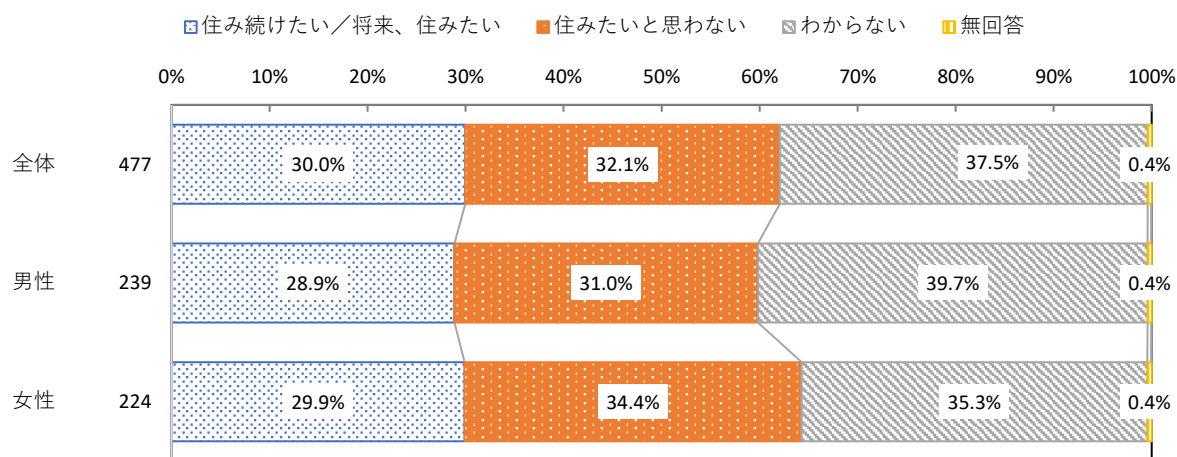


### 3-4 居住について

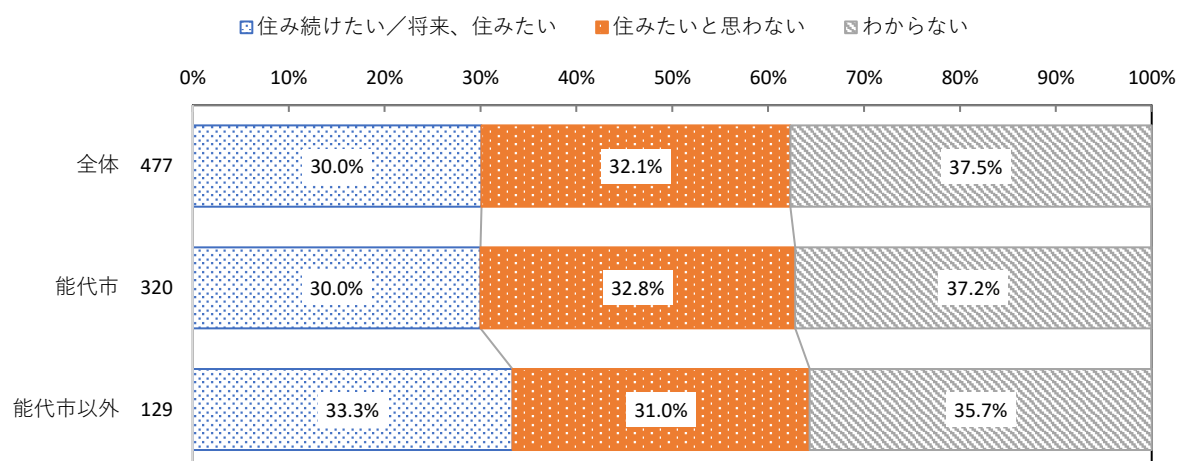
問13 現在住んでいる地域に住み続けたい、または将来、住みたいと思いますか。

「住みたいと思わない」が32.1%と「住み続けたい／将来、住みたい」30.0%をわずかに上回っている。

問13 現在の居住地に住む続けたいか



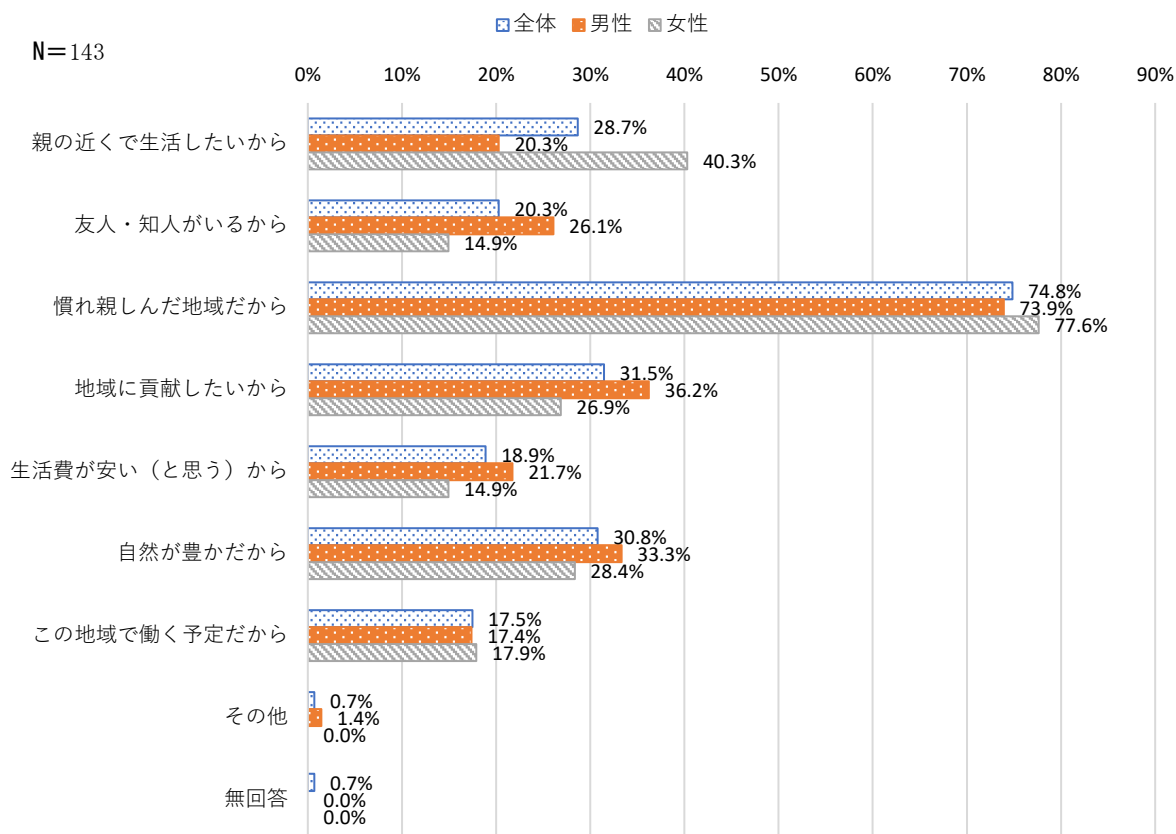
問13 現在の居住地に住む続けたいか（問2とのクロス集計）



問14 問13で「住み続けたい／将来、住みたい」と答えた方にお尋ねします。そう思う理由は何ですか。

「慣れ親しんだ地域だから」が74.8%と最も高く、「地域に貢献したいから」が31.5%、「自然が豊かだから」が30.8%と続いている。

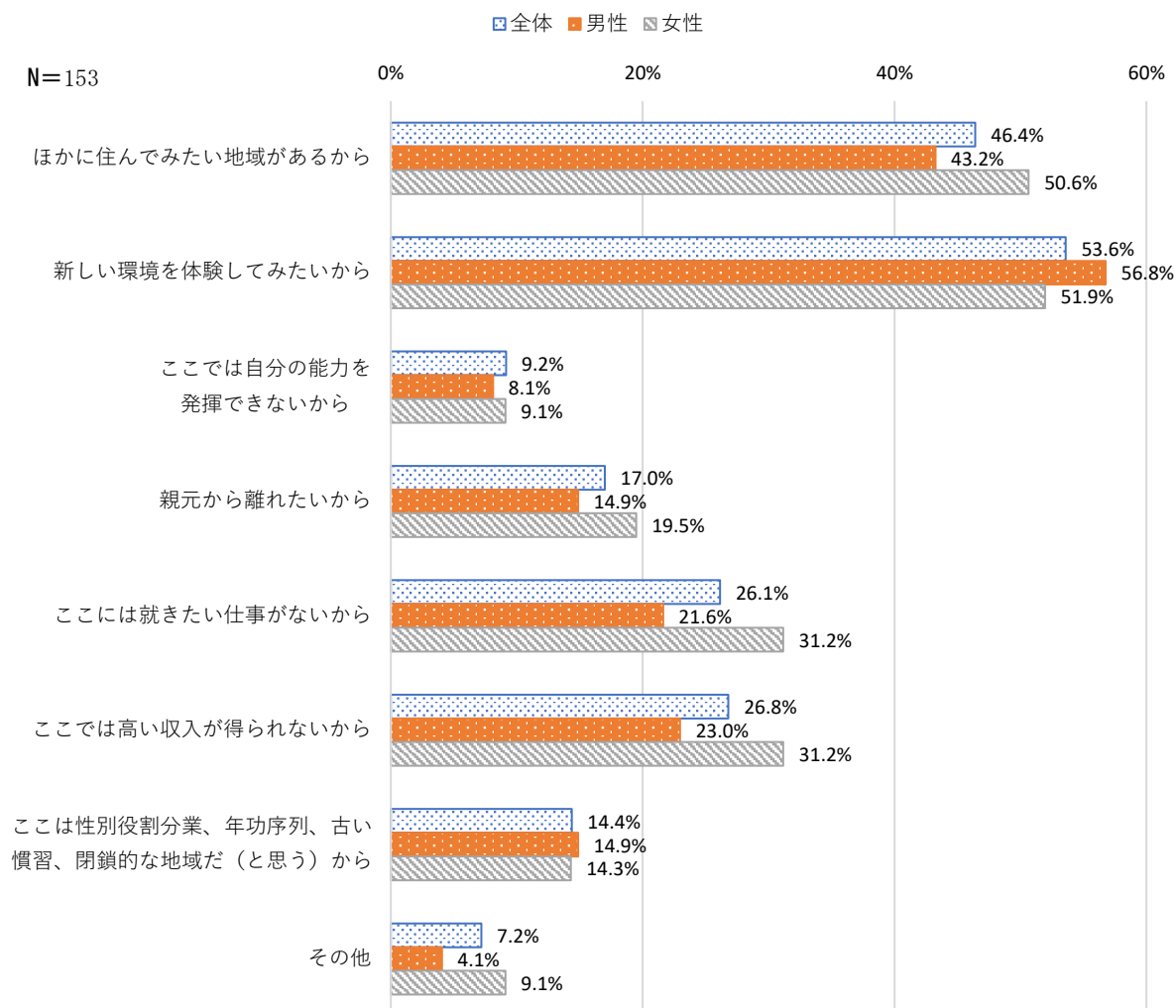
問14 住み続けたい理由



問 15 問 13 で「住みたいと思わない」と答えた方にお尋ねします。そう思う理由は何ですか。

「新しい環境を体験してみたいから」が 53.6%と最も高く、「ほかに住んでみたい地域があるから」が 46.4%、「ここでは高い収入が得られないから」が 26.8%と続いている。

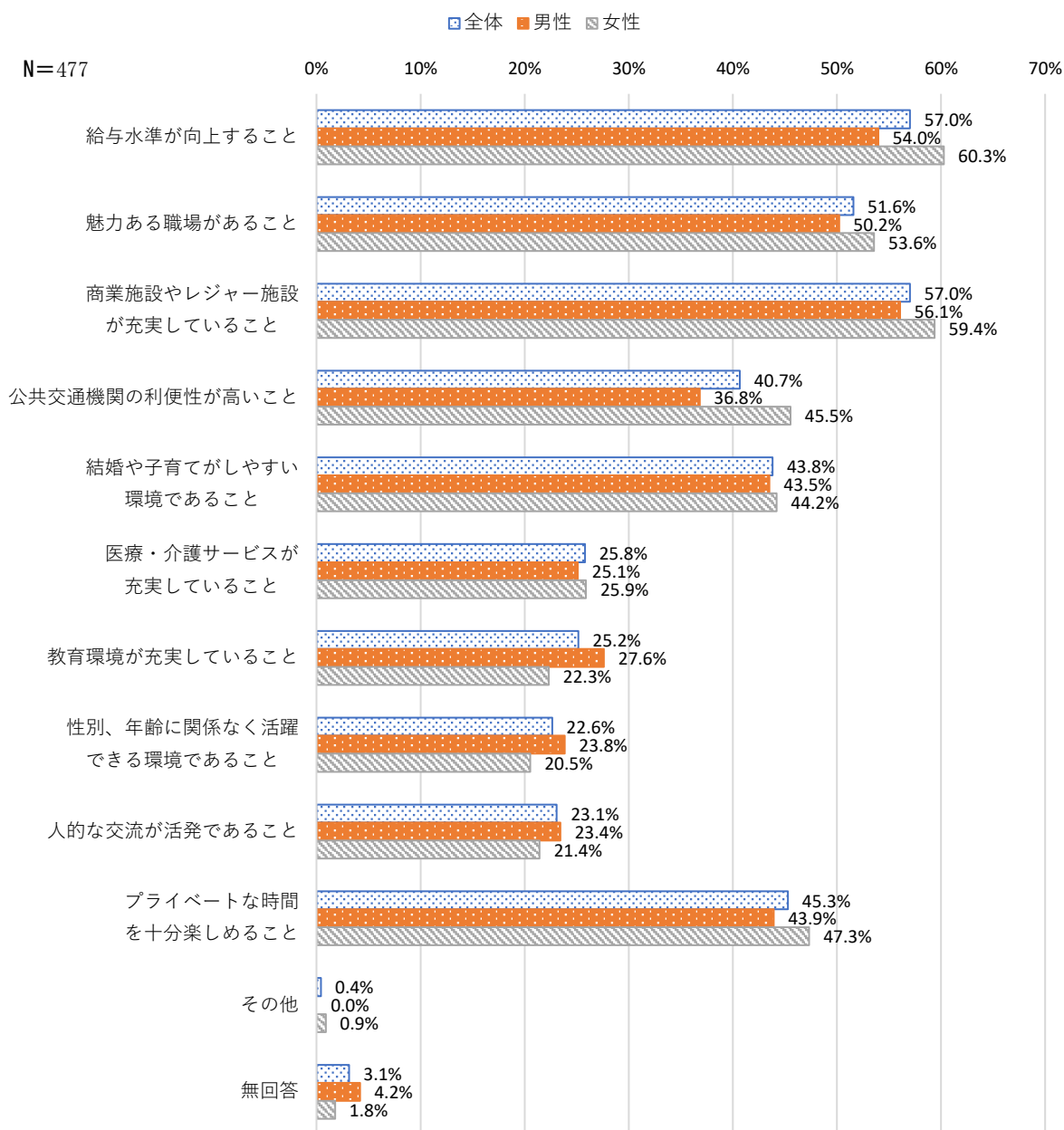
問15 「住みたいと思わない」理由



# 問 16 若い世代に能代市に住みたいと思ってもらうためには、何が必要だと思いますか。

「給与水準が向上すること」および「商業施設やレジャー施設が充実していること」が 57.0%と最も高く、「魅力ある職場があること」が 51.6%、「プライベートな時間を十分楽しめること」45.3%と続いている。

問16 若い世代が能代市に住みたいと思うために必要なこと

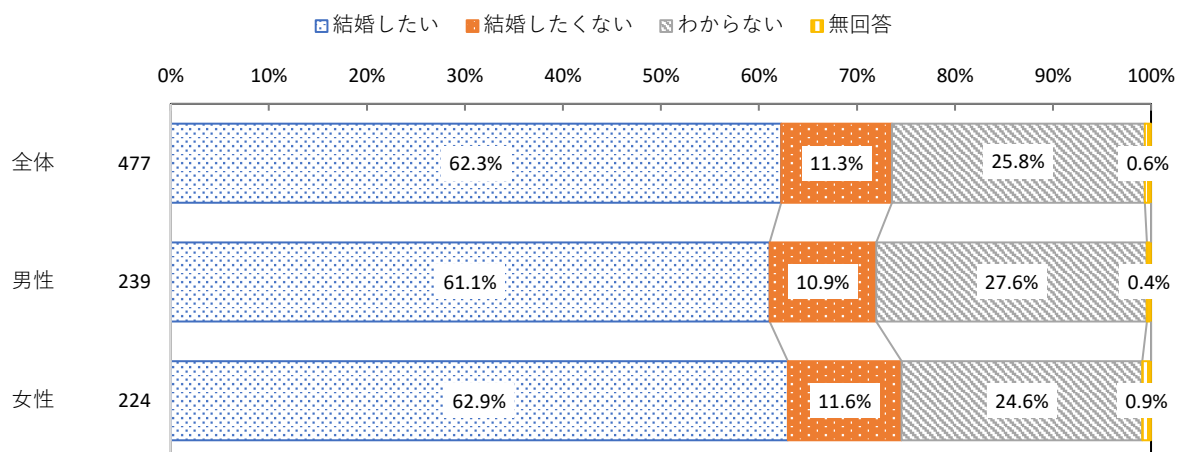


### 3-5 結婚・出産・子育てについて

#### 問17 将来、結婚したいと思いますか。

「結婚したい」が62.3%、「結婚したくない」が11.3%である。

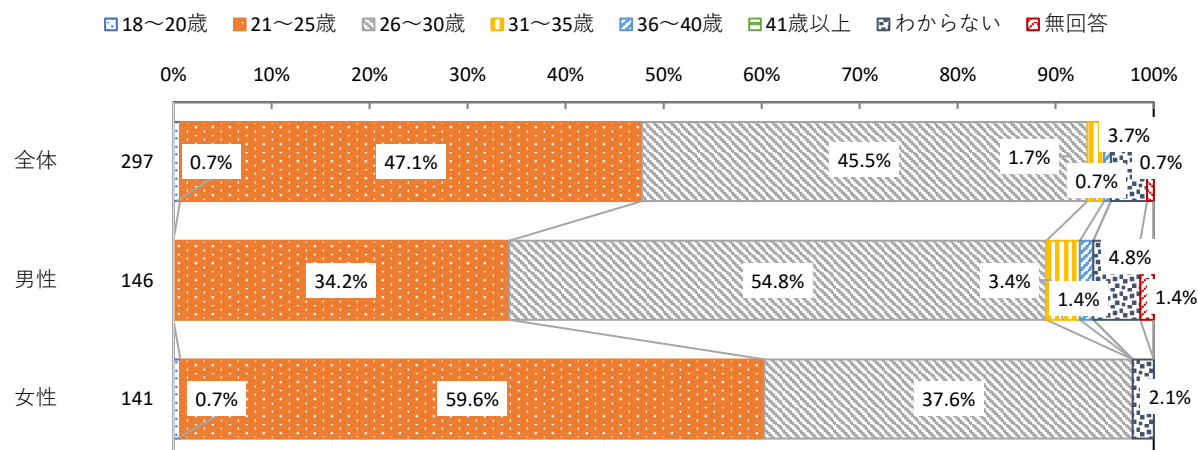
問17 将来の結婚願望



#### 問18 問17で「結婚したい」と答えた方にお尋ねします。何歳での結婚を希望しますか。

「21～25歳」が47.1%、「26～30歳」が45.5%であり、20歳代での結婚を92.6%が希望している。性別で比較すると、「21～25歳」において、女性が男性を25.4P上回っている。

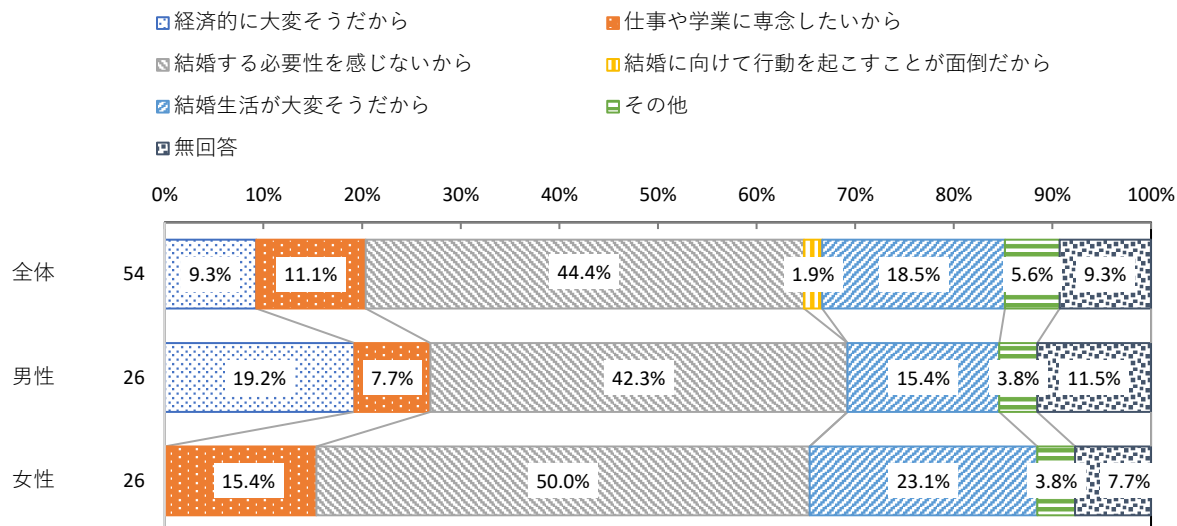
問18 結婚したい年齢



問 19 問 17 で「結婚したくない」と答えた方にお尋ねします。そう思う主な理由は何ですか。

「結婚する必要性を感じないから」が 44.4%と最も高く、「結婚生活が大変そうだから」が 18.5%、「仕事や学業に専念したいから」が 11.1%と続いている。

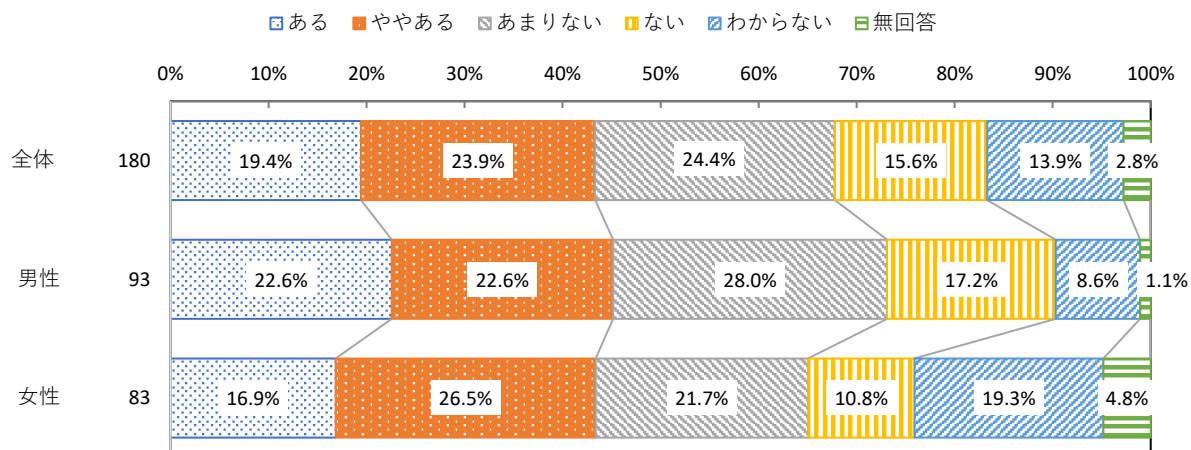
問19 「結婚したくない」理由



問 20 あなたは恋愛に興味・関心はありますか。

「あまりない」が 24.4%と最も高く、「ややある」が 23.9%、「ある」が 19.4%と続いている。

問20 恋愛への興味・関心

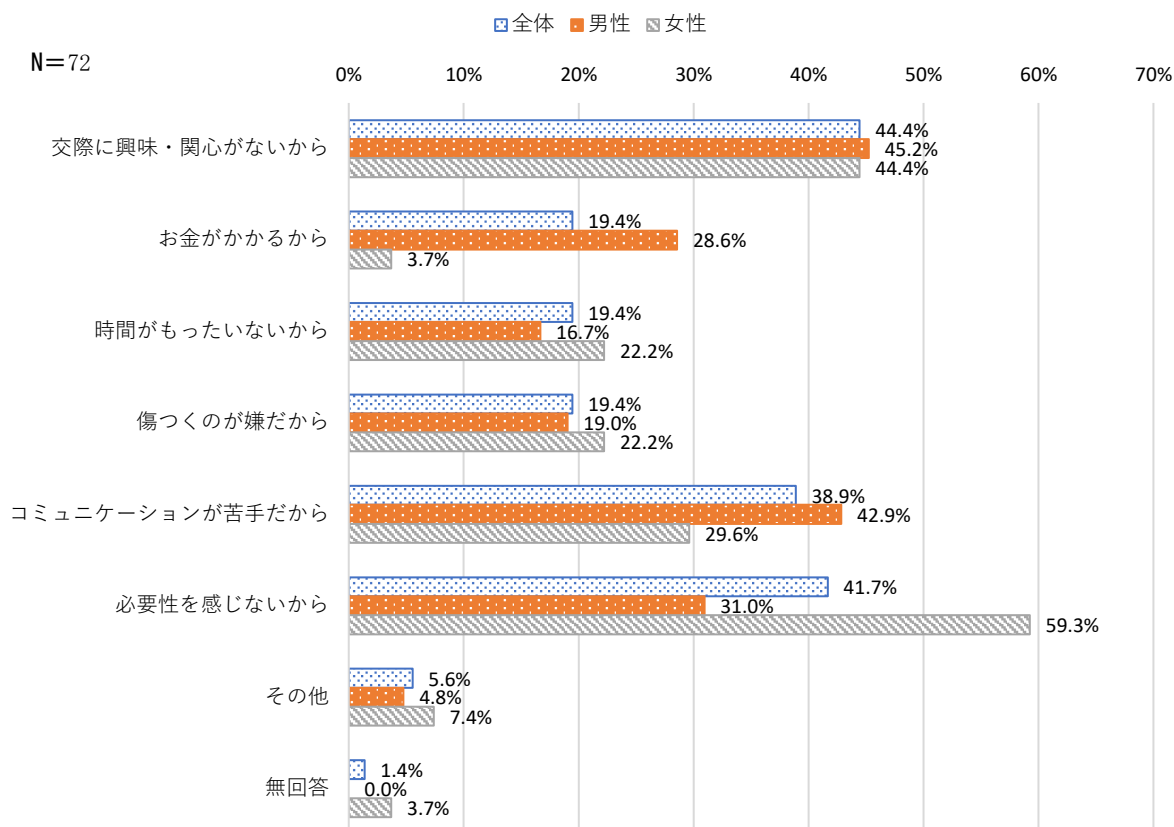




問 21 問 20 で「あまりない」「ない」と答えた方にお尋ねします。そう思う主な理由は何ですか。

「交際に興味・関心がないから」が 44.4%で最も高く、「必要性を感じないから」が 41.7%、「コミュニケーションが苦手だから」が 38.9%と続いている。性別で比較すると、「必要性を感じないから」について、女性が男性を 28.3 P 上回っている。

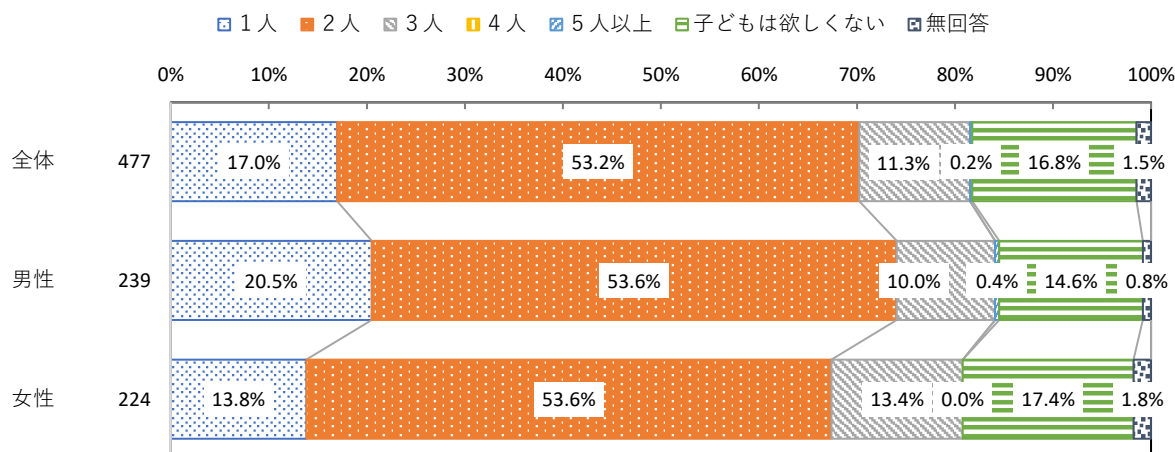
問21 「恋愛に興味あまりない、ない」理由



問 22 すべての方がお答えください。あなたが希望する子どもの数は何人ですか。

「2人」が 53.2%最も高く、「1人」が 17.0%、「子どもは欲しくない」が 16.8%と続いている。

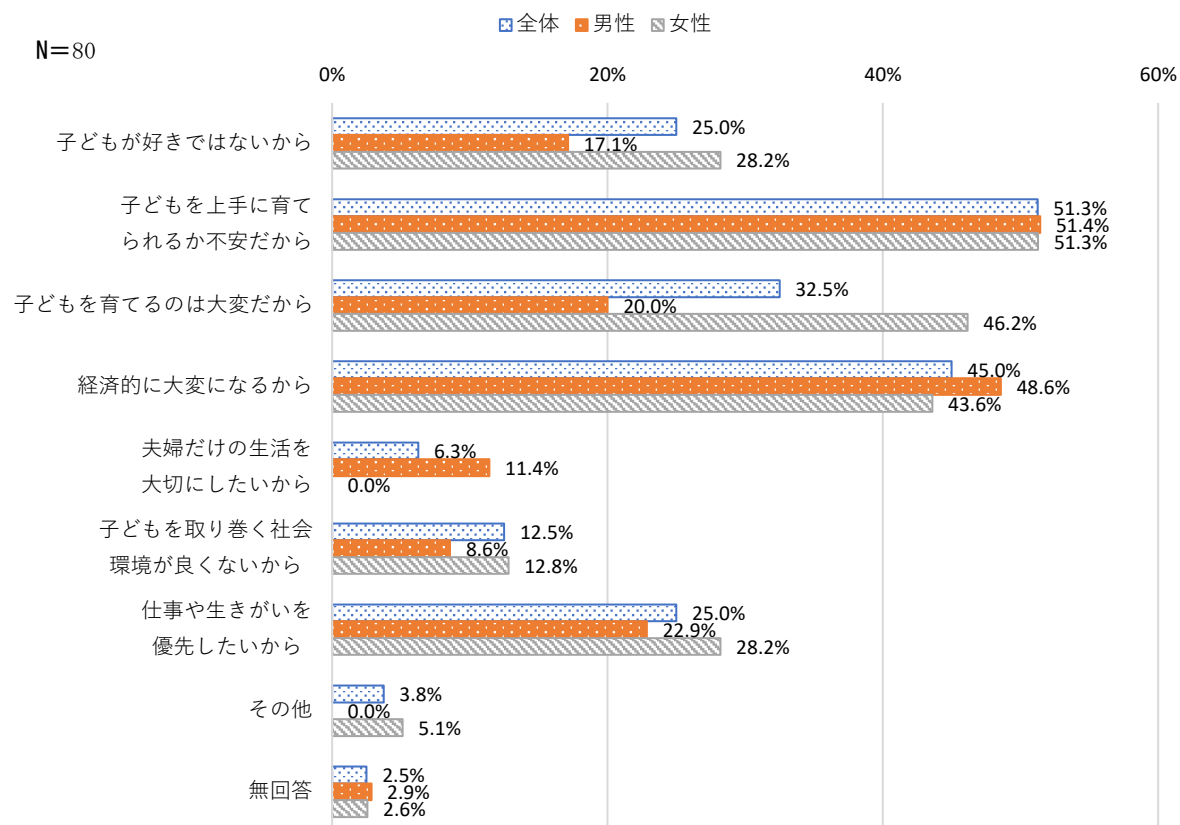
問22 希望する子どもの数



問 23 問 22 で「子どもは欲しくない」と答えた方にお尋ねします。そう思う主な理由は何ですか。

「子どもを上手に育てられるか不安だから」が 51.3%と最も高く、「経済的に大変になるから」が 45.0%、「子どもを育てるのは大変だから」が 32.5%と続いている。

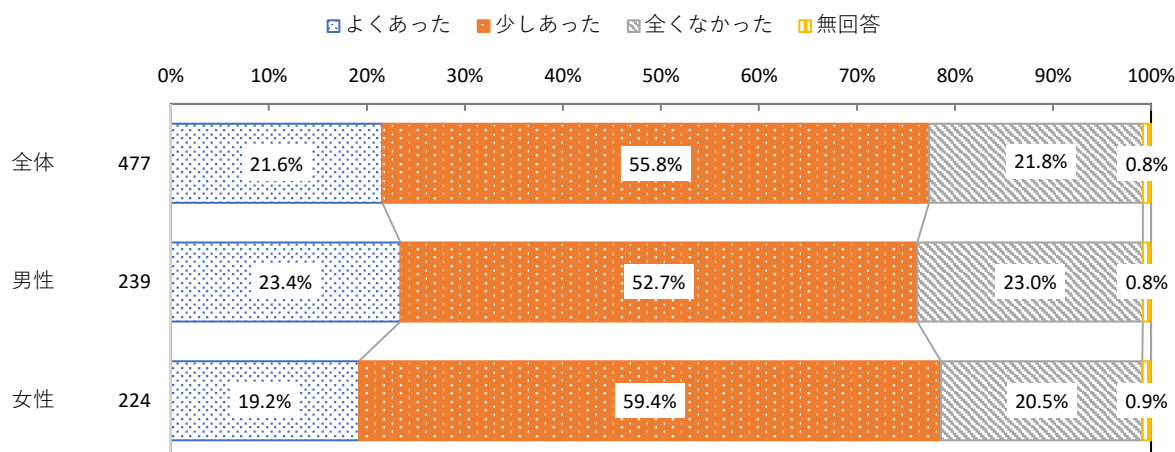
問23 「子どもは欲しくない」理由



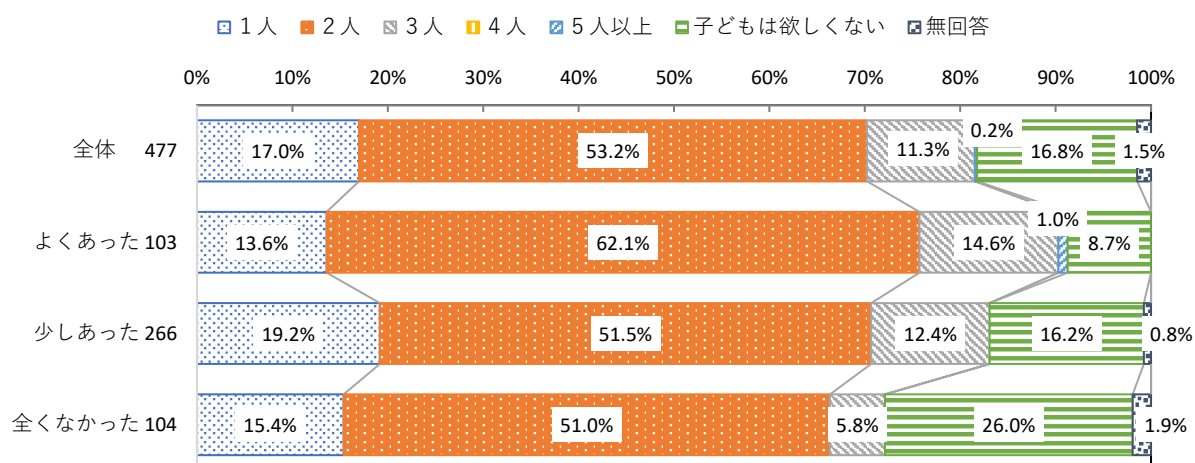
問 24 すべての方がお答えください。中学・高校生になってから、乳幼児（0～6 歳）と触れ合う機会がありましたか。

「よくあった」および「少しあった」の合計が77.4%で、「全くなかった」が21.8%である。乳幼児との触れ合う機会が少なくなるにつれて、「子どもは欲しくない」とする割合が増加傾向にある。

問24 中学・高校生になってから乳幼児と触れ合う機会



問24 中学・高校生になってから乳幼児と触れ合う機会（問22とのクロス集計）

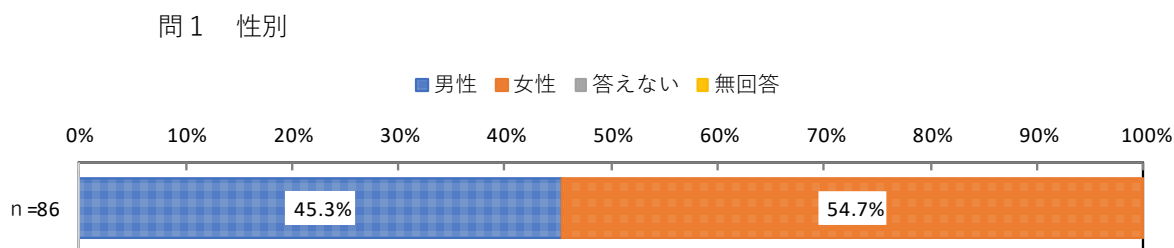


## 4 転入者アンケート

### 4-1 属性について

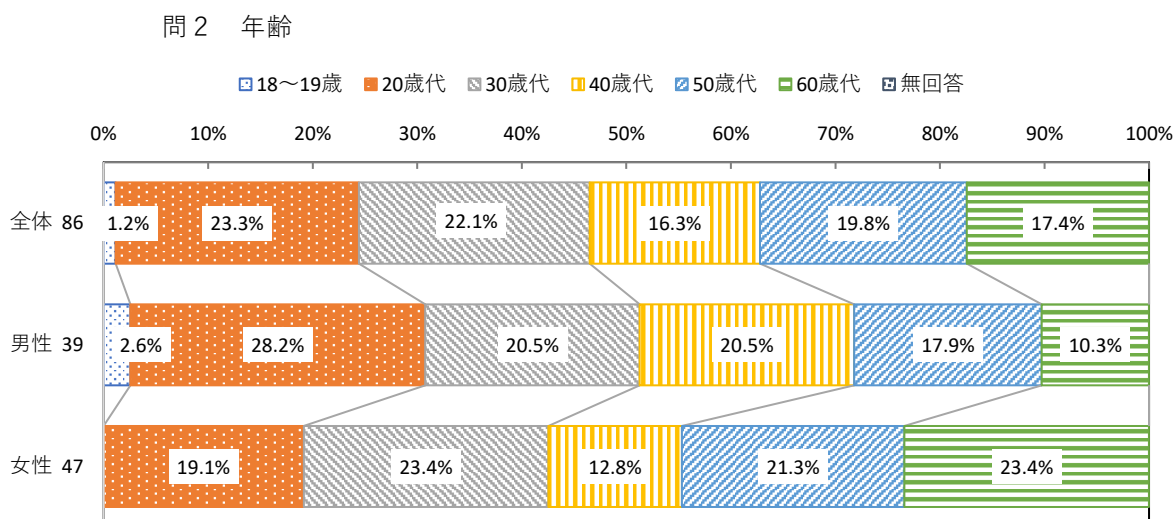
問1 あなたの性別を教えてください。

回答者の性別は、「男性」が45.3%、「女性」が54.7%である。



問2 あなたの年齢を教えてください。

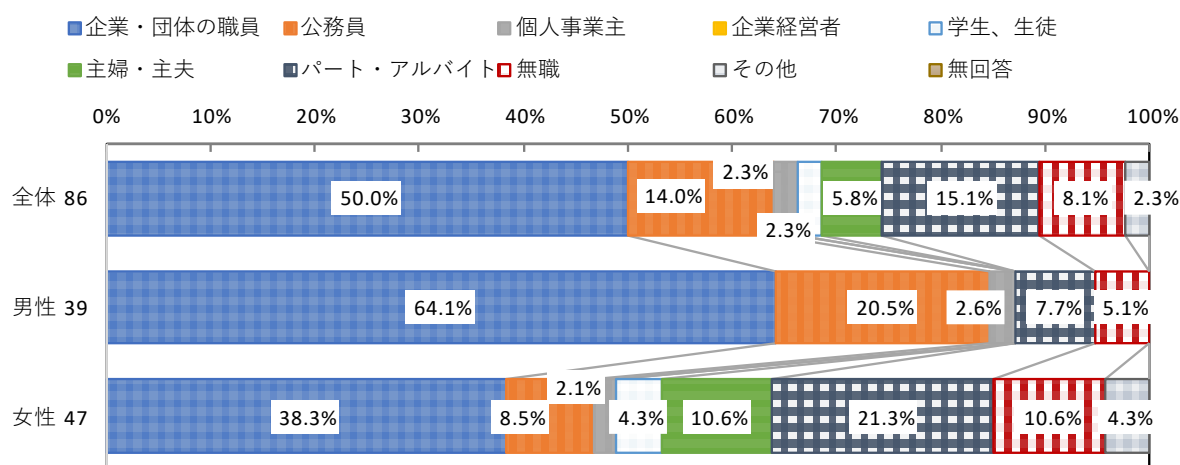
「18～19歳」を除く年代別の回答率は、20%前後とバランスが取れている。



### 問3 あなたの現在の主な職業を教えてください。

男性は「企業・団体の職員」および「公務員」合計で 84.6%を占める。女性は「企業・団体の職員」および「公務員」が 46.8%であり、次いで「パート・アルバイト」が 21.3%である。

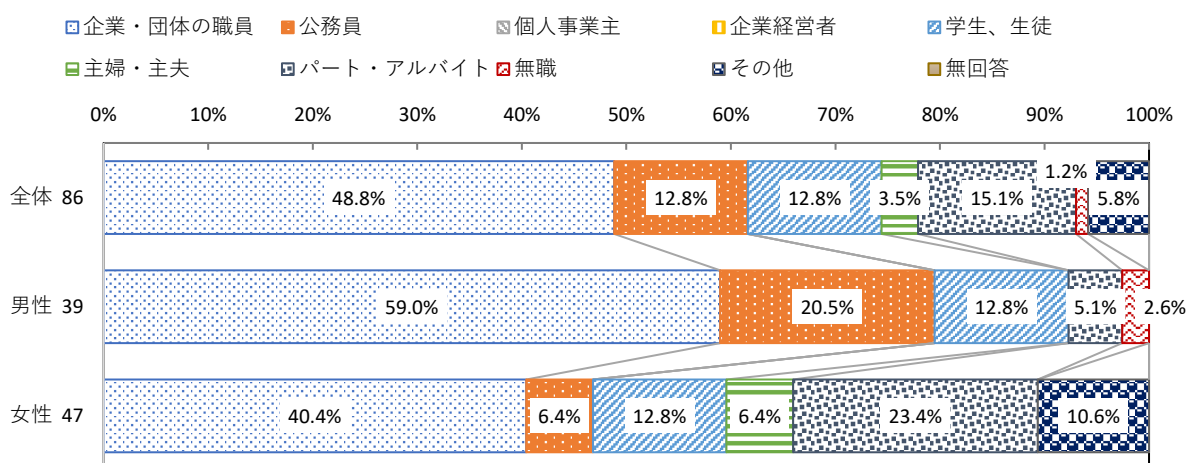
問3 現在の職業



### 問4 あなたが能代市に転入する前の主な職業を教えてください。

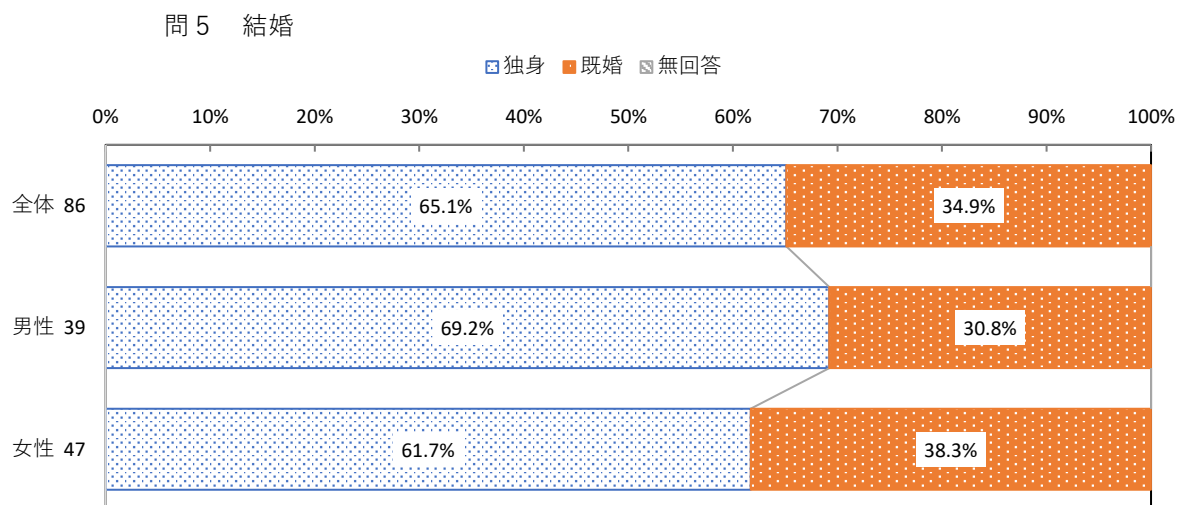
問3「現在の主な職業」と比較すると、「学生、生徒」が 12.8%と 10.5 P 上回っている。

問4 転入する前の職業



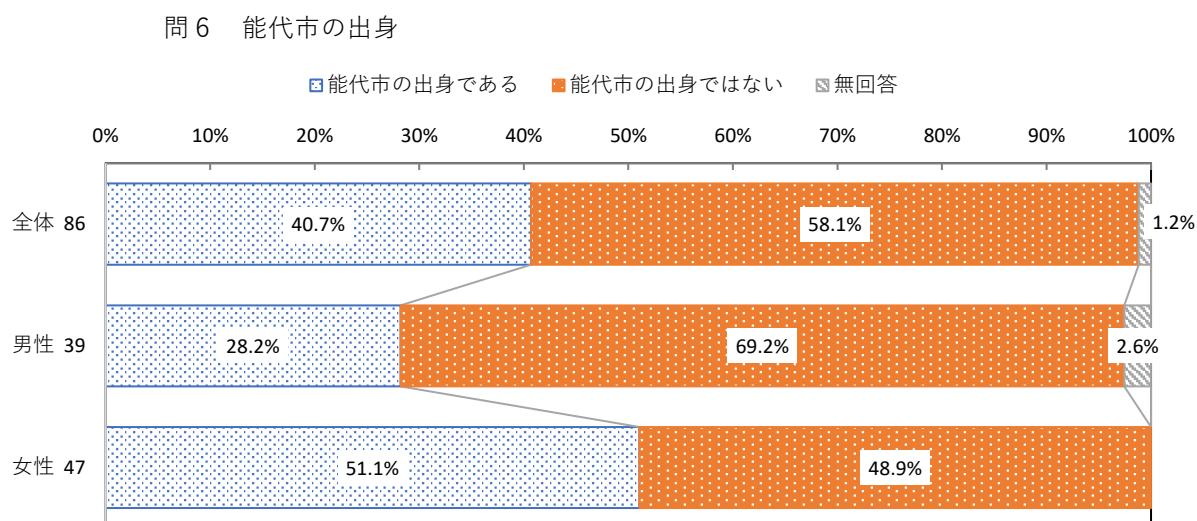
## 問5 あなたは結婚していますか。

「独身」が65.1%、「既婚」が34.9%である。



## 問6 あなたは能代市出身（主に育った地域）ですか。

「能代市の出身である」が40.7%、「能代市の出身ではない」が58.1%である。

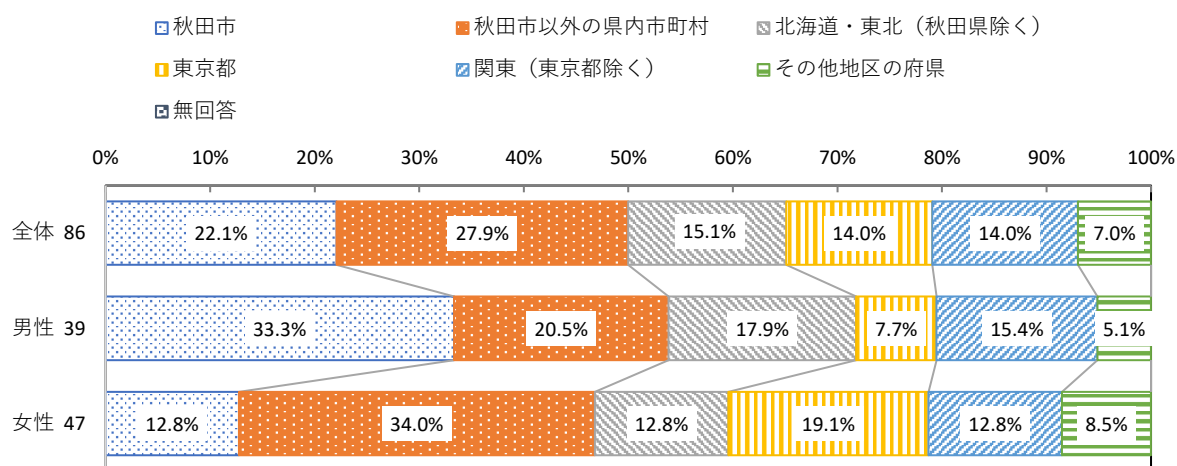


## 4-2 能代市への転入について

### 問7 能代市への転入前にお住まいだった市区町村はどこですか。

「秋田市以外の県内市町村」が 27.9%で最も多く、「秋田市」が 22.1%、「北海道・東北（秋田県除く）」が 15.1%と続いている。

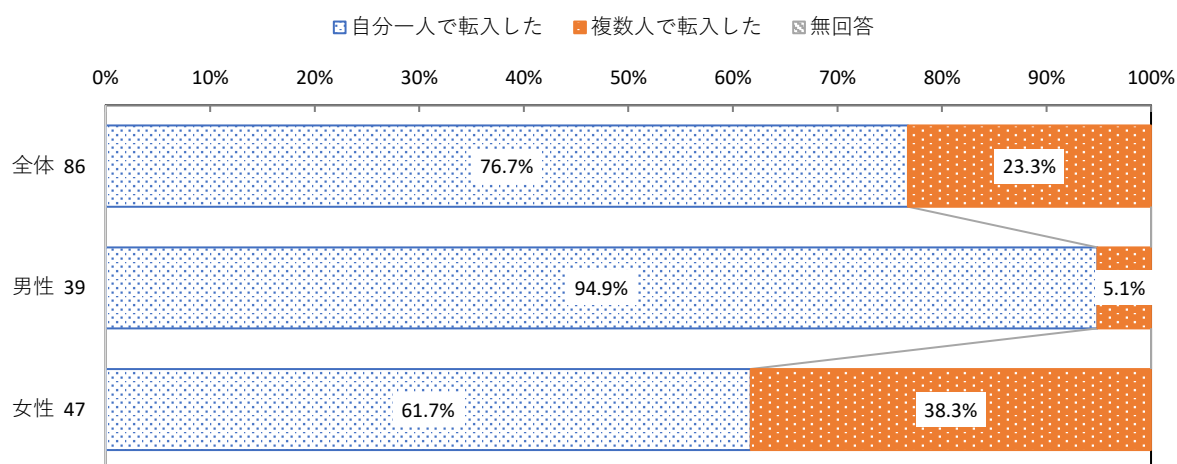
問7 転入前の市区町村



### 問8 一緒に転入した方はいましたか。

「自分一人で転入した」が 76.7%を占める。

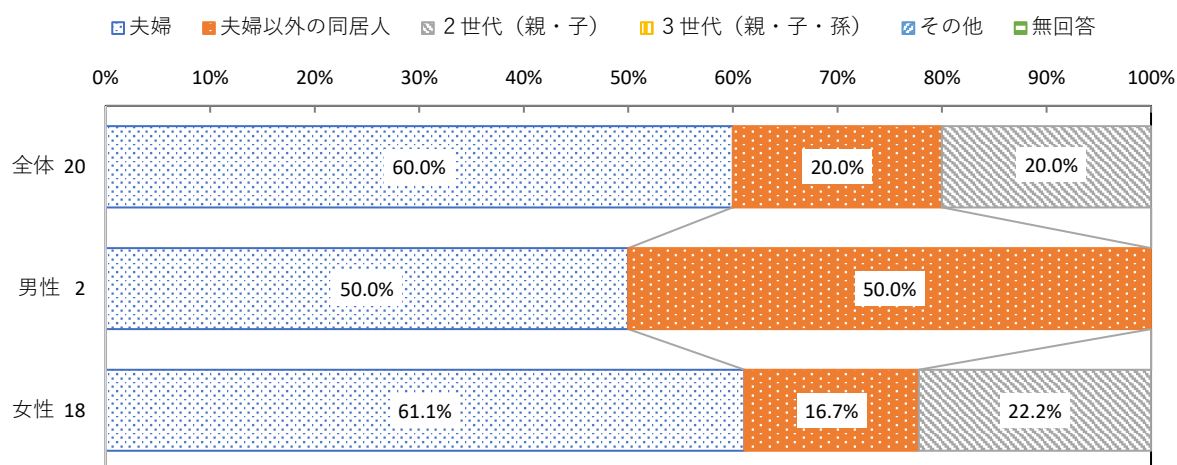
問8 一緒に転入した方



問9 問8で「複数人で転入した」を選んだ方にお尋ねします。一緒に転入した世帯の構成を教えてください。

「夫婦」が60.0%を占める。

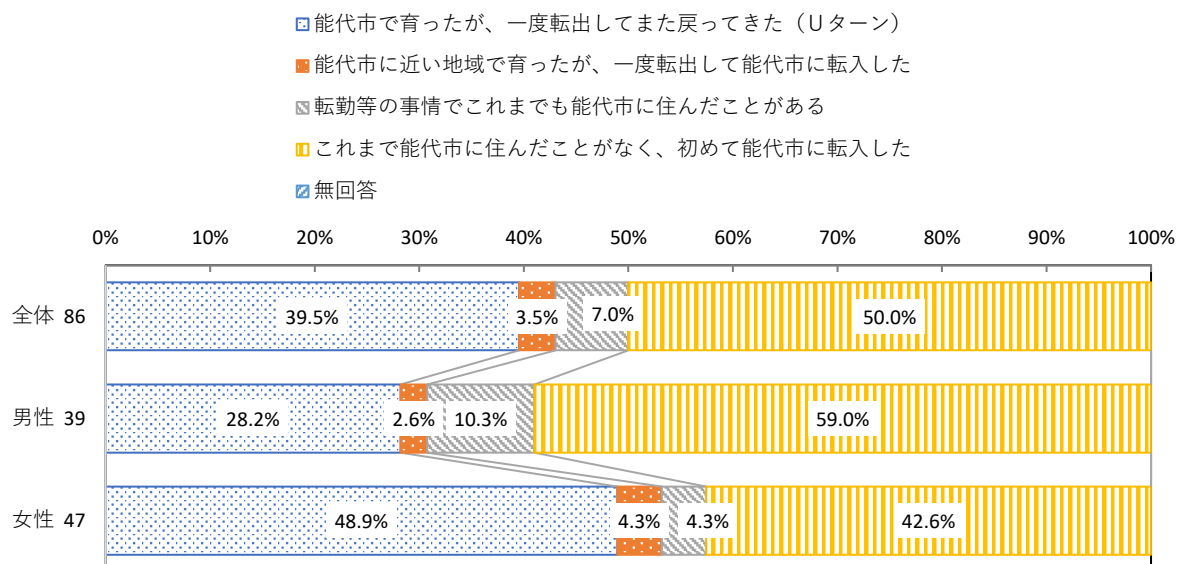
問9 一緒に転入した世帯構成



問10 能代市での過去の居住歴は次のうちどれですか。

「これまで能代市に住んだことがなく、初めて能代市に転入した」が50.0%と最も高く、「能代市で育ったが、一度転出してまた戻ってきた（Uターン）」が39.5%と続いている。

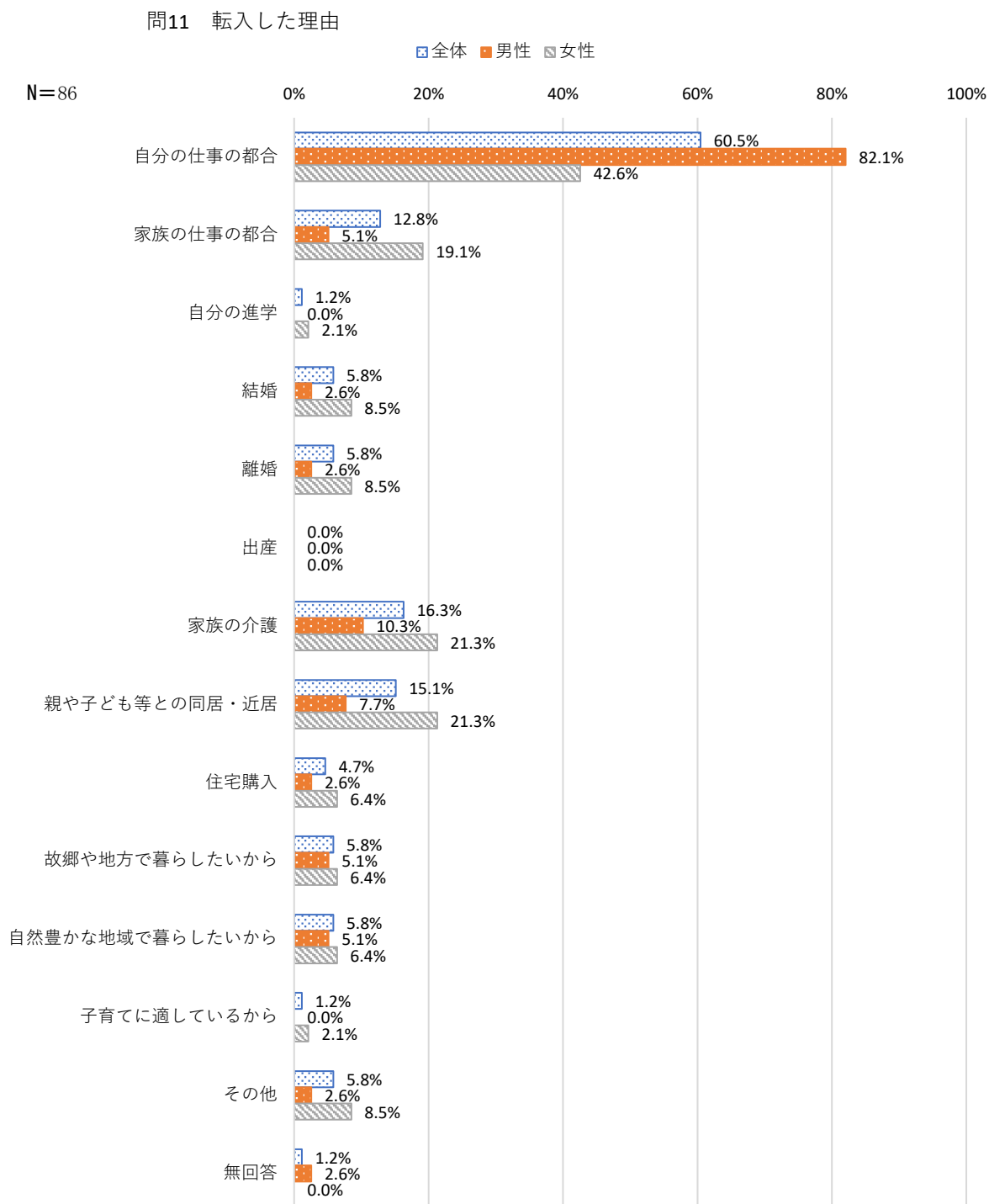
問10 能代市での過去の居住歴



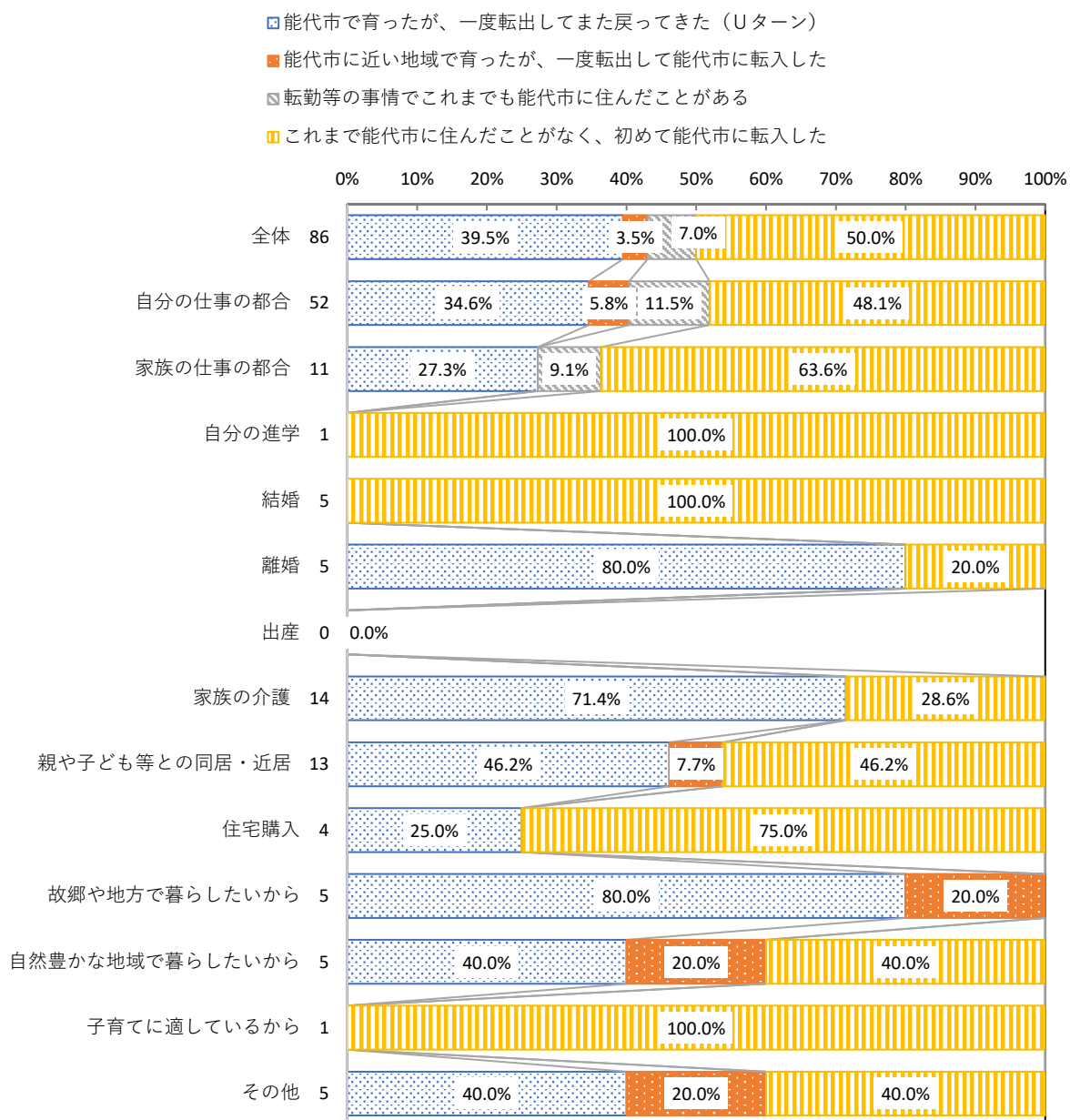


## 問11 あなたが能代市に転入した理由は何ですか。

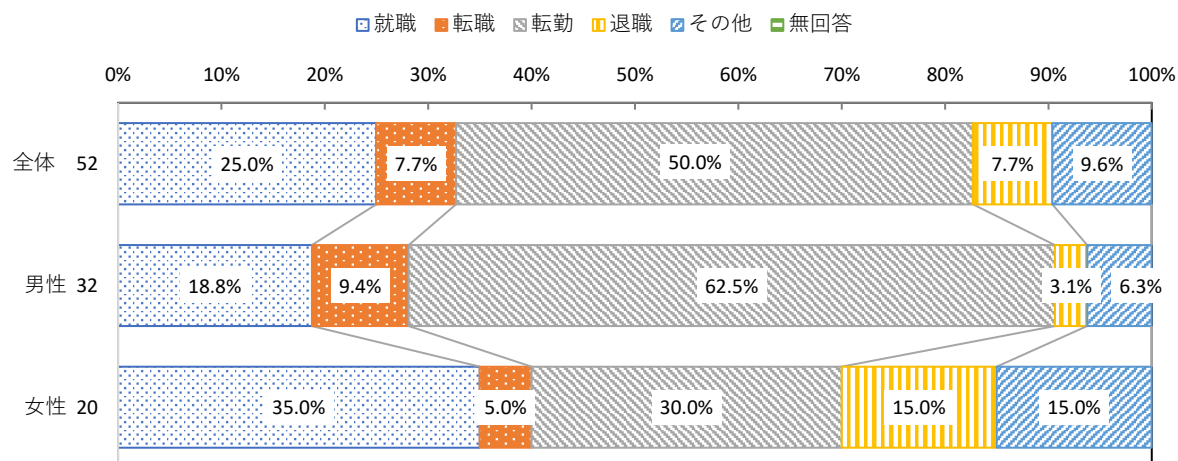
「自分の仕事の都合」が60.5%と最も高い。特に、男性が82.1%と女性を39.5%上回っている。女性では、「自分の仕事の都合」に次いで、「家族の介護」および「親や子ども等との同居・近居」が21.3%である。



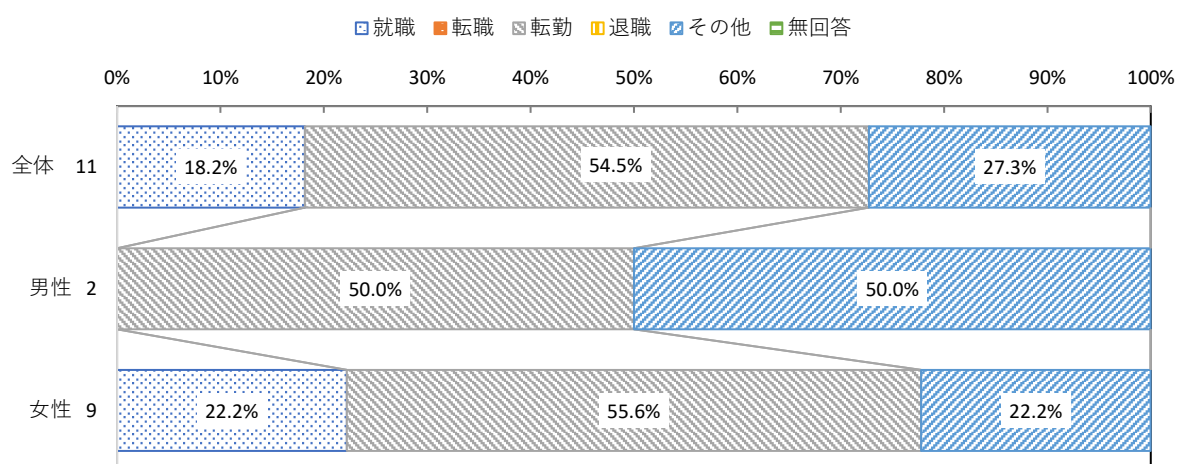
問11 転入した理由（問10とのクロス集計）



問11-1 自分の仕事の都合



問11-2 家族の仕事の都合

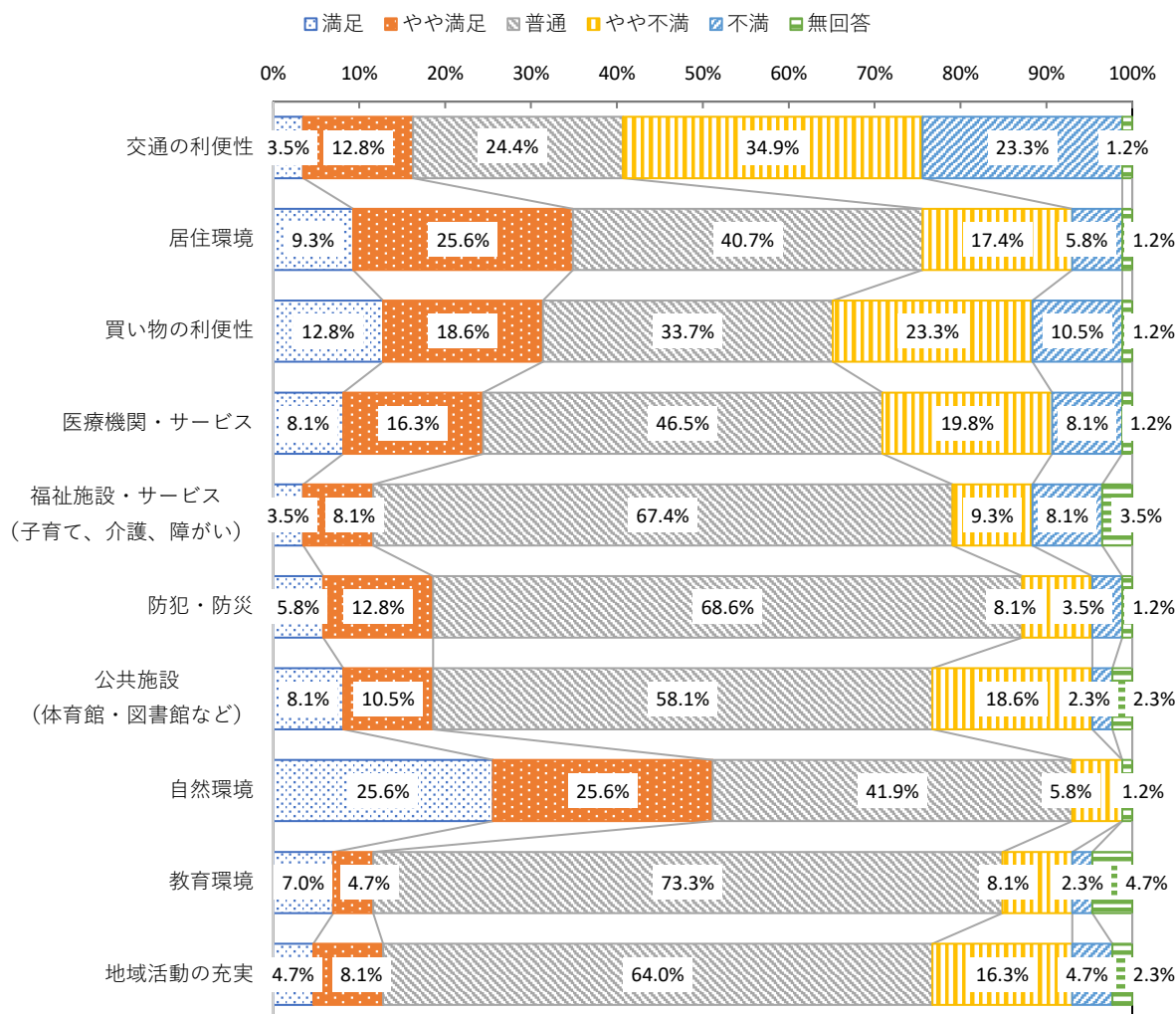


### 4-3 暮らしについて

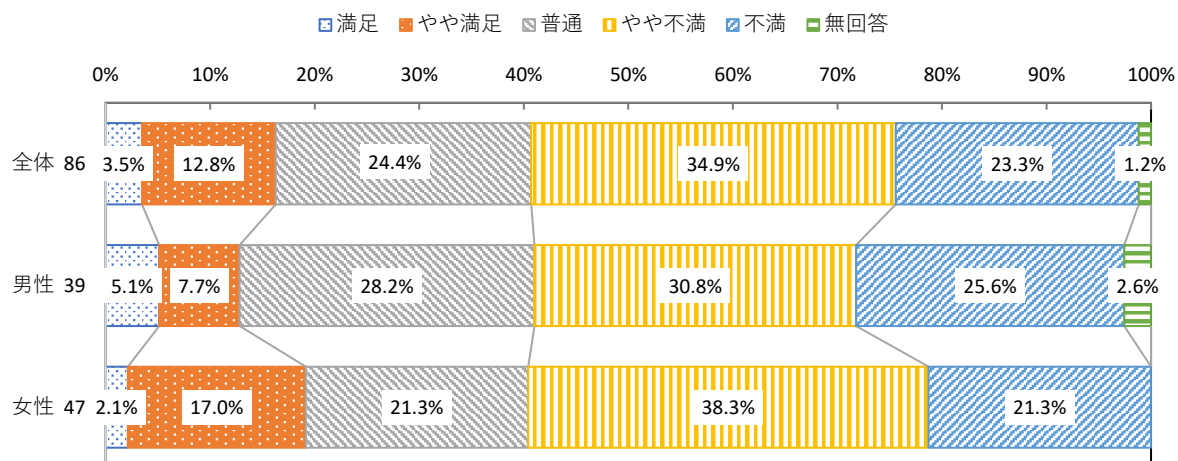
#### 問12 能代市での暮らしの満足度はどうですか。

「満足」「やや満足」の合計が高い順では、「自然環境」51.2%、「居住環境」34.9%、「買い物の利便性」31.4%と続いている。一方、「やや不満」「不満」の合計が高い順では、「交通の利便性」58.2%、「買い物の利便性」33.8%、「医療・サービス」27.9%と続いている。

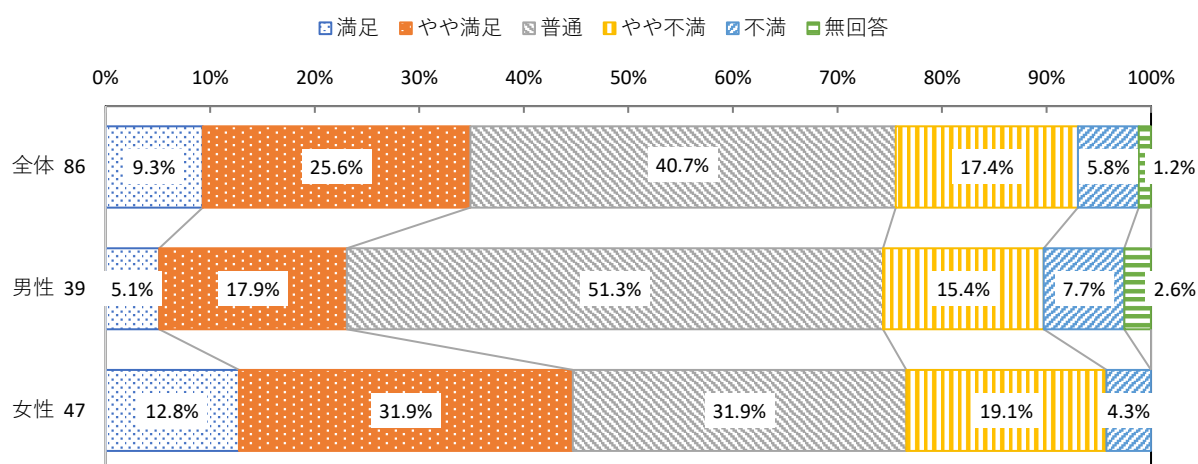
問12 能代市での暮らしの満足度



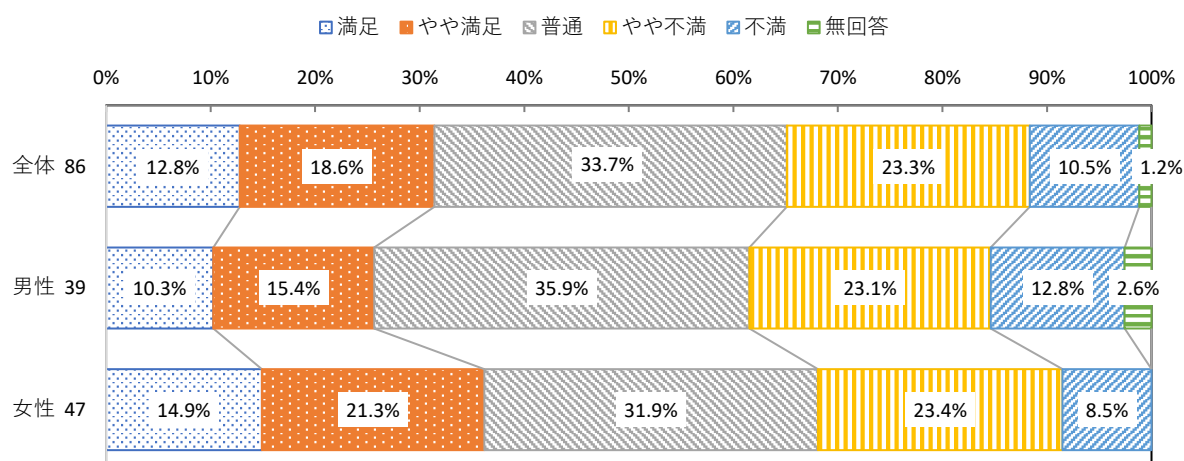
問12 (1) 交通の利便性



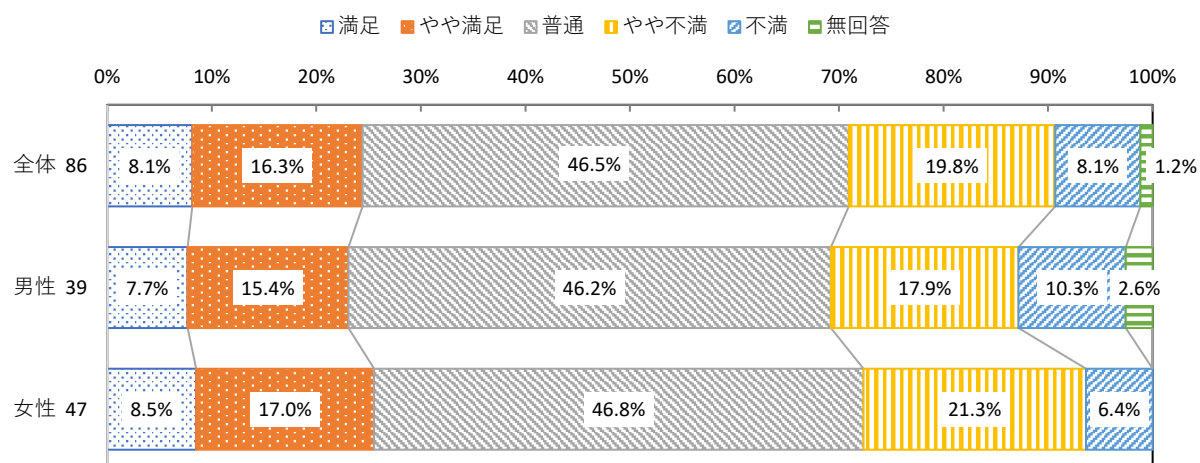
問12 (2) 居住環境



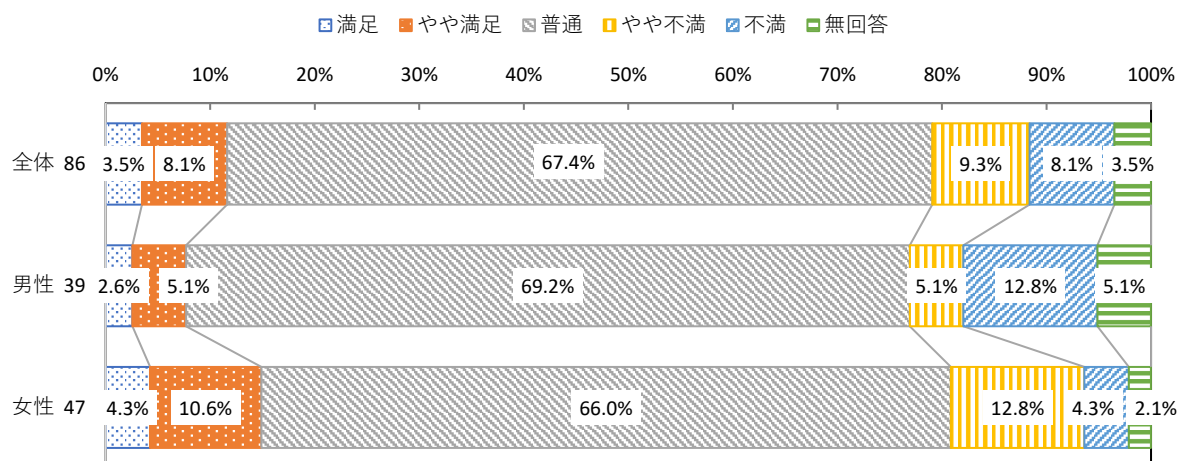
問12 (3) 買い物の利便性



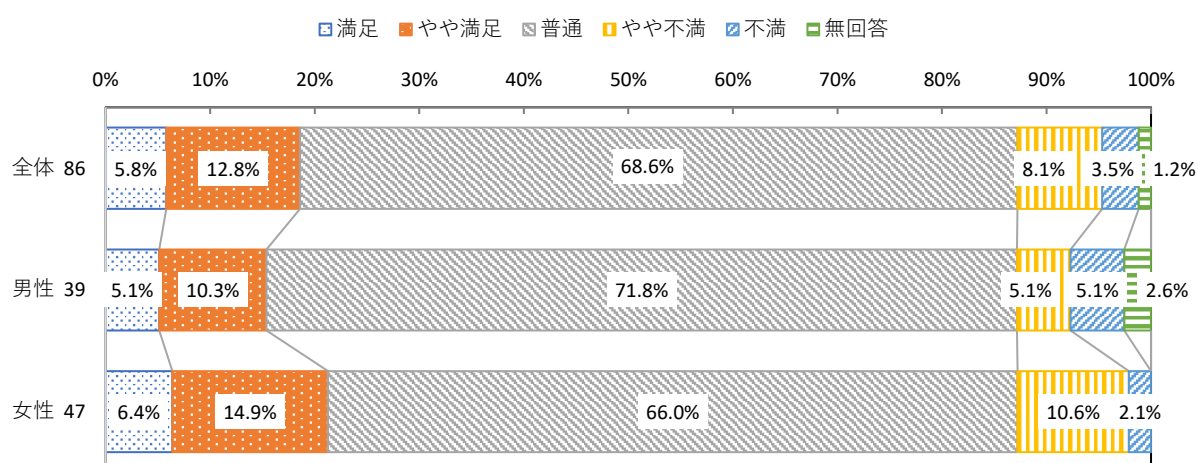
問12 (4) 医療機関・サービス



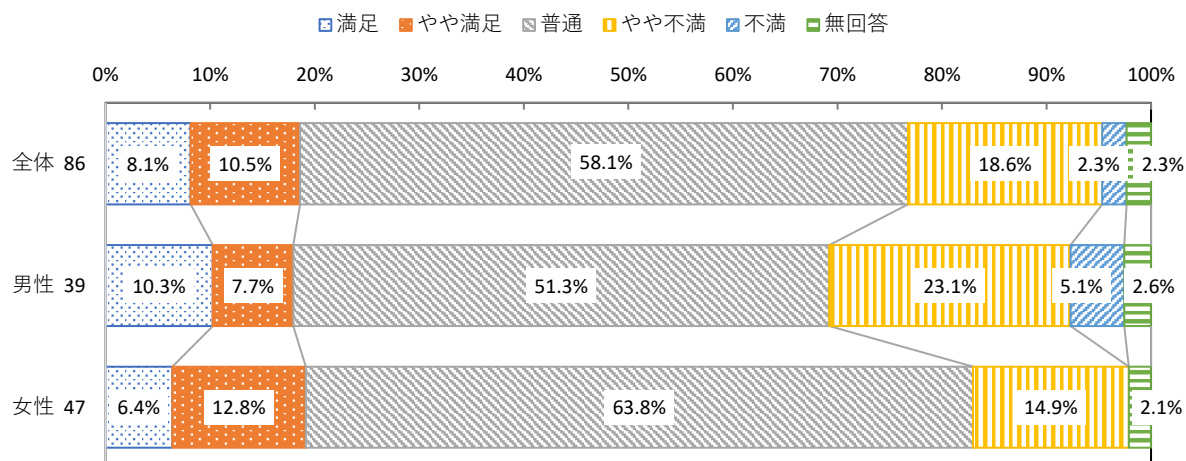
問12 (5) 福祉施設・サービス



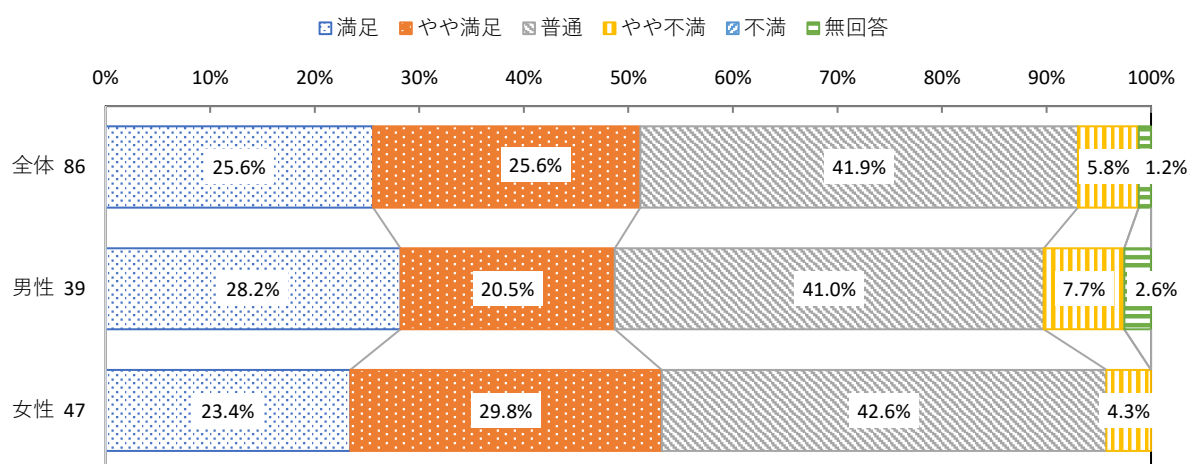
問12 (6) 防犯・防災



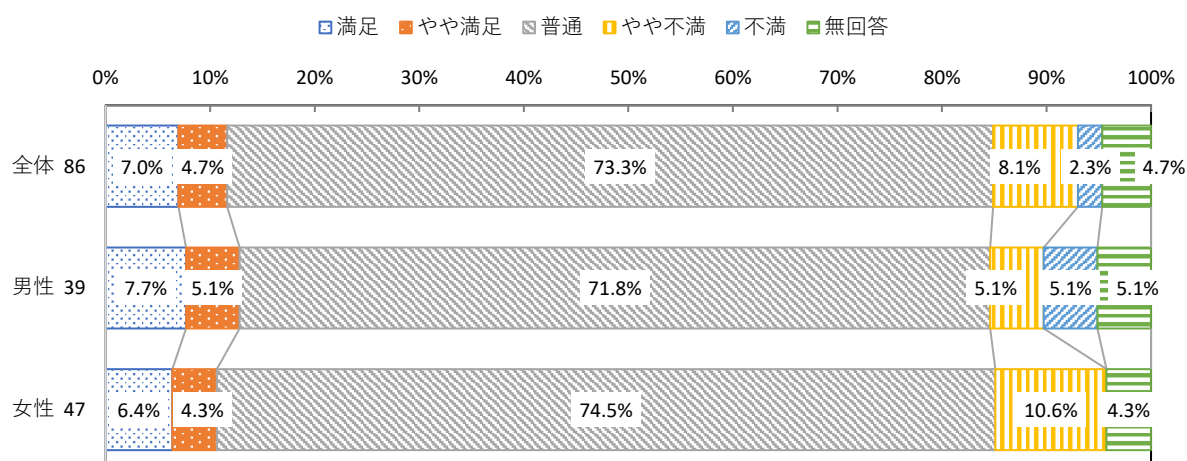
問12 (7) 公共施設



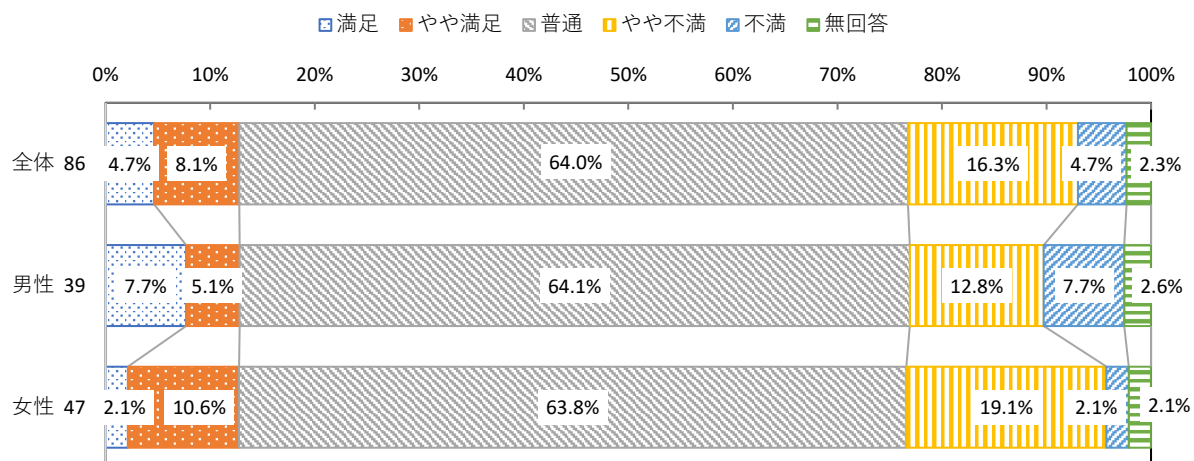
問12 (8) 自然環境



問12 (9) 教育環境



問12 (10) 地域活動の充実

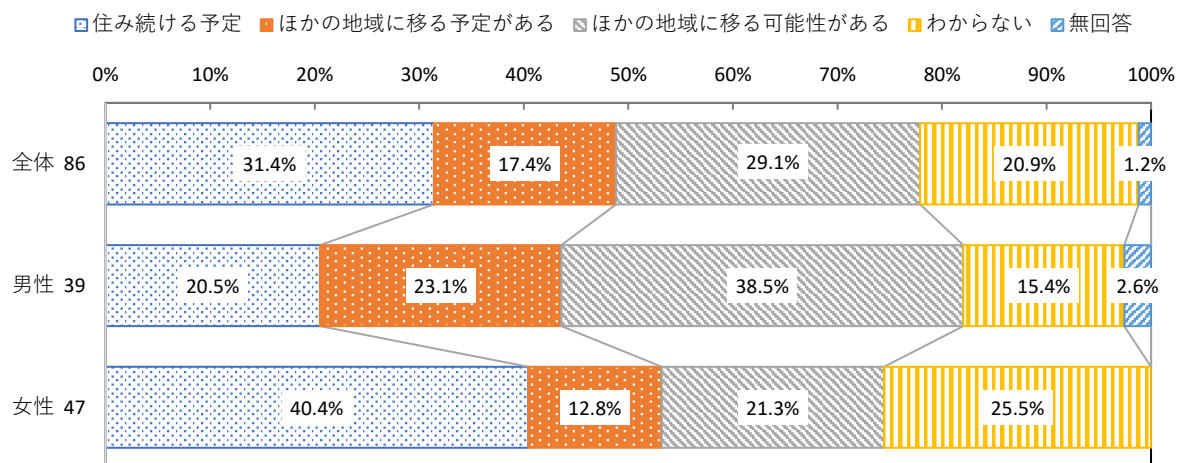




## 問 13 今後も能代市に住み続ける予定ですか。

「住み続ける予定」が 31.4%と最も高く、「ほかの地域に移る可能性がある」が 29.1%、「わからない」が 20.9%と続いている。性別で比較すると、「住み続ける予定」について、女性が男性より 19.9 P 上回っている。

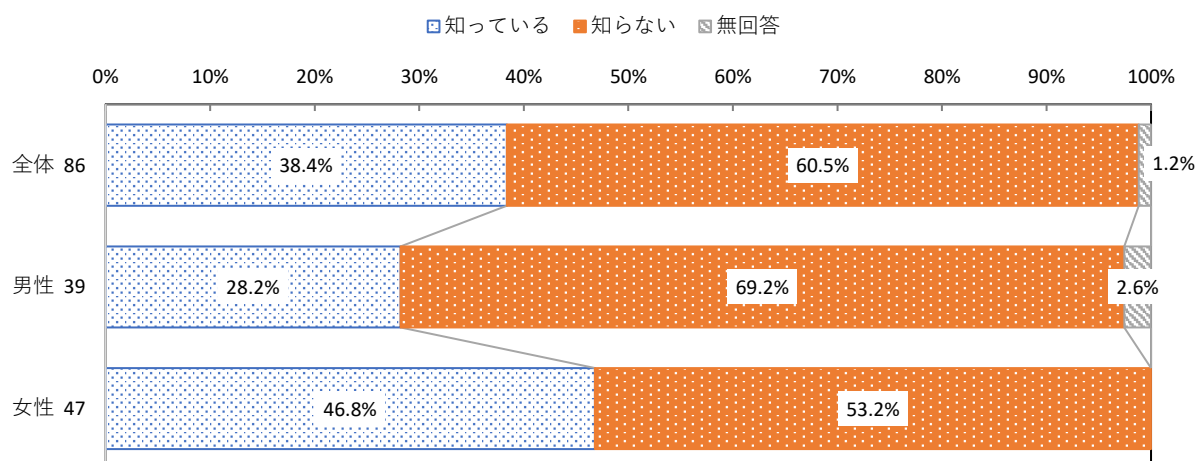
問13 今後の居住地



## 問 14 能代市移住定住相談窓口「のしろ暮らす」を知っていますか。

「知っている」が 38.4%、「知らない」が 60.5%である。性別で比較すると、「知っている」について、女性が男性より 18.6 P 上回っている。

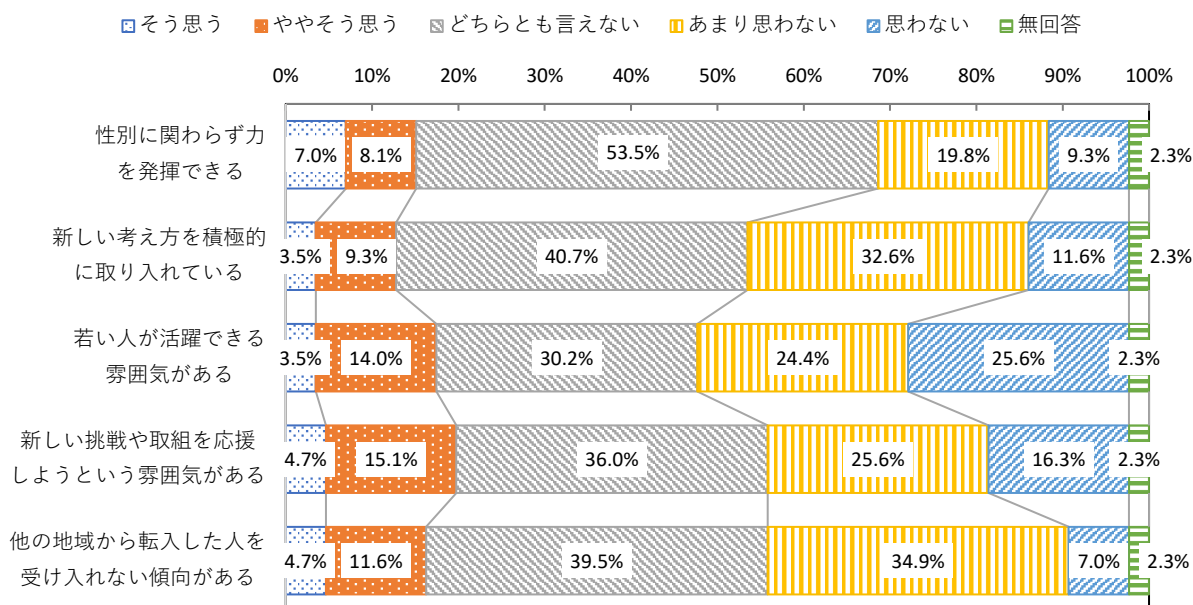
問14 「のしろ暮らす」の認知度



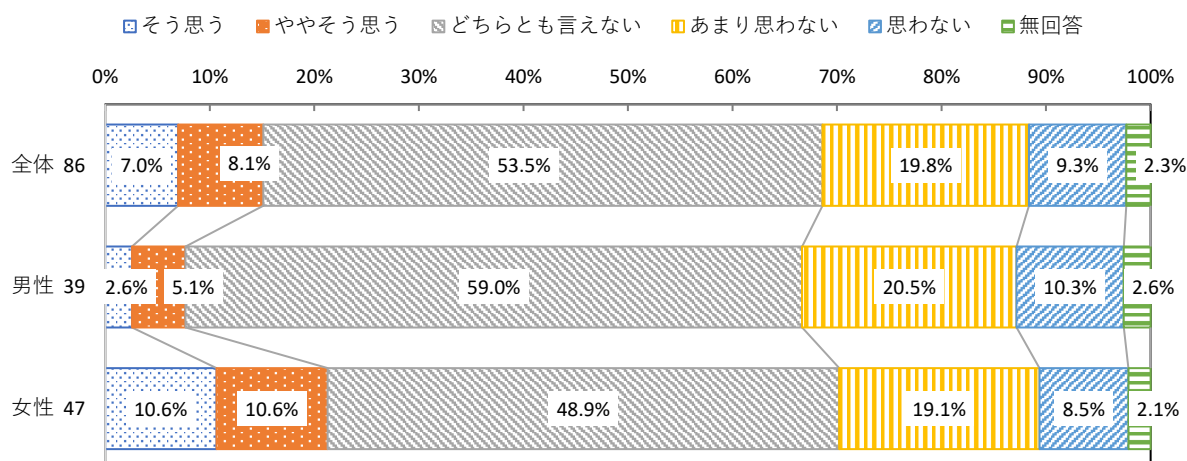
# 問 15 能代市の地域社会についてお尋ねします。次のことについてどう感じていますか。

「そう思う」「ややそう思う」の多い順では、「新しい挑戦や取組を応援しようという雰囲気がある」19.8%、「若い人が活躍できる雰囲気がある」17.5%、「他の地域から転入した人を受け入れない傾向がある」16.3%と続いている。「あまり思わない」「思わない」の多い順では、「若い人が活躍できる雰囲気がある」50.0%、「新しい考え方を積極的に取り入れている」44.2%と続いている。

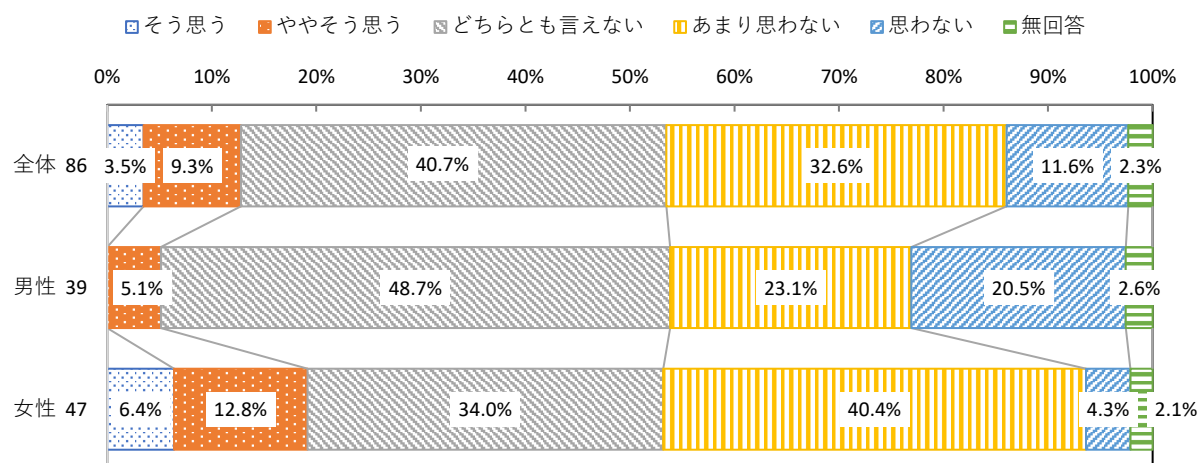
問15 能代市の地域社会について



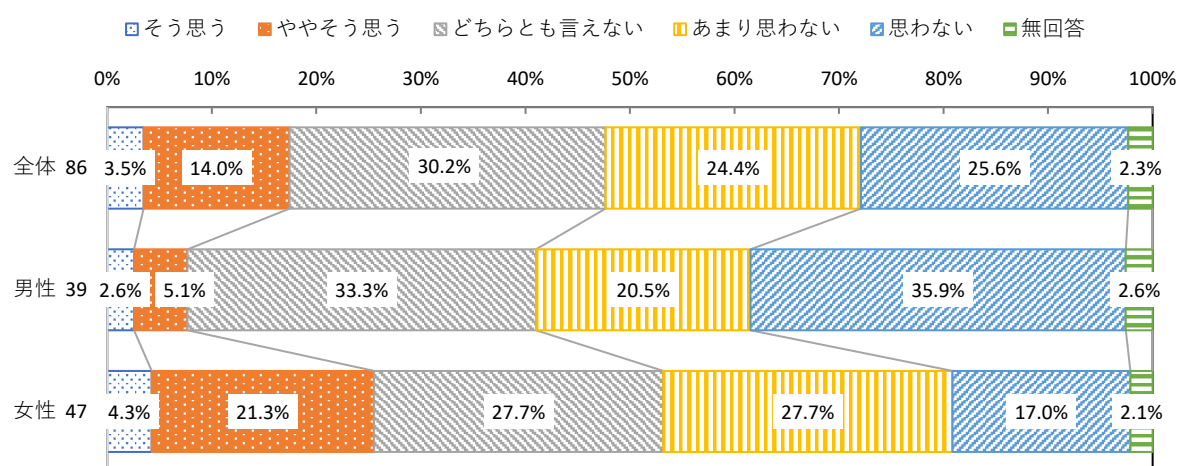
問15 (1) 性別に関わらず力を発揮できる



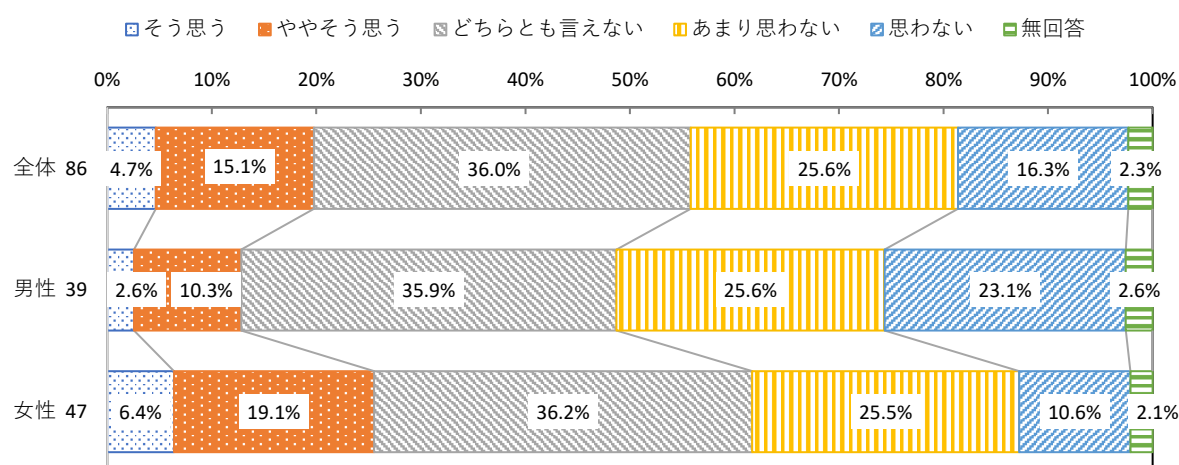
問15 (2) 新しい考え方を積極的に取り入れている



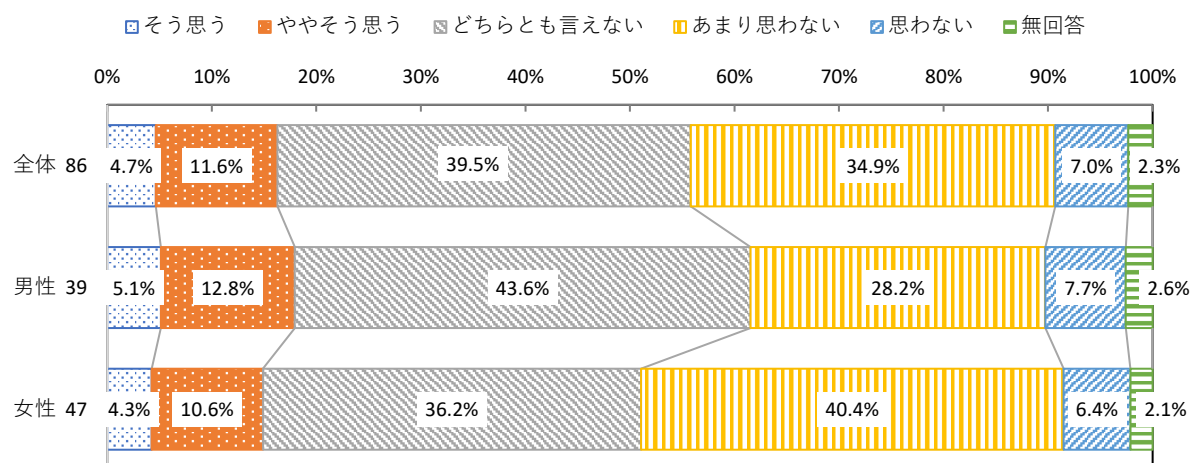
問15 (3) 若い人が活躍できる雰囲気がある



問15 (4) 新しい挑戦や取組を応援しようという雰囲気がある



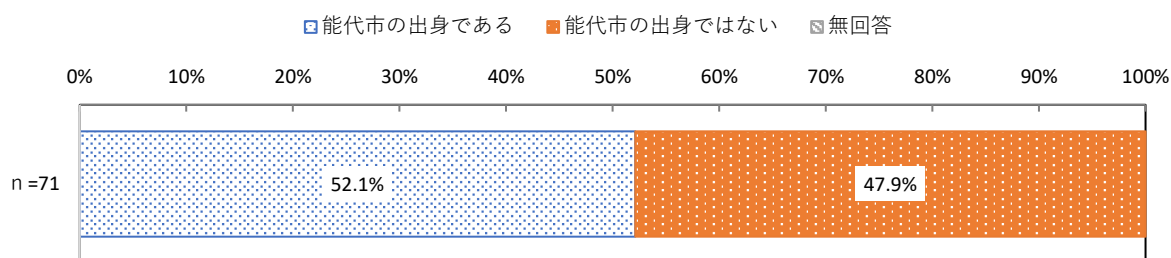
問15 (5) 他の地域から転入した人を受け入れない傾向がある



問 16 能代市は高校生の進学や就職の際の転出、女性の転出が多く、若者の地元定着が課題となっており、市では様々な施策に取り組んでいます。あなたがこれまでに住んだ地域と比較して気づいたことを自由にお書きください。

別添資料（記述まとめ）参照。

## 5 転出者アンケート

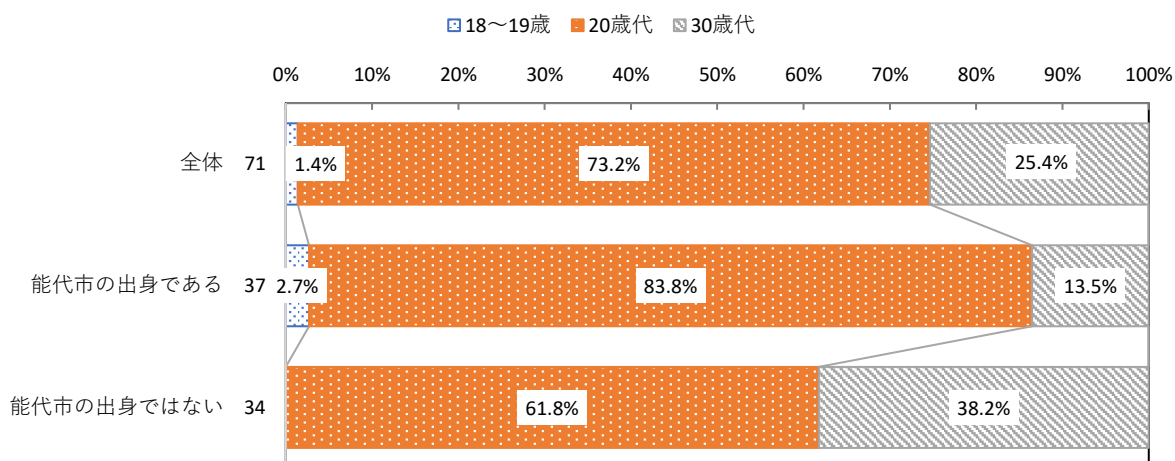


### 5-1 属性について

#### 問1 あなたの年齢を教えてください。

「20 歳代」が 73.2%、「30 歳代」が 25.4%である。

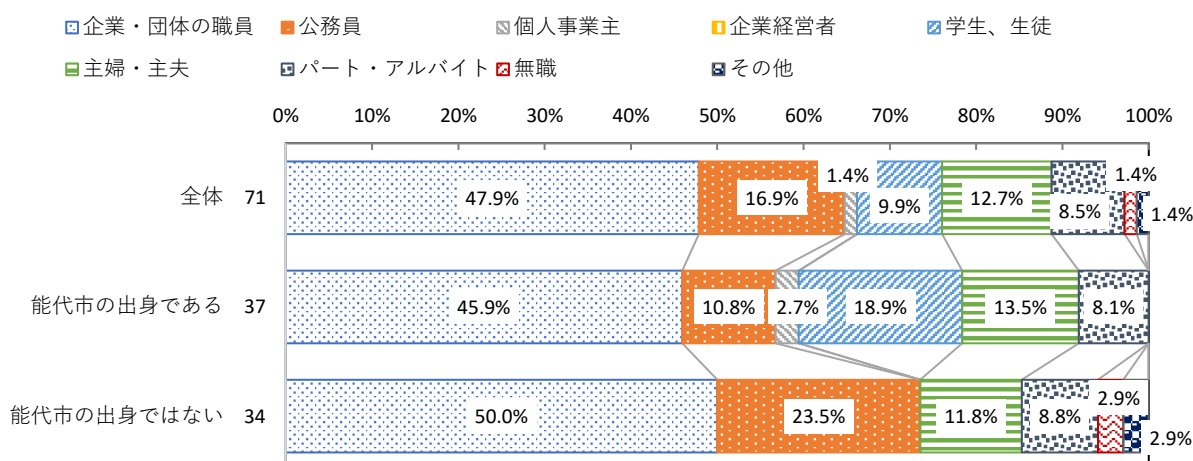
##### 問1 年齢



#### 問2 あなたの現在の主な職業を教えてください。

「企業・団体の職員」および「公務員」合計で 64.8%、「主婦・主夫」が 12.7%、「学生、生徒」が 9.9%と続いている。

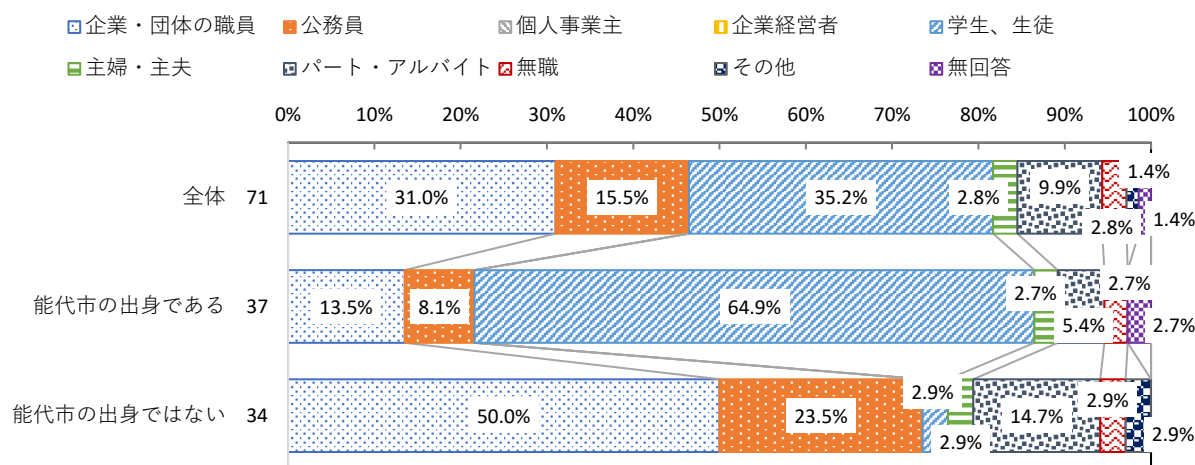
##### 問2 現在の職業



### 問3 あなたが能代市に居住していた時の主な職業を教えてください。

問2「現在の主な職業」と比較すると、「学生、生徒」が35.2%と25.3P上回っている。

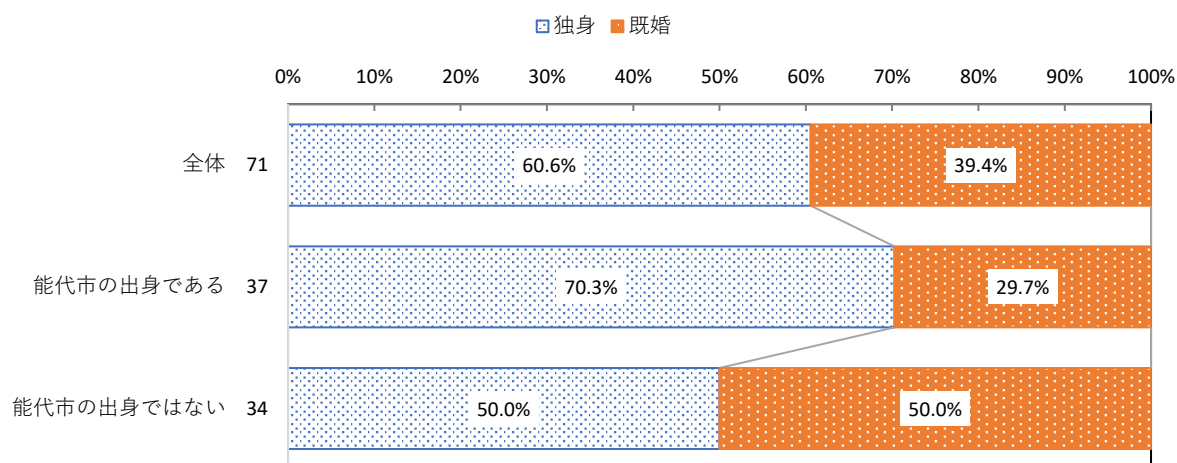
問3 能代市での職業



### 問4 あなたは結婚していますか。

「独身」が60.6%、「既婚」が39.4%である。

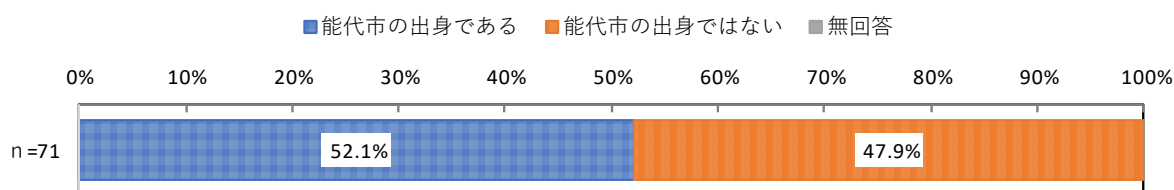
問4 結婚



## 問5 あなたは能代市の出身（主に育った地域）ですか（再掲）

「能代市の出身である」が 52.1%、「能代市の出身ではない」が 47.9%である。

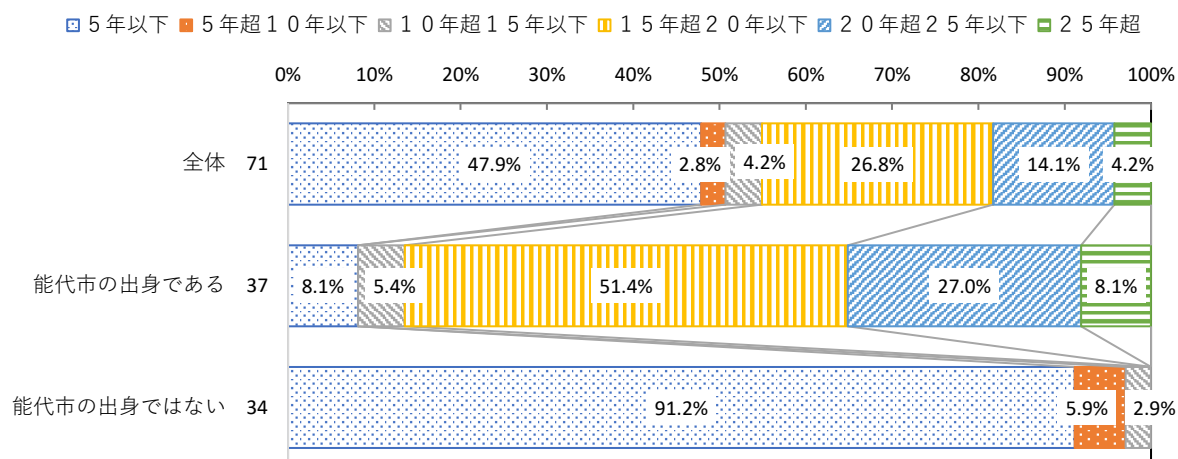
問5 能代市の出身



## 問6 あなたが能代市に住んでいた期間を教えてください。

「5年以下」が 47.9%と最も高く、「15年超20年以下」が 26.8%、「20年超25年以下」が 14.1%と続いている。

問6 能代市居住期間

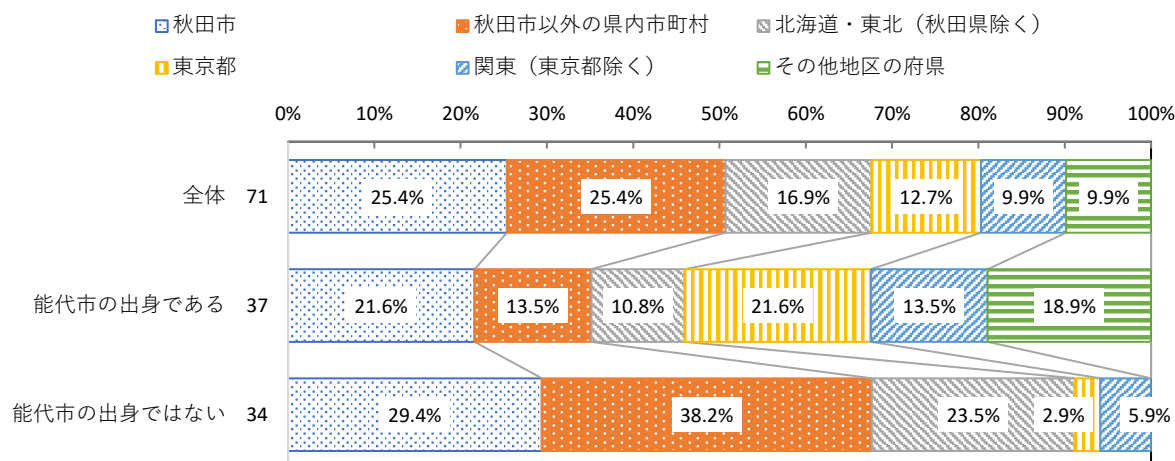


## 5-2 能代市からの転出について

### 問7 能代市からの転出後にお住まいの市区町村はどこですか。

「秋田市」および「秋田市以外の県内市町村」が 25.4%と最も高く、「北海道・東北（秋田県除く）」が 16.9%と続いている。出身地別で比較すると、秋田県外への転出について、能代市出身者が能代市以外の出身者を 32.5 P 上回っている。

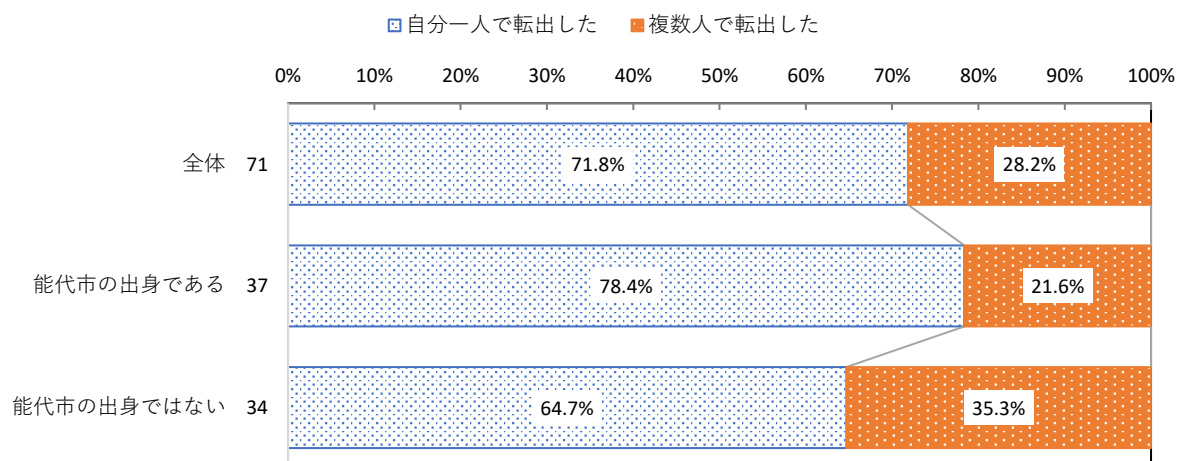
問7 転出後の市区町村



### 問8 一緒に転出した方はいましたか。

「自分一人で転出した」が 71.8%、「複数人で転出した」が 28.2%である。

問8 一緒に転出した方

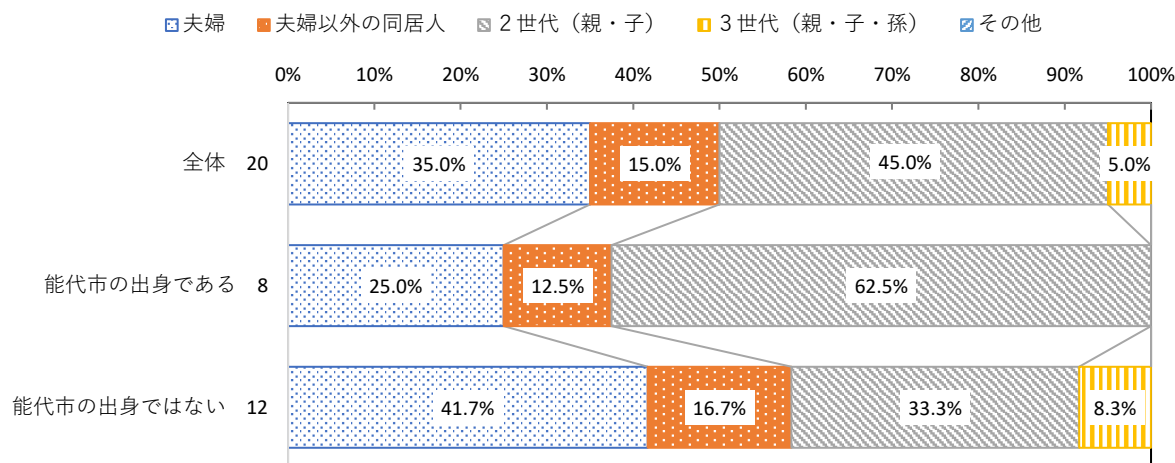




問9 問8で「複数人で転出した」を選んだ方にお尋ねします。一緒に転出した世帯の構成を教えてください。

「2世代（親・子）」が45.0%と最も高く、「夫婦」が35.0%、「夫婦以外の同居人」が15.0%と続いている。

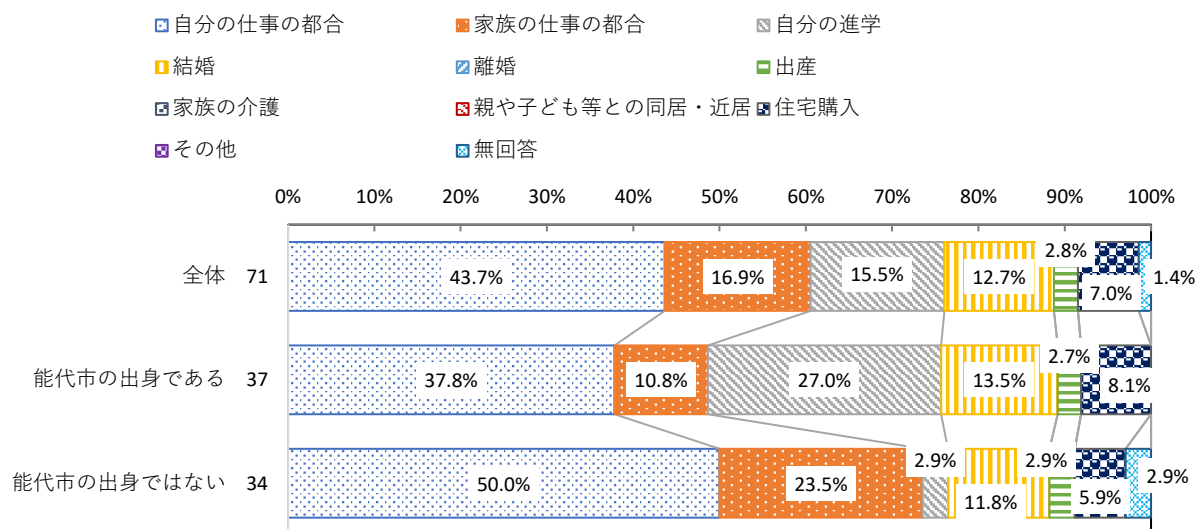
問9 転出した世帯構成



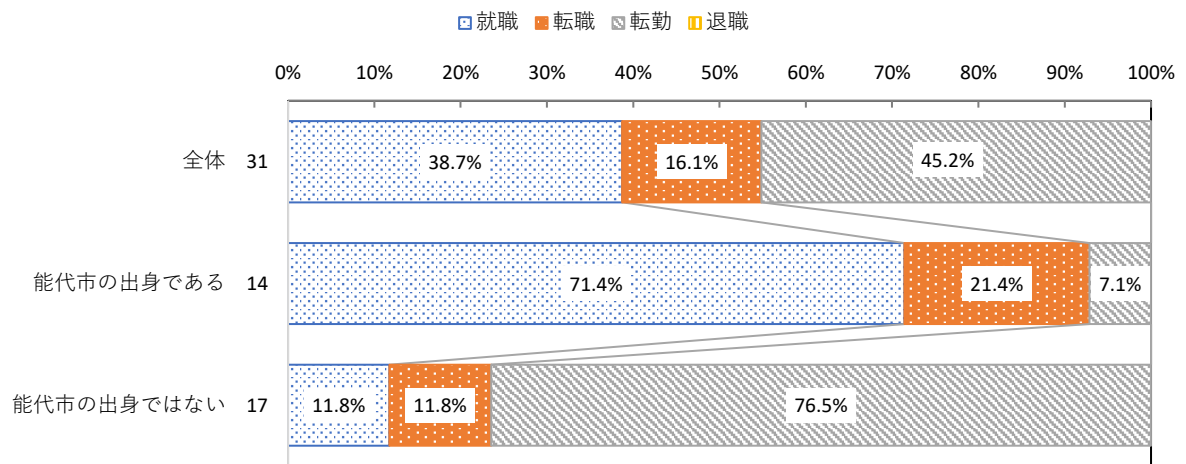
問10 すべての方がお答えください。あなたが能代市から転出した主な理由は何ですか。

「自分の仕事の都合」および「家族の仕事の都合」で60.6%を占め、次いで「自分の進学」が15.5%、「結婚」が12.7%と続いている。出身地別で比較すると、「自分の進学」について、能代市出身者が能代市以外の出身者を24.1P上回っている。

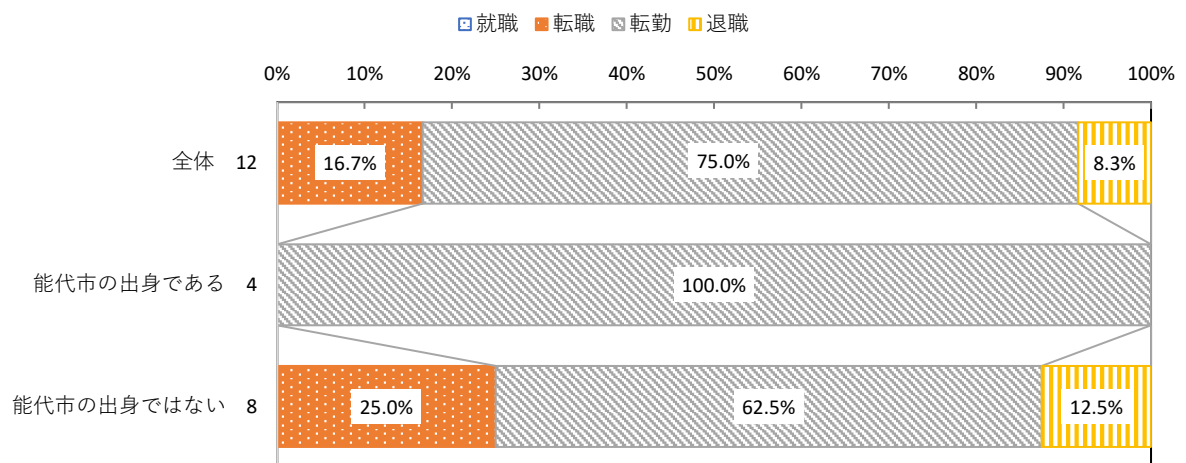
問10 転出した理由



問10-1 自分の仕事の都合



問10-2 家族の仕事の都合

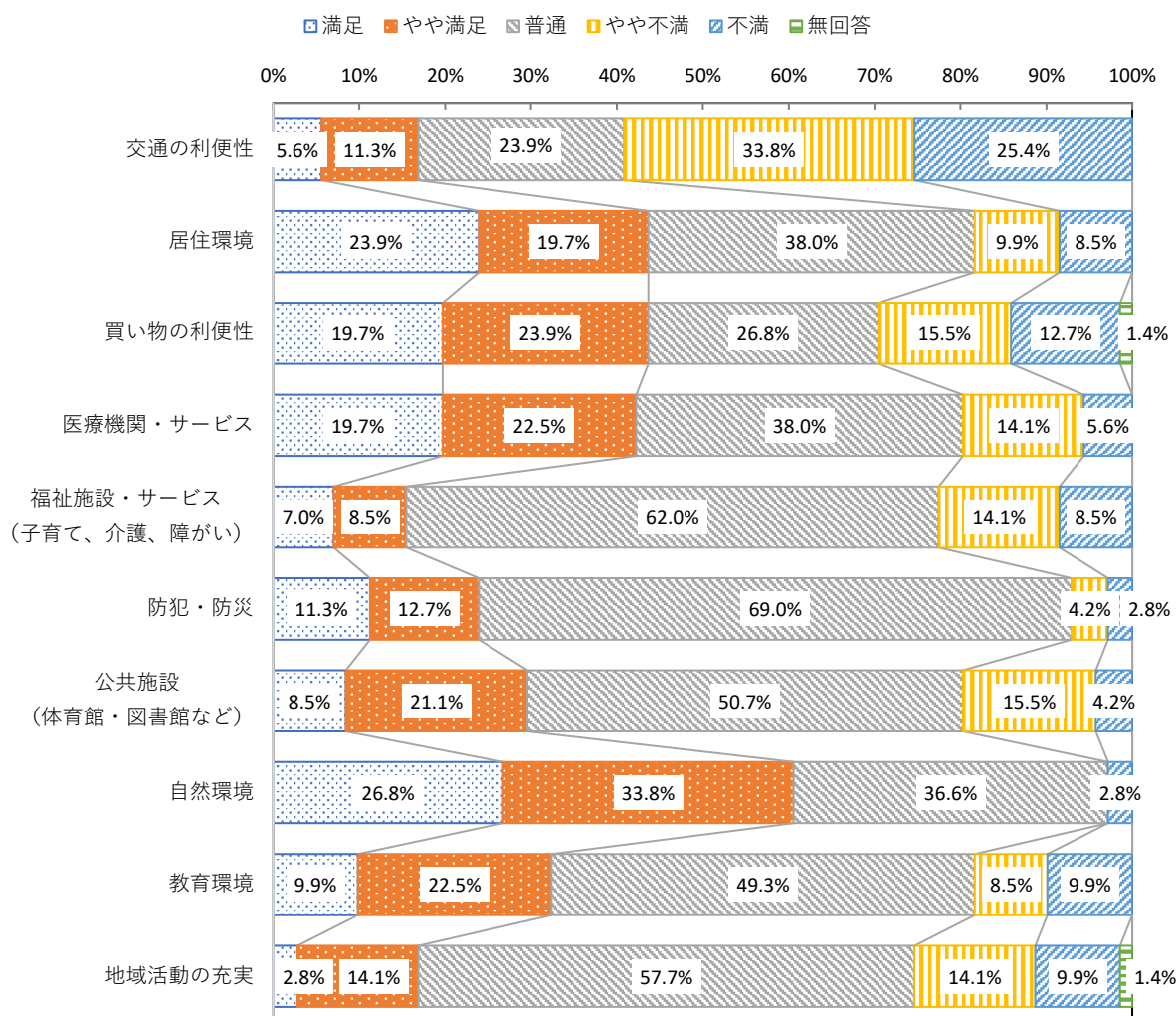


### 5-3 暮らしについて

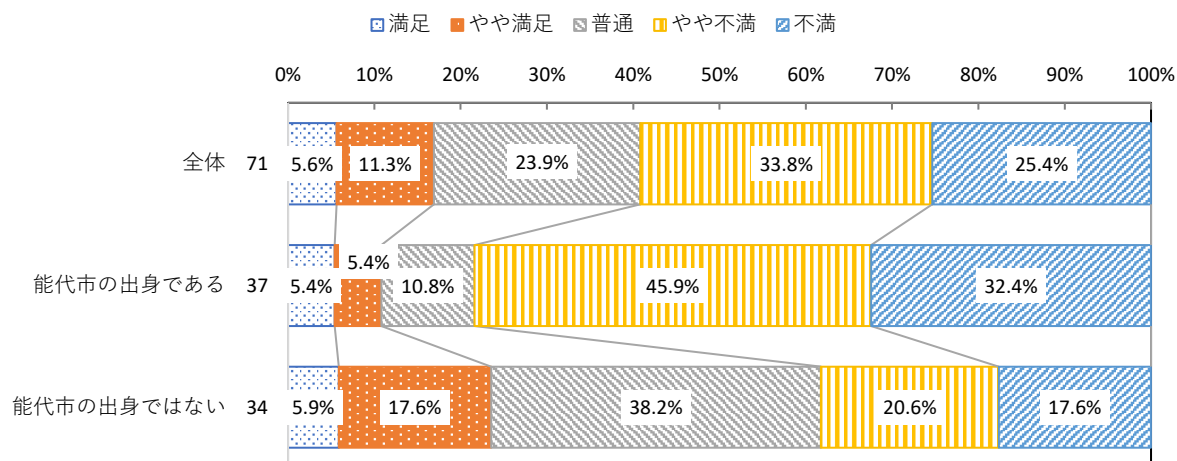
#### 問11 能代市で暮らしていた時の満足度はどうでしたか。

「満足」「やや満足」の合計が高い順では、「自然環境」60.6%、「居住環境」および「買い物の利便性」が43.6%と続いている。一方、「やや不満」「不満」の合計が高い順では、「交通の利便性」59.2%、「買い物の利便性」28.2%、「地域活動の充実」24.0%と続いている。出身地別で比較すると、いずれの項目においても能代市出身者が能代市以外の出身者より「やや不満」「不満」が高くなっている。

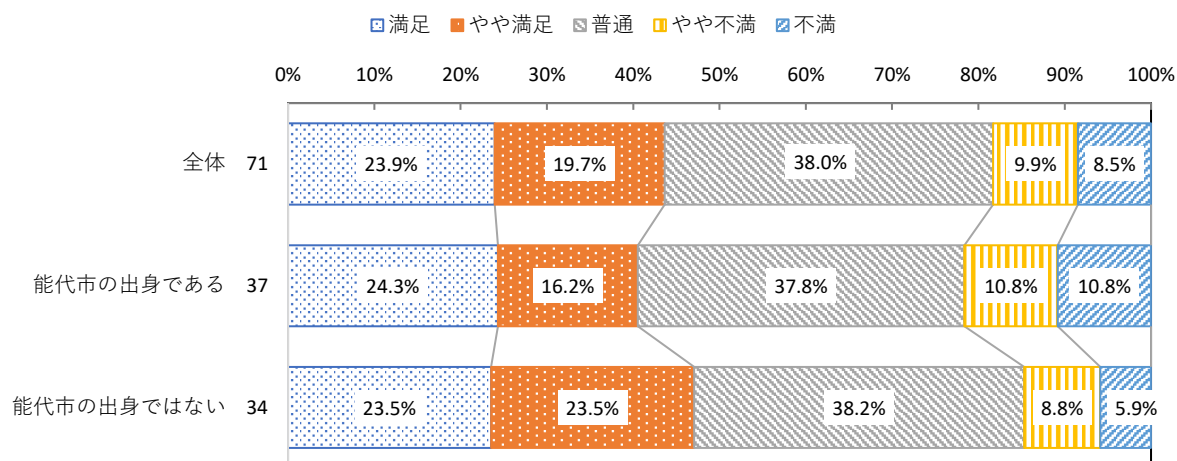
問11 能代市での暮らしの満足度



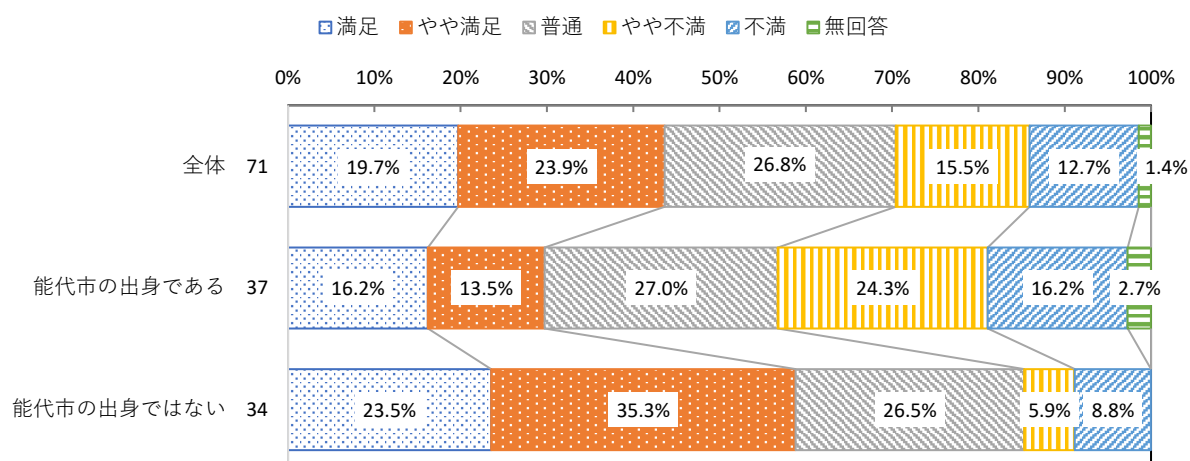
問11 (1) 交通の利便性



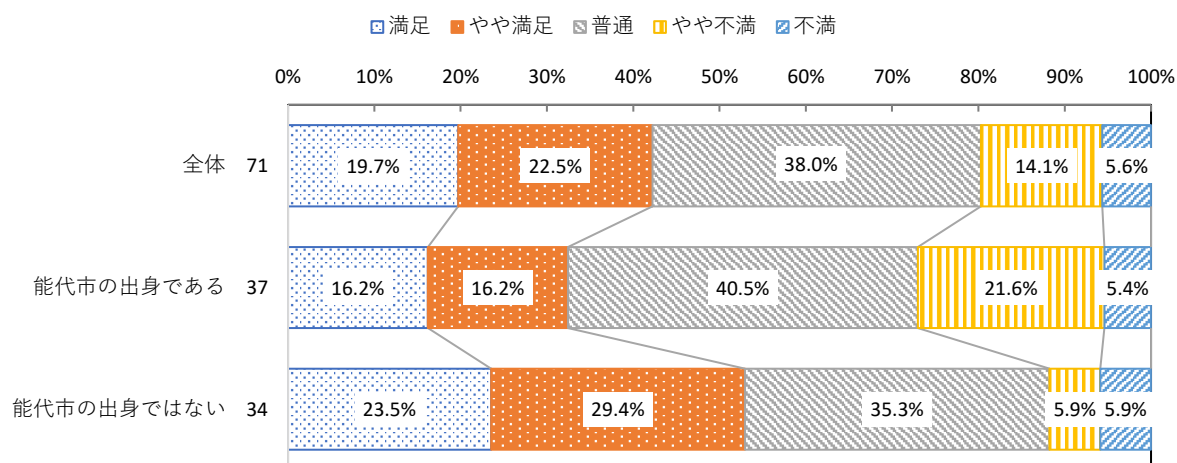
問11 (2) 居住環境



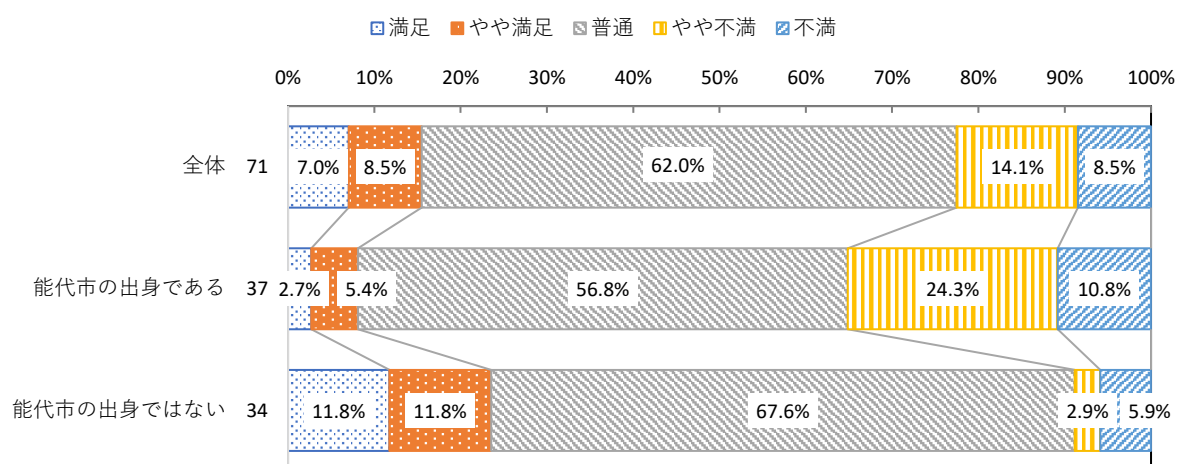
問11 (3) 買い物の利便性



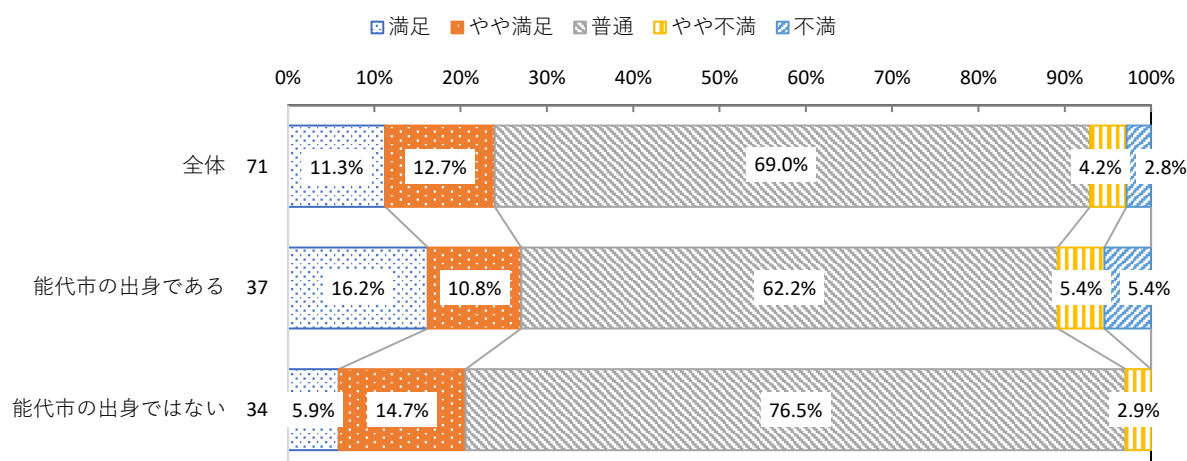
問11 (4) 医療機関・サービス



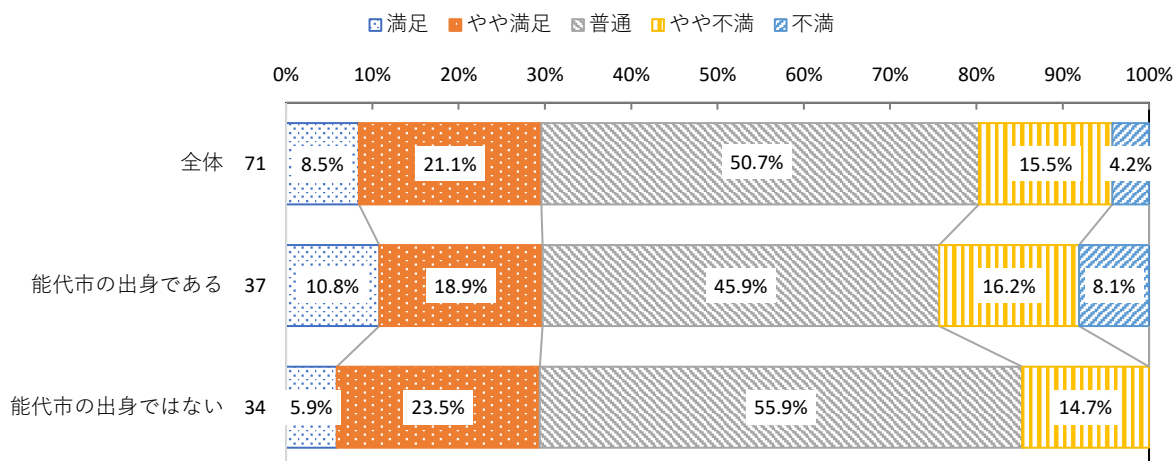
問11 (5) 福祉施設・サービス



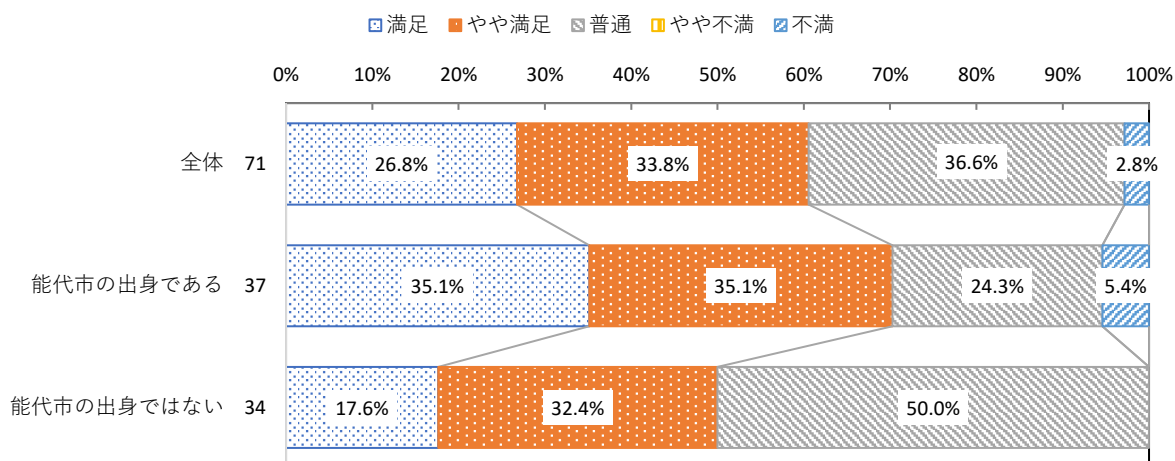
問11 (6) 防犯・防災



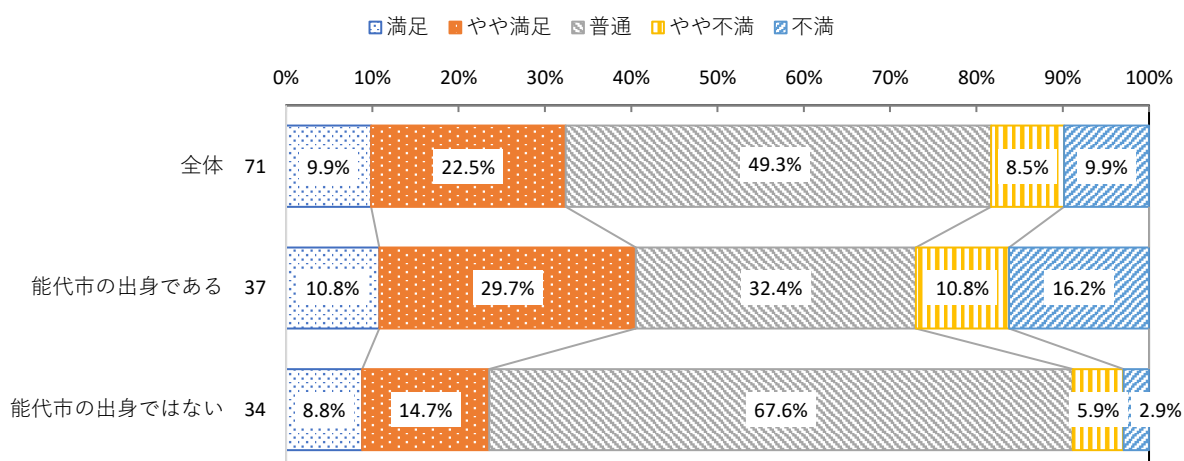
問11 (7) 公共施設



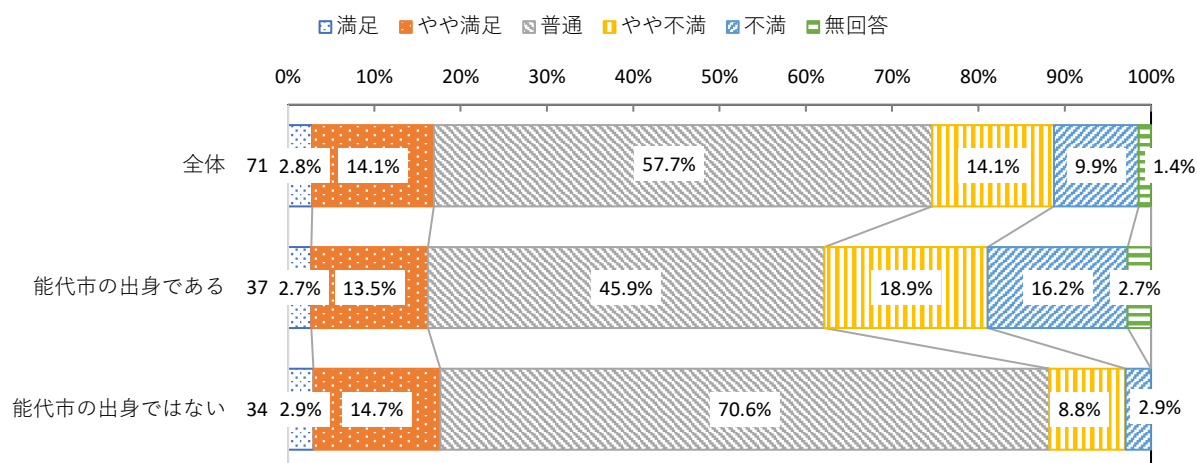
問11 (8) 自然環境



問11 (9) 教育環境



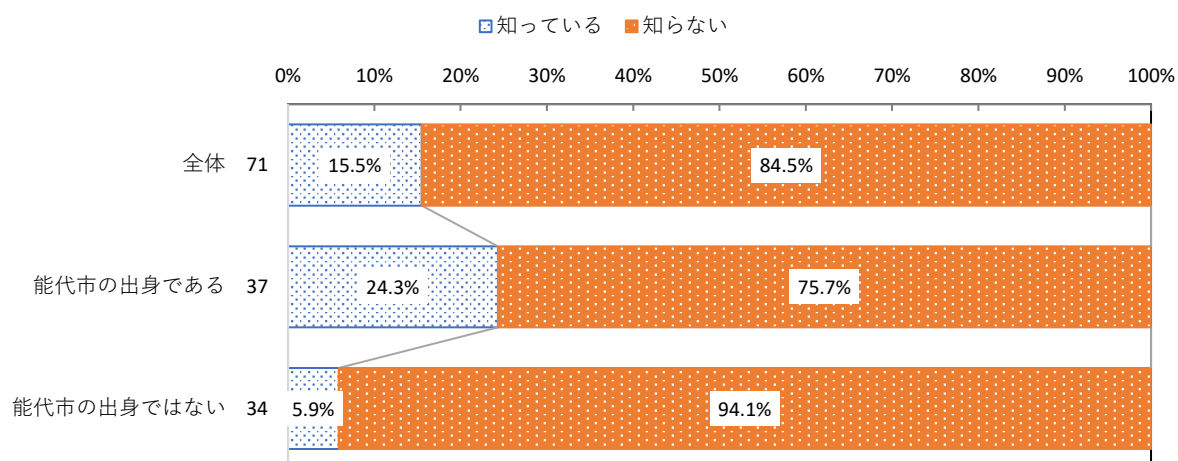
問11 (10) 地域活動の充実



問 12 能代市移住定住相談窓口「のしろ暮らす」を知っていますか。

「知っている」が 15.5%、「知らない」が 84.5%である。

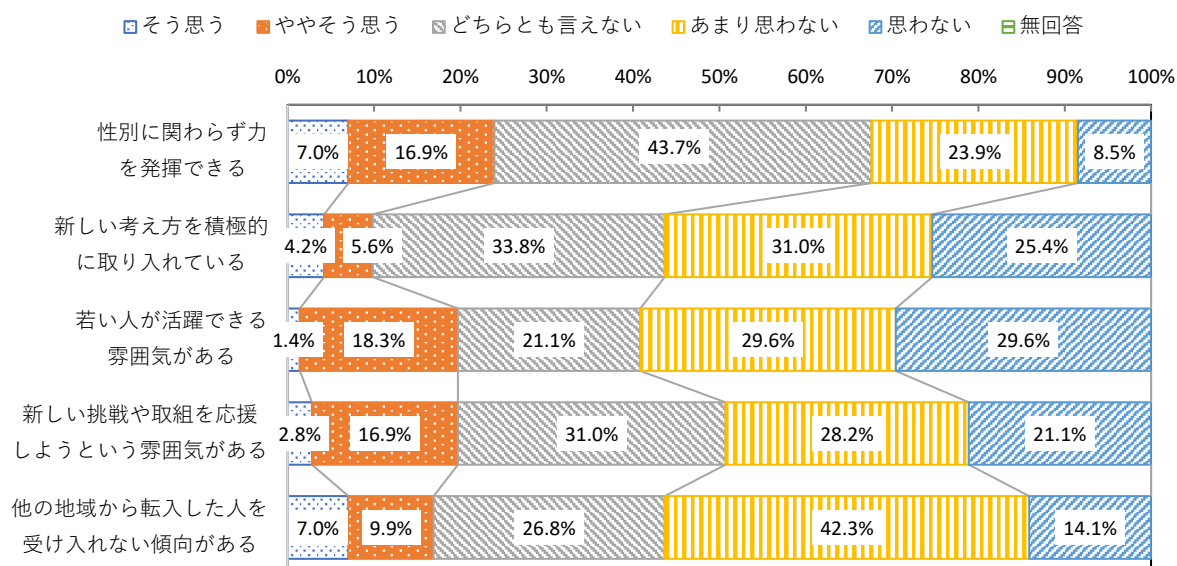
問12 「のしろ暮らす」の認知度



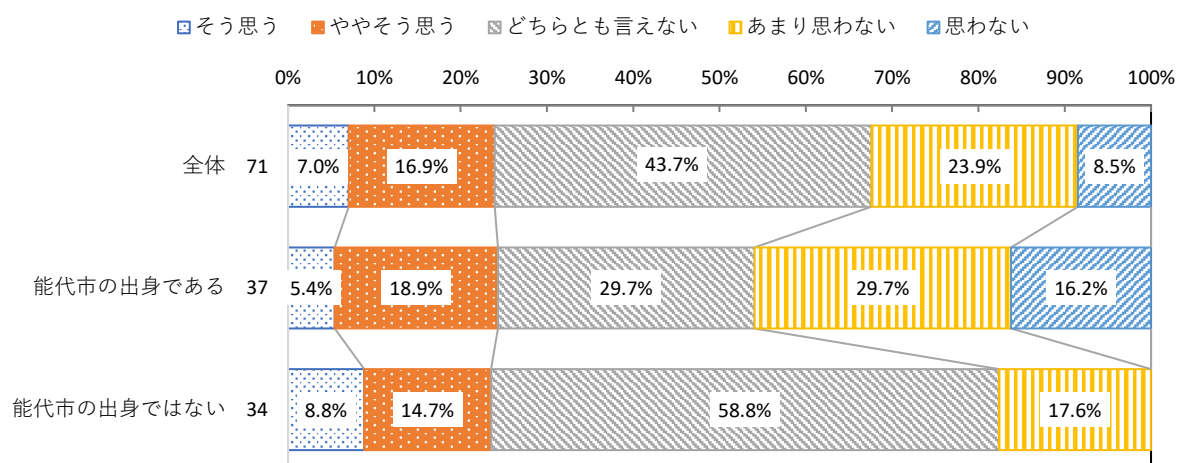
### 問 13 能代市の地域社会についてお尋ねします。次のことについてどう感じますか。

「そう思う」「ややそう思う」の多い順では、「性別に関わらず力を発揮できる」が 23.9%、「若い人が活躍できる雰囲気がある」および「新しい考え方を積極的に取り入れている」が 19.7%と続いている。「あまり思わない」「思わない」の多い順では、「若い人が活躍できる雰囲気がある」が 59.2%、「新しい考え方を積極的に取り入れている」「他の地域から転入した人を受け入れない傾向がある」が 56.4%と続いている。

問13 能代市の地域社会について

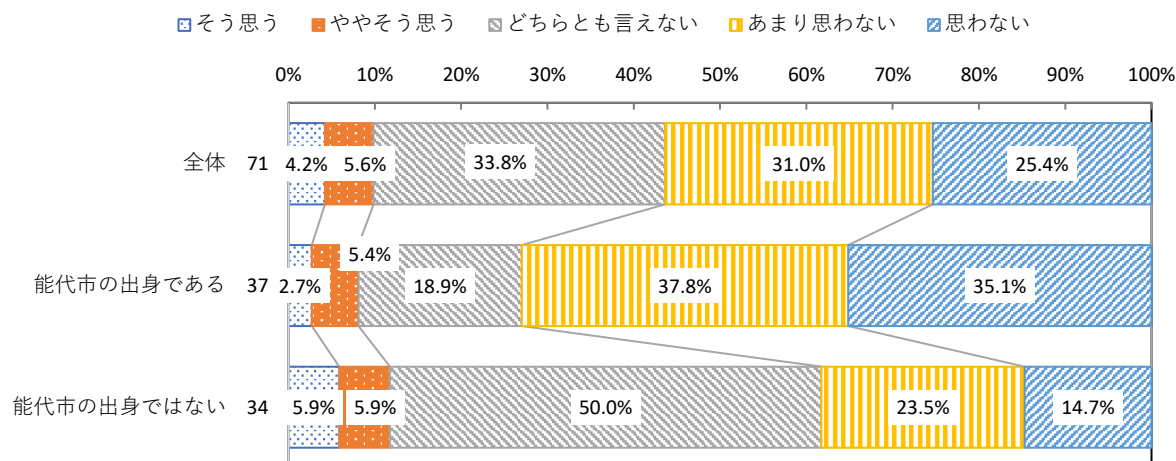


問13 (1) 性別に関わらず力を発揮できる

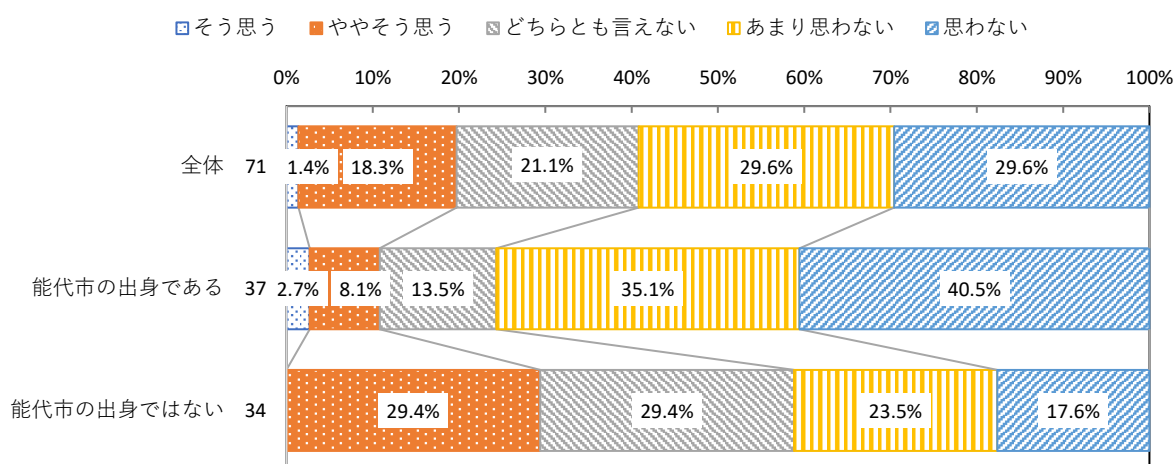




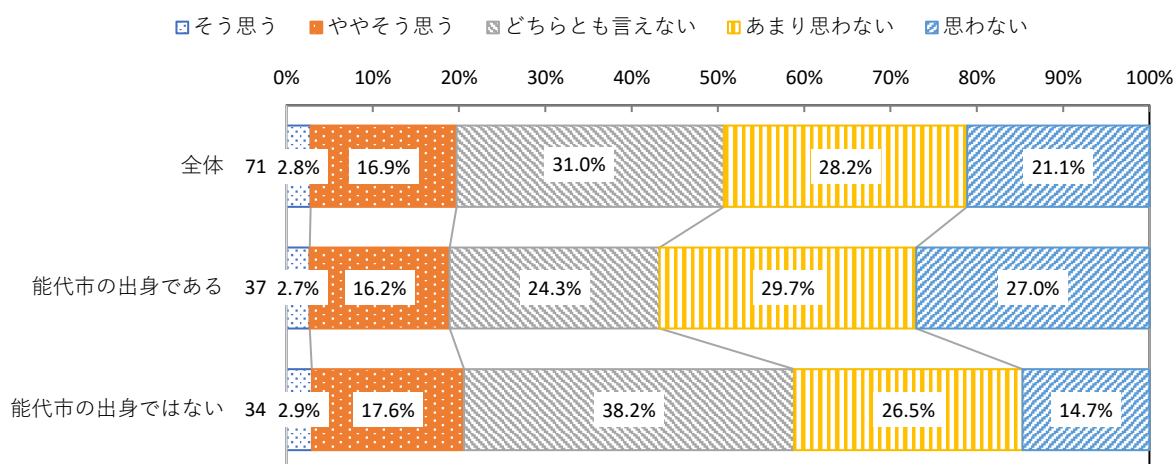
問13 (2) 新しい考え方を積極的に取り入れている



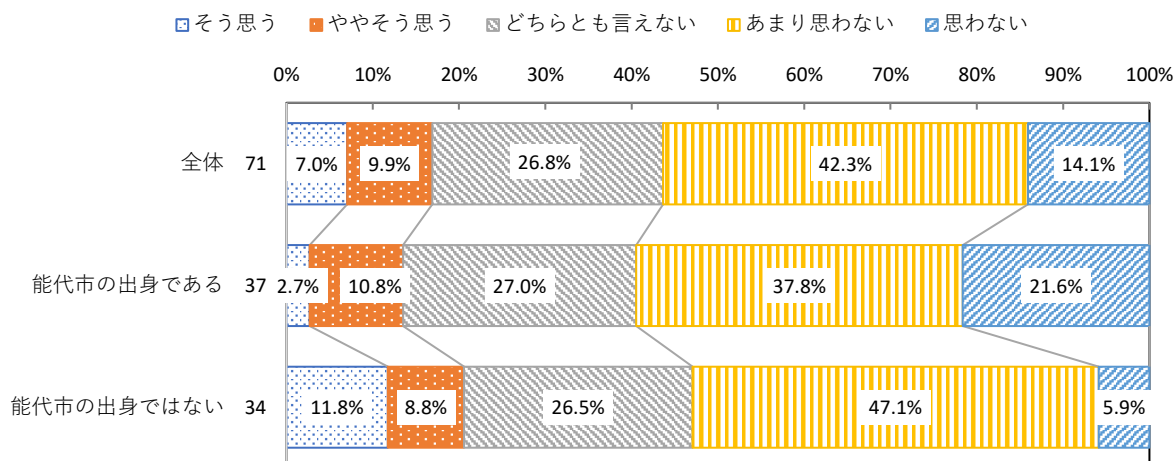
問13 (3) 若い人が活躍できる雰囲気がある



問13 (4) 新しい挑戦や取組を応援しようという雰囲気がある



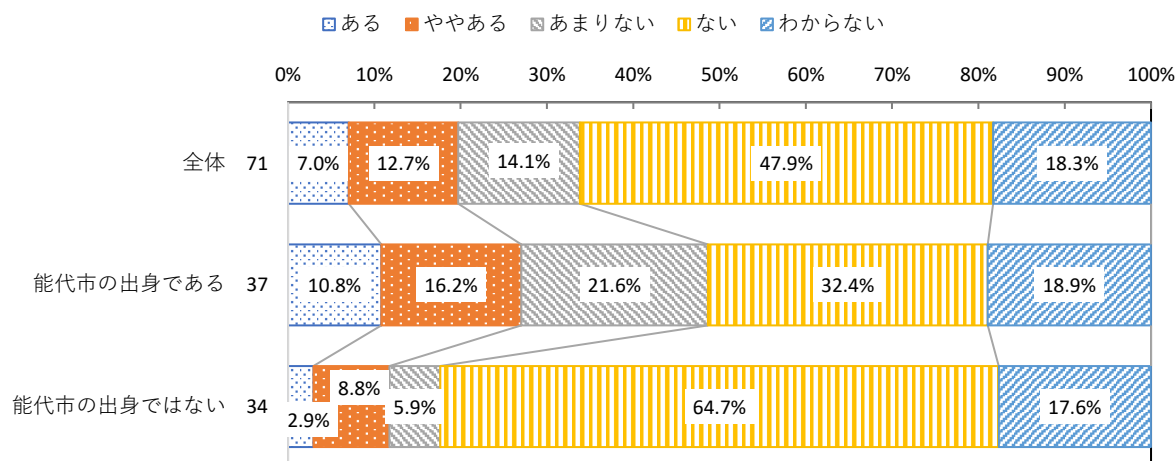
問13 (5) 他の地域から転入した人を受け入れない傾向がある



問 14 能代市は高校生の進学や就職の際の転出、女性の転出が多く、若者の地元定着が課題となっており、市では様々な施策に取り組んでいます。あなたは将来、また能代市に戻って住む可能性がありますか。

「ない」が47.9%と最も高く、「わからない」が18.3%、「あまりない」が14.1%と続いている。出身地別で比較すると、「ある」「ややある」について、能代市出身者が能代市以外の出身者を15.3P上回っている。

問14 能代市に戻る可能性



問 15 問 14 で戻って住む可能性が「あまりない」または「ない」と答えた方にお尋ねします。そう考える理由を自由にお書きください。

別添資料（記述まとめ）参照。